

取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

液晶プロジェクター

型名 **CP-WX410**
CP-WX410J



最初にお読みください

基本操作

応用操作

長くお使いいただくために

このたびは弊社の液晶プロジェクターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

はじめに

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保管してください。

この製品には保証書が添付されています。はじめに内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

もくじ



表紙	1
もくじ	2
はじめに	3
本機の特長	3
本書について	3
正しくお使いいただくために	
<必ずお読みください>	3
- 絵表示について	3
- 使用上のご注意	4
付属品の確認	12
レンズカバーの取付け	12
各部の名称	13
- プロジェクター (本機)	13
- 操作パネル	14
- 接続パネル	14
- リモコン	15
準備・設置	16
本機を設置する	16
他の機器と接続する	18
セキュリティ・スロット/バーを使う	20
電源に接続する	20
リモコンを準備する	22
- 電池を入れる	22
- リモコン信号について	22
- リモコン信号の周波数を変更する	22
- 簡易マウス/キーボードとして使う	24
基本操作	25
電源を入れる	25
電源を切る	26
ズーム (表示倍率)、	
フォーカス (焦点) を調節する	27
傾きを調節する	27
音量を調節する	28
音声を消す	28
映像入力信号を選択する	29
映像入力信号を検索する	30
画面の自動調整機能を使う	30
アスペクト (画面の縦横比) を選ぶ	31
画面の位置を調節する	31
キーストン (台形歪み) を調節する	32
画面を拡大する	32
映像を静止させる	33
映像を一時的に消す	33



本機のメニューを使う	34
メニュー機能の使い方	34
- メニューの表示と操作ボタン	34
- 簡単メニューの操作	35
- 詳細メニューの操作	35
簡単メニュー	36
映像メニュー	38
- ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順	40
表示メニュー	41
入力メニュー	43
設置メニュー	46
オーディオメニュー	48
スクリーンメニュー	49
その他メニュー	52
C.C. メニュー	64
点検とお手入れ	65
ランプを交換する	65
- ランプについてのご注意	65
- ランプの交換方法	66
エアフィルターを掃除/交換する	67
その他のお手入れ	69
- 内部の点検とお手入れ	69
- レンズのお手入れ	69
- キャビネット (本機外装) とリモコンのお手入れ	69
技術情報	70
パソコン信号について	70
- 対応信号例	70
- 初期設定信号	71
入出力信号端子について	72
- SCART RGB 信号の入力について	75
RS-232C 通信について	76
- ケーブルの接続	76
- 通信設定	76
- 通信コマンドフォーマット	76
RS-232C コマンド一覧	78
故障かなと思ったら	88
一括して初期設定にもどす	88
メッセージ表示について	89
インジケータ表示について	90
シャットダウンスイッチを使う	91
故障と間違えやすい現象について	92
仕様	95
一般仕様	95
外形寸法	95
保証とアフターサービスについて	
(必ずお読みください。)	96

はじめに

本機の特長

本機は、設置に場所を取らず、スクリーンまでの距離が短くても様々な映像を大画面に映し出すことができます。WXGA(1280x800)パネル搭載で、ワイドスクリーンパソコンにも対応しています。また、本機は、豊富な入出力端子を揃えており、幅広い用途にご使用いただけます。新方式の二重エアフィルターは、頻繁なお手入れの手間を省き、長くご使用いただけます。

本書について

以下をご参考に本書をご活用ください。

- ① 見出し：右ページの右端に記載されています。
- ② □：このマークのあとに、ご参照いただきたい記事のページや場所を記載しています。
- ③ **お知らせ**：本機や接続する機器などに関する参考情報を記載しています。

お知らせ



- 本書の内容は、製品の仕様を含め、改良のため予告無く変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の運用結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、あるいは全部を無断で複製、転載しないでください。

正しくお使いいただくために <必ずお読みください>

この製品をご使用になる前に、必ずこの「正しくお使いいただくために」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

絵表示について

本書ではこの製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

 <p>「注意」を示します。 この記号の後に続けて「気をつけなければならぬ」ことを記載しています。</p>	 「破裂注意」  「感電注意」  「高温注意」
 <p>「禁止」を示します。 この記号の後に続けて「してはいけない」ことを記載しています。</p>	 「分解禁止」  「水濡れ禁止」  「ぬれ手禁止」
 <p>「強制」を示します。 この記号の後に続けて「必ず行わなければならない」ことを記載しています。</p>	 「電源プラグをコンセントから抜け」  「アース線を必ず接続せよ」

使用上のご注意

警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご相談ください。



- ▶ 煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする。
 - ▶ 内部に異物や液体（金属や水）が入った。
 - ▶ 落とした、強い衝撃をあたえた。
 - ▶ 本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある。
- 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

子供やペットに注意する



誤った取扱いは、火災、感電、けが、やけど、視力障害などの原因となります。
お子様やペットのいる場所でのご使用や保管には十分ご注意ください。

異物や液体を入れない

本機の内部に異物や液体が入ると、火災や感電の原因となります。

万一、異物や液体が入ってしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。



- ▶ 花瓶、コップ、化粧品、薬品などの液体の入ったものや、ぬれた雑きんなどを、本機の上や近くに置かないでください。
- ▶ クリップやピンなどの金属の小物や、紙片などの燃え易いものを本機の上や近くに置かないでください。
- ▶ 付属品、信号ケーブル、信号アダプタ以外のものを、本機と一緒に箱やケースに入れないでください。

分解しない、改造しない

本機の内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。

本機や付属品を分解したり加工したりしないでください。



分解禁止

- ▶ 本機のキャビネットや付属品のケースは、本書に記載のある場合を除き、開けないでください。
- ▶ 本機や付属品を加工しないでください。
- ▶ 内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。
- ▶ ランプ、ランプカバー、エアフィルター、フィルターカバーなどの部品を外した状態で使用しないでください。

衝撃をあたえない

ぶついたり落としたりするとけがや破損、故障の原因となり、そのままご使用になると火災や感電の原因となります。

万一、衝撃をあたえてしまったら、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。



- ▶ 移動するときは電源コードや信号ケーブルの接続を外し、レンズカバーを閉じてください。
- ▶ アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。
- ▶ 修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用ください。

警告

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となり、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないください。



- ▶ キャスター（車）付きの台に載せる場合は必ずキャスター（車）止めをしてください。
- ▶ アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください（**27**）。
- ▶ 前面、側面、背面を下にして置かないください。
- ▶ 天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
- ▶ セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）やセキュリティ・バー（盗難防止ワイヤー／チェーン用バー）を落下防止用には使用しないでください。

高温に注意する

本機の使用時、排気口や排気口から出る空気、ランプカバーは高温になり、やけどや火災の原因となります。

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。



高温注意

- ▶ 排気口の近くにリモコンなどの物を置かないください。
- ▶ 金属の台など、熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。
- ▶ 使用後に本機を移動する場合は、本機を十分冷ましてから行ってください。

ぬらさない

本機や電源コードなどがぬれると火災や感電の原因となります。

水を掛けたり、水や雨の掛かる場所に置いたりしないでください。



水ぬれ禁止

- ▶ 風呂場やシャワー室、台所などに置かないください。
- ▶ 海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないください。
- ▶ 水槽や植木鉢の近くに置かないください。

レンズをのぞかない



本機の使用時は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないください。

指定の電源電圧で使用する



指定の電圧以外でのご使用は、火災や感電の原因となります。

必ず、本体に表示されている指定電圧、**交流 100V のコンセント**に接続してご使用ください。

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する



仕様の合わない電源コードや信号ケーブルを使用すると、火災や感電、故障や電波妨害の原因となります。

- ▶ 必ず同梱品をご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。
- ▶ 同梱品以外の接続ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。

警告

電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルやコネクタを傷つけない

損傷のある電源コードや電源アダプタ、信号ケーブルなどを使用すると、火災や感電の原因となります。

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。



- ▶ 本機など、重い物を載せないでください。
- ▶ ヒーターや本機の排気口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。
- ▶ コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。
- ▶ 投げたり、ひきずったりしないでください。
- ▶ 加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。

ぬれた手で電源を接続したり外したりしない



感電の原因となります。

ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

ぬれ手禁止

電源プラグは付着物をふき取ってから使用する



本機の電源端子や電源コード、電源アダプタのプラグ（刃）部分やその周辺に、ほこりや金属類などが付着していると、火災や感電の原因となります。

必ず接続の前に、取り除いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



電源の接続が不完全だと、感電の原因となったり、発熱して火災の原因となります。

電源コードや電源アダプタを接続するときは、根元まで確実に差し込んでください。

- ▶ ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。

アース線を必ず接続する



アース線を必ず接続せよ

アース線を接地しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。

本書の「電源に接続する」(P20)に従って、正しく接続してください。

- ▶ 2つ穴コンセントを使用する場合は、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。

▶ アース線を接続するときは、電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線をアース端子に接続してください。

- ▶ アース線を外すときは、先に電源アダプタをコンセントから抜いてから外してください。

アース線をコンセントに差し込まない



アース線をコンセントに差し込むと、火災や感電の原因となります。

アース線はアース端子以外には接続しないでください。

お手入れするときは電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因となります。

お手入れするときは、電源を切り、電源プラグを抜いてください。

必ず本書の「点検とお手入れ」(P65～69)をお読みになり、正しくお手入れしてください。

警告

ランプの取扱いに注意する

本機は、寿命のあるガラス製の高圧水銀ランプを使用しています。ランプの取扱いを誤ると、やけどの原因となったり、破裂してけがなどの原因となります。

万一、破裂した場合（破裂音がします）は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。排気口などから出るガスを吸い込んだり、目や口に入らないように十分換気し、販売店にご連絡ください。内部にガラス片が散乱しているおそれがありますので、ランプカバーを開けないでください。



破裂注意



高温注意

▶必ず本書の「ランプを交換する」(☐65, 66)をお読みになり、指定のランプを正しくご使用ください。

▶使用中や使用後、ランプとその周辺は高温となり、火傷の原因となります。ランプの交換は、電源を切ってプラグを抜き、45分以上放置して冷ましてから行ってください。

▶ランプに衝撃をあたえたり、傷つけたりしないように、丁寧に取扱いってください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。

電池の取扱いに注意する

電池の取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。

万一、飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください。

液漏れしたときは、すぐに乾いた布などで漏れ液をふきとって、新しい電池を入れてください。漏れ液が皮膚や衣服に着いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

目などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師にご相談ください。

▶交換するときは、指定のタイプ(☐22)の新しい(未使用の)電池を使用してください。種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い(使用した)電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。

▶電池ケースの極性表示(⊕、⊖)に従って正しく入れてください。

▶リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。

火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。

▶子供やペットが届かないところに保管してください。電池は小さいので、お子様やペットが飲み込むおそれがあります。

▶衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。

▶充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。

▶廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。



破裂注意

注意

重い物を載せたりぶら下げたりしない

不安定になって落ちたり倒れたりするとけがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。



- ▶本機の上に乗ったり、重い物を載せたりしないでください。
- ▶本書に指定のある場合や所定の別売品（販売店にお尋ねください）以外は、本機に取り付けたりぶら下げたりしないでください。

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない

内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。



- 湿気やほこりの多いところには置かないでください。
- ▶海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。
 - ▶調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気の多いところに置かないでください。
 - ▶喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない

内部温度が上がり過ぎると、本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。また熱や温風を当てるとキャビネットなどが傷む原因となることがあります。



- 温度が高くなる場所には置かないでください。
- ▶直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。
 - ▶本機や付属品を電子レンジに入れないでください。

吸気口、排気口をふさがない

通風が正常に行われないと内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。



- ▶風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。
- ▶吸気口、排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。
- ▶布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。
- ▶布や紙などの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

エアフィルターを定期的にお手入れする

エアフィルターがほこりなどで詰まったり正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて、本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。



- ▶必ず本書の「エアフィルターを掃除／交換する」(P.67, 68)をお読みにになり、指定のエアフィルターを正しくご使用ください。
- ▶エアフィルターは定期的にお手入れしてください。
- ▶エアフィルターやフィルターカバーを外した状態では使用しないでください。

注意

磁気を発生するものを近づけない



本機に磁気を近づけたり、磁気を発生するものの近くに置いたりすると、冷却ファンが止まったり回転速度に異常を生じることがあります。内部温度が上がり過ぎると、電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。

▶ 付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

使用しないときは電源プラグを抜く



電源プラグを
コンセント
から抜け

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを接続したまま放置すると、火災などの原因となることがあります。

▶ 長時間ご使用にならない場合は、電源プラグを抜いてください。

▶ 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

年に一度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にほこりなどがたまると、火災や感電の原因となったり、故障や映像不良の原因となることがあります。

年に一度は、内部の点検と掃除を販売店にご依頼ください。

▶ お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。

▶ 内部のお手入れは、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

お守りください

リモコンに衝撃をあたえないでください
破損や故障の原因となることがあります。

- ▶ リモコンを投げたり落としたりしないでください。
- ▶ 上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

リモコンをぬらさないでください

故障したり、電池が液漏れする原因となることがあります。

- ▶ 水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください

リモコン送信の障害となって、リモコンが利かないことがあります。

レンズを傷つけないでください

破損や故障の原因となったり、映像不良の原因となることがあります。

- ▶ 使用しないときはレンズカバーを閉じてください。
- ▶ レンズに硬いものを当てたり、こすったりしないでください。お手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラや眼鏡の清掃用）をご使用ください。
- ▶ 取付けレンズなどは、所定のもの（販売店にお尋ねください）以外取り付けしないでください。

レンズに直接手を触れないでください

レンズがくもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となることがあります。

光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください

リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

電波を発生するものを避けてください

本機の近くで電波を発生する装置を使用すると、映像が乱れる原因となることがあります。携帯電話やトランシーバなどは本機から離れてご使用ください。

本機使用中に電源プラグ、電源コードを抜かないでください

正しい手順をふまずに電源プラグを抜いたりすると、故障の原因となることがあります。また、冷却が正常に行われないと投写ランプがつきにくくなることがあります。電源は決められた手順（**26**）で切ってください。

- ▶ 停電や、シャットダウンスイッチ、電源スイッチ、ブレーカー、テーブルタップのスイッチなどを使用して、冷却完了前に電源を切った（切れた）場合は、電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

電源を入れるときは他の機器より先に、切るときは他の機器より後に行ってください
接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源プラグおよび電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

キャビネット（本機外装）やリモコンの取扱い、お手入れについて

- 取扱いやお手入れの方法を誤ると、表面が変質したり塗装がはがれることがあります。お手入れは正しい方法（**69**）で行ってください。
- ▶ ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
 - ▶ ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品や、溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
 - ▶ スプレーは使用しないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。
 - ▶ 化学雑きんなどのご使用については、その注意書に従ってください。

長時間見るときは、ときどき目を休めてください

長時間連続して画面を見ると目が疲れます。ときどき画面から離れて目を休めてください。

梱包材は大切に保管してください

修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

お知らせ

●寿命部品について

光学部品（ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS（Polarized Beam Splitter）、コントラストアップフィルム）および冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになると修理交換が必要になります。

▶本機は長時間連続使用を想定して設計されたものではありません。毎日6時間以上ご使用になる場合は、1年未満でも寿命部品の交換が必要になることがあります。また6時間以上連続してご使用になったり、短時間でも繰り返しご使用になると、寿命部品の交換サイクルは早くなります。

▶本機を傾けて使用すると、部品の寿命を縮めることがあります。アジャスタ脚の調節範囲以外は傾けて使用しないでください。

▶電源を頻繁に入れたり切ったりすると、部品の寿命を縮めることがあります。

●映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。投写面（スクリーンや壁面など）の特性により、映像の色あいやコントラストが、テレビやパソコンのモニタとは異なることがあります。故障ではありません。

偏光スクリーンでは画面が赤味を帯びて見える場合があります。ご使用にならないでください。

●液晶パネルの焼きつきについて

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様（95）と縦横比が異なる映像などを、長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●輝点、黒点について

本機は液晶パネルを使用した投写装置です。画面上に輝点（光ったままの点）や黒点（光らない点）が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

●結露にご注意ください

本機を、低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機の内部の投写レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったりすることがありますが、故障ではありません。本機が周囲の温度に慣れるに従って露が消え、映像は正常にもどります。

●冷却ファンの騒音について

本機は、使用環境に合わせて冷却ファンの回転速度を制御する機能を備えています。周囲の温度が高いと冷却ファンの回転速度も速くなり、騒音も大きくなります。

●ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効（LCDとCRTの同時表示またはCRTの設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。

●音声機能について

音量は、周囲に十分配慮して、適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

●セキュリティ・スロット／バーについて

本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

●この製品（付属品を含む）は、日本国内でのみ、ご使用になれます。

日本国外ではご使用にならないでください。また、この製品の保証書は日本国内でのみ、有効です。This product (including the accessories) is designed for use in Japan only, and cannot be used in any other countries. The warranty appended to this product is void out of Japan.

●電源高調波について

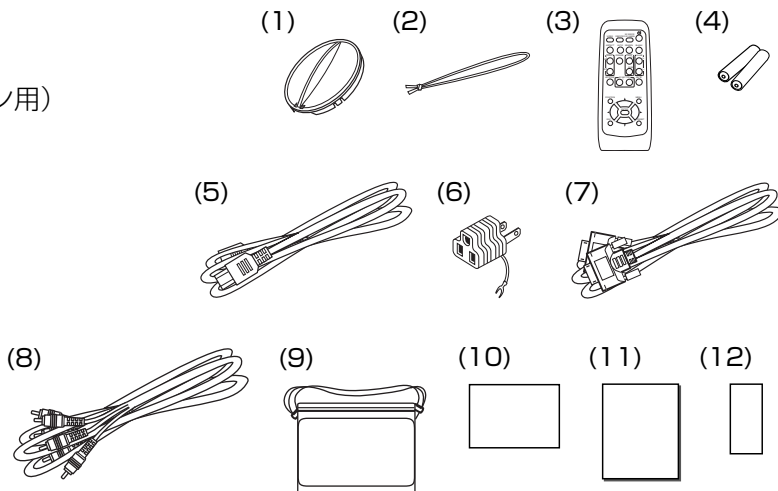
高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1相当当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

付属品の確認

初めに付属品をご確認ください。この製品にはプロジェクター本体（本機）の他に、以下のものが含まれています。万一不足しているものがあれば、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

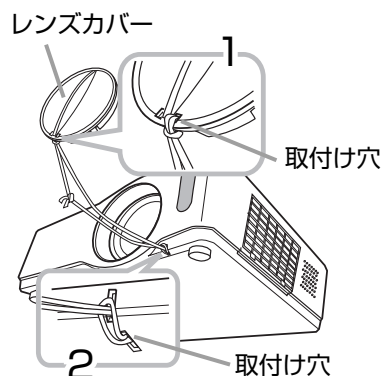
- (1) レンズカバー
- (2) ひも（レンズカバー取付け用）
- (3) リモコン
- (4) 単3型乾電池×2個（リモコン用）
- (5) 電源コード
- (6) 電源アダプタ
- (7) RGB 信号ケーブル
- (8) ビデオ / オーディオケーブル
- (9) ソフトケース
- (10) セキュリティラベル
- (11) 取扱説明書（本書）
- (12) 保証書



レンズカバーの取付け

紛失防止のため、レンズカバーは付属のひもで本体に取り付けてご使用ください。

1. ひもをレンズカバーの取付け穴に通し、ひもの結び目が端に来ないように、右図のように取り付ける。
2. ひものもう片方を本体底面のレンズカバー取付け穴に通し、ひものループにレンズカバーを通して、右図のように取り付ける。



警告



不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

電源コードや信号ケーブルを傷つけない

本機など、重い物を載せないでください。



電池の取扱いに注意する

子供やペットの手足が届くところに放置しないでください。

お守りください

梱包材は大切に保管してください

修理や引越しなどの輸送には、お買い上げの際に使用されていた梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズ周りの梱包にはご注意ください。

各部の名称

プロジェクター（本機）

(1) ランプカバー (☞65, 66)

この内側がランプケースです。ランプが取り付けられています。

(2) フォーカスリング (☞27) (3) ズームリング (☞27)

(4) 操作パネル (☞14)

(5) アジャスタボタン (× 2) (☞27)

(6) アジャスタ脚 (× 2) (☞27)

(7) リモコン受光部 (☞22)

(8) レンズ (☞27, 69)

(9) レンズカバー (☞12)

(10) 吸気口

(11) フィルターユニット (☞67, 68)

この奥に本機の主要吸気口があります。
ユニットの裏側にはエアフィルターが
挟み込まれています。

(12) スピーカー (☞28, 48)

(13) 排気口

(14) 電源端子 (☞20)

(15) 電源スイッチ (☞20, 25, 26)

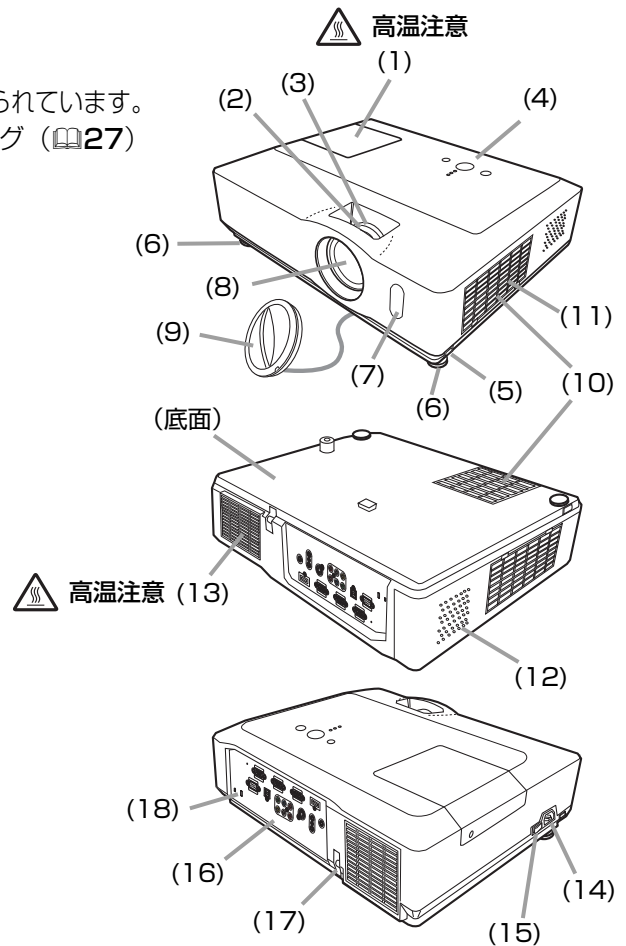
(16) 接続パネル (☞14)

(17) セキュリティ・バー (☞20)

(盗難防止ワイヤー／チェーン用バー)

(18) セキュリティ・スロット (☞20)

(盗難防止ロック用穴)



警告

衝撃をあたえない

アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、ランプカバーに触れたりしないでください。

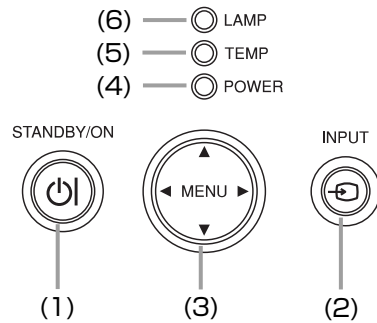
レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



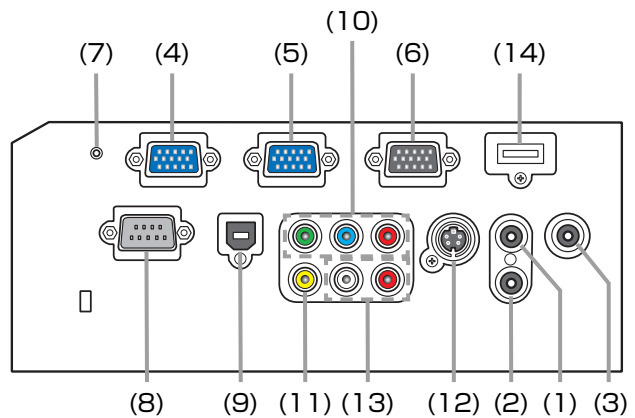
操作パネル

- (1) STANDBY/ON ボタン (☞25, 26)
- (2) INPUT ボタン (☞29, 34)
- (3) MENU ボタン (▲/▼/◀/▶) (☞34)
メニュー操作等で、
各々▲ (上) / ▼ (下) / ◀ (左) / ▶ (右) の
カーソルボタンとして機能します。
- (4) POWER インジケータ (☞25, 26, 90, 91)
- (5) TEMP インジケータ (☞90, 91)
- (6) LAMP インジケータ (☞90, 91)



接続パネル

- (1) AUDIO IN1 端子 (☞18, 48)
- (2) AUDIO IN2 端子 (☞18, 48)
- (3) AUDIO OUT 端子 (☞18)
- (4) COMPUTER IN1 端子 (☞18)
- (5) COMPUTER IN2 端子 (☞18)
- (6) MONITOR OUT 端子 (☞18, 47)
- (7) シャットダウンスイッチ (☞91)
- (8) CONTROL 端子 (☞18, 76)
- (9) USB 端子 (☞18, 24)
- (10) COMPONENT
(Y, Cb/Pb, Cr/Pr) 端子 (☞18, 75)
- (11) VIDEO 端子 (☞18, 75)
- (12) S-VIDEO 端子 (☞18)
- (13) AUDIO IN3 (L,R) 端子 (☞18, 48)
- (14) HDMI 端子 (☞18)



警告



不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

セキュリティ・スロットやセキュリティ・バーは転倒・落下防止用などの本機を支える目的で使用しないでください。

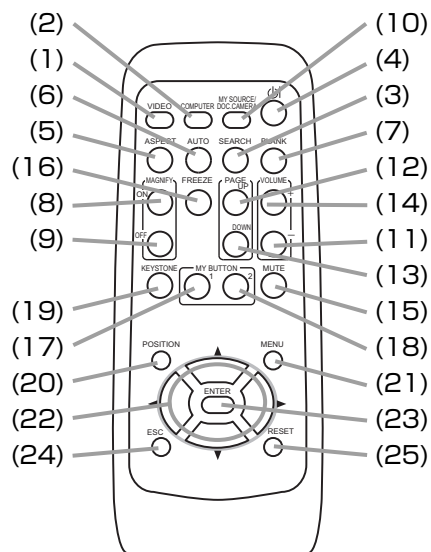
お守りください

電源は正しい手順で切ってください

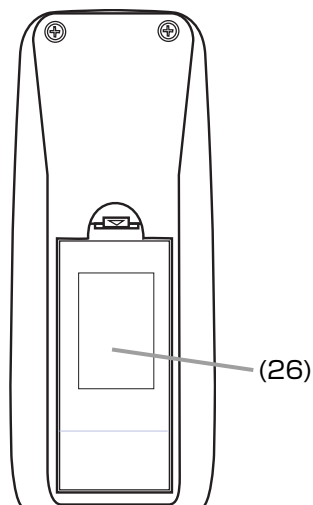
シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください (☞91)。シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチの「○」側を押し、放置して十分冷ましてください。

リモコン

- (1) VIDEO ボタン (☞29)
- (2) COMPUTER ボタン (☞29)
- (3) SEARCH ボタン (☞30)
- (4) STANDBY/ON ボタン (☞25, 26)
- (5) ASPECT ボタン (☞31)
- (6) AUTO ボタン (☞30)
- (7) BLANK ボタン (☞33)
- (8) MAGNIFY-ON ボタン (☞32)
- (9) MAGNIFY-OFF ボタン (☞22, 32)
- (10) MY SOURCE/DOC.CAMERA ボタン (☞29, 54)
- (11) VOLUME - ボタン (☞22, 28)
- (12) PAGE UP ボタン (☞24)
- (13) PAGE DOWN ボタン (☞24)
- (14) VOLUME + ボタン (☞28)
- (15) MUTE ボタン (☞28)
- (16) FREEZE ボタン (☞33)
- (17) MY BUTTON-1 ボタン (☞54)
- (18) MY BUTTON-2 ボタン (☞54)
- (19) KEYSTONE ボタン (☞32)
- (20) POSITION ボタン (☞31, 32)
- (21) MENU ボタン (☞34)
- (22) カーソルボタン
 ▲ (上) / ▼ (下) / ◀ (左) / ▶ (右) (☞24, 34)
- (23) ENTER ボタン (☞24, 34)
- (24) ESC ボタン (☞22, 24, 34)
- (25) RESET ボタン (☞22, 24, 34)
- (26) 電池カバー (☞22)



リモコン背面

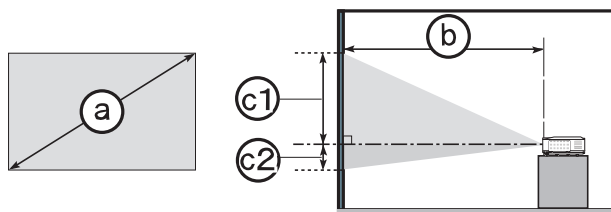


準備・設置

本機を設置する

本機は、高温、湿気、ほこりや直射日光を避け、安定した涼しい場所に設置してください。
 本機を設置の際、本機とスクリーンとの間に障害物がないことをよく確認してください。
 ご使用環境に合わせ、設置の方法と位置を決めてください。

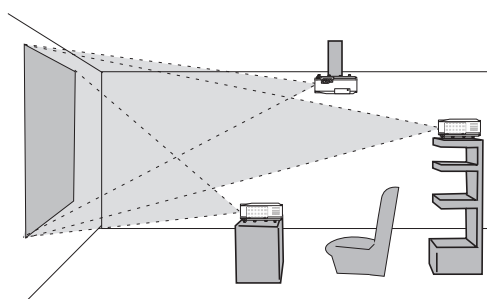
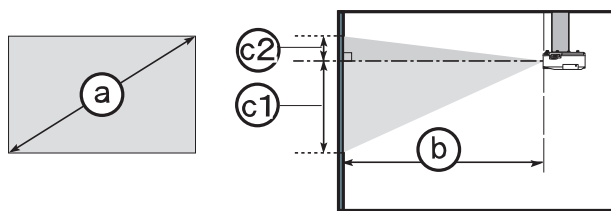
台や棚の上に置いて



- Ⓐ 画面サイズ（対角寸法）
- Ⓑ 投射距離（± 10%）
- Ⓒ Ⓓ スクリーン高さ（± 10%）

天吊りで

※天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。



本機は、周辺の壁や物から最低 30cm 以上離して設置してください。

本機とスクリーンの距離・寸法については下表をご参照ください。

下表の数値はフルスクリーン（1280 × 800）の場合の参考値（± 10%）です。

Ⓐ 画面サイズ (対角寸法)	16:10 画面								4:3 画面								
	Ⓑ 投射距離				スクリーン高さ				Ⓑ 投射距離				スクリーン高さ				
	最小		最大		Ⓒ	Ⓓ			最小		最大		Ⓒ	Ⓓ			
型 (inch)	m	m	inch	m	inch	cm	inch	cm	inch	m	inch	m	inch	cm	inch	cm	inch
30	0.8	0.9	36	1.1	44	40	16	1	0	1.1	41	1.3	50	45	18	1	0
40	1.0	1.2	49	1.5	59	53	21	1	0	1.4	56	1.7	67	60	24	1	0
50	1.3	1.6	61	1.9	74	66	26	1	1	1.8	70	2.1	84	75	29	2	1
60	1.5	1.9	74	2.3	89	79	31	2	1	2.1	84	2.6	101	90	35	2	1
70	1.8	2.2	86	2.6	104	92	36	2	1	2.5	98	3.0	118	105	41	2	1
80	2.0	2.5	99	3.0	119	106	42	2	1	2.8	112	3.4	135	119	47	2	1
90	2.3	2.8	111	3.4	134	119	47	2	1	3.2	126	3.9	152	134	53	3	1
100	2.5	3.1	124	3.8	149	132	52	3	1	3.6	140	4.3	169	149	59	3	1
120	3.0	3.8	149	4.5	179	158	62	3	1	4.3	169	5.1	203	179	71	4	1
150	3.8	4.7	186	5.7	224	198	78	4	2	5.4	211	6.4	254	224	88	5	2
200	5.1	6.3	249	7.6	299	264	104	5	2	7.2	282	8.6	338	299	118	6	2
250	6.4	7.9	311	9.5	374	330	130	7	3	9.0	352	10.8	423	373	147	8	3
300	7.6	9.5	374	11.4	449	396	156	8	3	10.7	423	12.9	508	448	176	9	4

本機を設置する（つづき）

警告



異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。



高温注意

高温に注意する

熱の伝わり易いものや燃え易いもの、熱に弱いものの上や近くで本機を使用しないでください。



分解禁止

分解しない、改造しない

本機や付属品を加工しないでください。

衝撃をあたえない

アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定な場所には置かないでください。

- ▶ キャスター（車）付きの台に載せる場合は必ずキャスター（車）止めをしてください。
- ▶ アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。
- ▶ 前面、側面、背面を下にして置かないでください。
- ▶ 天吊りなどの特殊な設置は、必ず事前に販売店にご相談ください。
- ▶ セキュリティ・スロット（盗難防止ロック用穴）を落下防止用に使用しないでください。

ぬらさない、ぬれる場所に置かない

風呂場やシャワー室、台所などに置かないでください。海や川、プールなどの水辺の近くや、屋外には置かないでください。水槽や植木鉢の近くに置かないでください。

注意

湿気、ほこりの多いところ、タバコの煙や油煙、湯気などの当たるところ、塩害のおそれのあるところに置かない

調理台、加湿器、植木鉢の近くなど、湿気が多いところに置かないでください。喫煙所や人通りの多い場所に置かないでください。

高温になるところに置かない

直射日光の当たるところ、ヒーターやエアコンの噴出し口の近くなど、熱源の近くや温風が当たるところには置かないでください。

吸気口、排気口をふさがない

風通しの良いところに、周辺の壁や物から 30cm 以上離して設置してください。吸気口、排気口をふさいだり、近くに物を置いたりしないでください。布団やカーペット上に置いたり、布などを被せたりしないでください。布や紙、テーブルクロスなどの吸い付く物を、吸気口の近くに置かないでください。

磁気が発生するものを近づけない

付属品、本書に示される指定品を除き、磁気シールドが施されていない磁気製品（磁気による盗難防止装置など）を本機に使用したり近づけたりしないでください。

お守りください

強い光を避けて設置してください

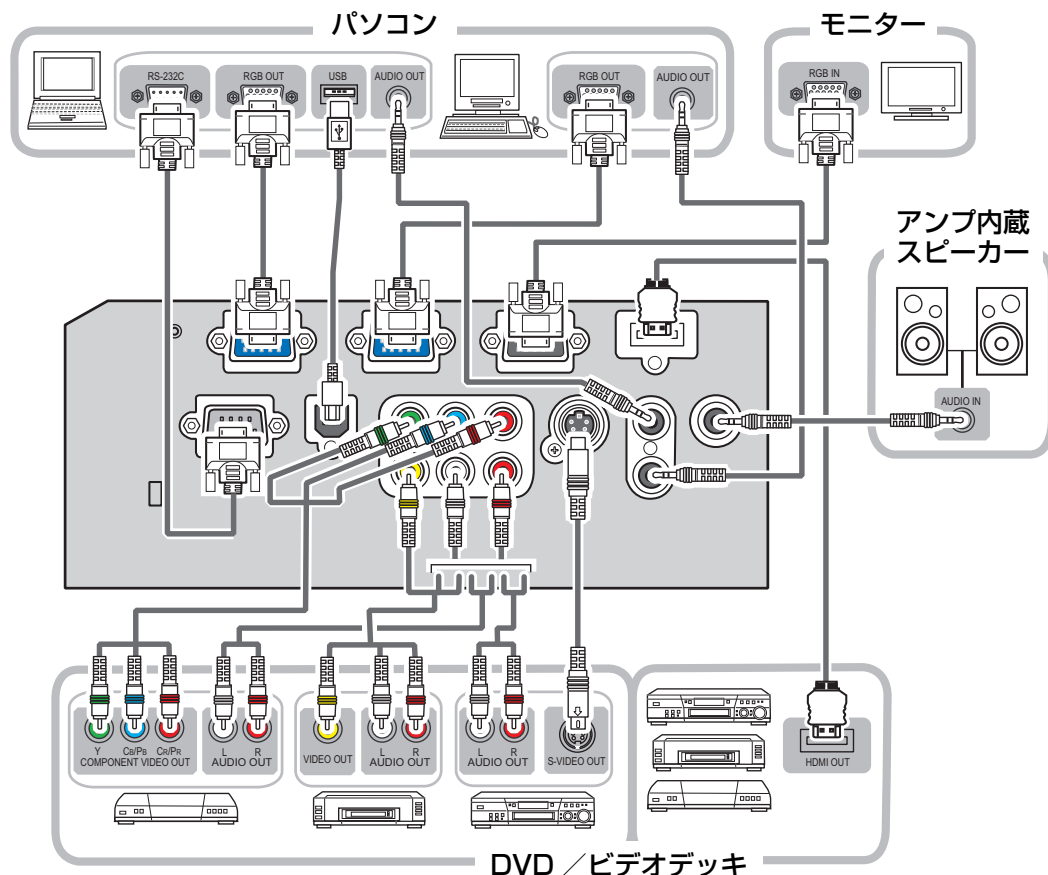
光源の近くや直射日光の当たる場所に設置しないでください。

電波が発生するものを避けて設置してください

他の機器と接続する

接続の前に、本機と接続してご使用になる機器の説明書をよくお読みください。機器、信号の種類によっては、特定のアダプタが必要な場合や、本機では正しく表示できない場合があります。信号レベル、信号タイミング、解像度、および端子形状などの仕様が本機に合うことを確認し（**70 ~ 76**）、必要な信号ケーブルやアダプタを準備してください。

本機および接続する機器の電源が切れていることを確認し、下図をご参考に各機器を接続してください。



警告



分解しない、改造しない

本機や付属品を加工しないでください。

分解禁止



信号ケーブルやコネクタを傷つけない

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

- ▶本機など、重い物を載せないでください。ヒーターや本機の排気口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。
- ▶コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。
- ▶投げたり、ひきずったりしないでください。
- ▶加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。



信号ケーブルやコネクタは所定のものを使用する

本機に同梱されているものは必ず同梱品をご使用ください。同梱品以外の信号ケーブルやコネクタは、販売店にご相談のうえ適切なものをご使用ください。

⚠ 注意



電源プラグを
コンセント
から抜く

接続するときは電源プラグを抜く

接続作業は、本機や接続する機器の電源を切って行ってください。
本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

接続は正しく行ってください

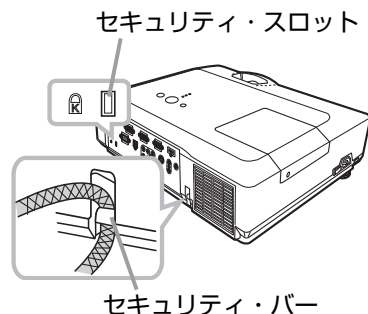
コネクタの形状や向きを確かめながら、固定ネジがあるものはネジをきちんと締めて固定してください。

お知らせ

- ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンの RGB 外部映像出力を有効（LCD と CRT の同時表示または CRT の設定）にしてご使用ください。詳しくはご使用になるノートパソコンの説明書をご覧ください。
- 入力信号によっては、画面の自動調整機能（**030, 42, 55**）が正しく働かなかったり、映像を表示できなくなったりすることがあります。特に、SYNC ON G 信号、コンポジットシンク信号入力には対応できない場合があります。また、複数の表示モードを持つパソコンでは、本機が対応していないモードを含む場合があります。あらかじめ、接続する機器の仕様と本機の仕様（「パソコン信号について」（**70, 71**）、「入出力信号端子について」（**72 ~ 75**））をご確認ください。
- パソコン上で解像度を切り替えるとき、画面の自動調整機能が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりすると、解像度切替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は、別の表示装置を使って解像度を切り替えてください。
- 本機は UXGA（1600 × 1200）信号まで表示できますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度（1280 × 800）に変換しています。映像品質は入力信号と本機のパネルの解像度が同じときに最良です。
- 本機は VESA DDC 2B に対応しています。本機を VESA DDC（Display Data Channel）対応のパソコンに接続してご使用になると、プラグ & プレイを実現できます。
 - ※プラグ & プレイは、パソコンと、表示装置などの周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。
 - ・本機の COMPUTER IN1 端子とパソコンを付属の RGB 信号ケーブルで接続してご使用ください。
 - ・本機は「プラグ & プレイ・モニタ」として認識されます。このとき、ディスプレイドライバは標準のものをご使用ください。
 - ・接続するパソコンによってはプラグ & プレイが動作しない場合があります。
- 本機の HDMI 端子は HDCP（High-bandwidth Digital Content protection）に対応しています。HDCP 対応の DVD プレーヤなどのビデオ信号を表示することができます。
- 本機は、以下の HDMI 信号に対応しています。
 - ・ビデオ信号：480i@60, 480p@60, 576i@50, 720p@50/60, 1080i@50/60, 1080p@50/60
 - ・パソコン信号：「パソコン信号について」（**70, 71**）をご参照ください
 - ・音声信号：フォーマット リニア PCM、サンプリング周波数 48kHz / 44.1kHz / 32kHz
- 本機は、HDMI および DVI 対応機器に接続することができますが、機器によっては映像が映らない、音声が出力されないなど、正常に動作しない場合があります。
- DVI 対応機器を本機に接続する場合は、DVI-HDMI 変換ケーブルで本機の HDMI 端子に接続の上、音声ケーブルを本機の音声入力端子（AUDIO IN1 ~ 3 端子）に接続してください。
- HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ付きのものをご使用ください。

セキュリティ・スロット／バーを使う

本機は、市販の盗難防止ロックをご使用になるためのセキュリティ・スロットと、盗難防止ワイヤーやチェーンをご使用になるためのセキュリティ・バーを備えています。セキュリティ・バーには直径10mmまでのワイヤーまたはチェーンを取り付けることができます。詳細は、ご使用になる盗難防止ロック、盗難防止ワイヤーやチェーンの説明書をご覧ください。



⚠ 注意



高温注意

盗難防止ワイヤー／チェーンを排気口の前に置かない

盗難防止ワイヤー／チェーンを排気口の前に置くと、高温になる場合があります。

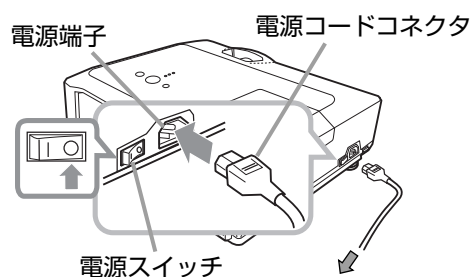
お知らせ

●本機のセキュリティ・スロットおよびセキュリティ・バーは盗難を完全に防ぐものではありません。盗難防止対策のひとつとしてご使用ください。

電源に接続する

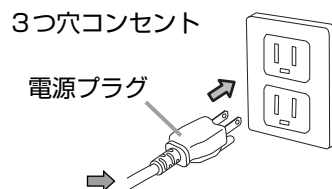
本機の電源端子と AC(交流)100V の電源コンセントを、付属の電源コードと必要に応じて電源アダプタで接続してください。

電源コードを接続する前に、かならず本機の電源スイッチが切れている（「〇」と表示されている側が押されている）ことを確認してください。



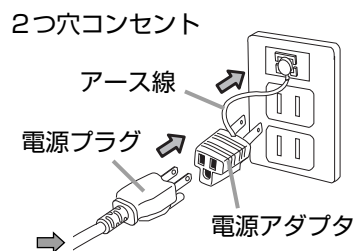
■3つ穴コンセントをご使用のとき

1. 電源コードコネクタを本機の電源端子に接続してください。
2. 電源プラグをコンセントに接続してください。



■2つ穴コンセントをご使用のとき

1. 電源コードコネクタを本機の電源端子に接続してください。
2. 電源アダプタのアース線をコンセントのアース端子に接続してください。
3. 電源アダプタをコンセントに接続してください。
4. 電源プラグを電源アダプタに接続してください。



お知らせ

●「その他」メニュー（**52**）で「オートオン」を「有効」に設定している場合、電源スイッチを入れた（「|」と表示されている側が押されている）まま電源プラグを接続すると、自動的に本機の電源が入ることがあります。トラブルを防ぐため、電源を切るときは所定の手順に従ってください。

警告



電源プラグを
コンセント
から抜け

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

指定の電源電圧で使用する

必ず、本体に表示されている指定電圧、交流 100V のコンセントに接続してご使用ください。

電源コードや電源アダプタは同梱品を使用する

電源コードや電源アダプタは本機に付属のものをご使用ください。傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。



電源プラグは付着物をふき取ってから使用する

必ず接続の前に、接続部やその周辺に付着しているほこりや金属類など取り除いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しないでください。



アース線を
必ず接続せよ

アース線を必ず接地する

2 つ穴コンセントを使用する場合、付属の電源アダプタをご使用になり、必ずアース線を接続してください。

アース線の接続は電源アダプタをコンセントに差し込む前に、アース線を外すときは電源アダプタをコンセントから抜いてから、行ってください。

電源コードや電源アダプタを傷つけない

傷や破損がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

本機など、重い物を載せないでください。

ヒーターや本機の排気口の近くなど、高温になる場所に置かないでください。

コードやケーブル部分を持って引っ張らないでください。

投げたり、ひきずったりしないでください。

加工したり、無理に曲げたり、加熱したりしないでください。



ぬれた手で電源を接続したり外したりしない

ぬれた手で電源コードや電源アダプタを取り扱わないでください。

アース線をコンセントに差し込まない

アース線はアース端子以外には接続しないでください。

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

セキュリティ・スロットを転倒・落下防止用に使用しないでください。

お守りください

電源を切るときは他の機器より後に行ってください

接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

リモコンを準備する

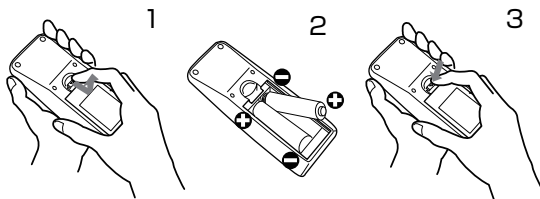
電池を入れる

付属のリモコンは単3型乾電池2本を使用します。ご使用の前に付属の、または市販の乾電池をリモコンに入れてください。

電池は必ず下記のものをご使用ください。

付属リモコン用電池：日立マクセル製、型名 LR6 または R6P

1. リモコンを右図のように持って、電池カバーのつまみを軽く手前に引きながら電池カバーを外してください。
2. リモコンの中に表示された極性表示（⊕、⊖）を確認し、電池の向きを合わせて入れてください。
3. 電池カバーをもとのように閉じてください。

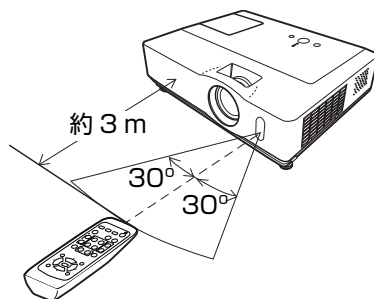


リモコン信号について

付属のリモコンは、本機の前面にあるリモコン受光部へリモコン信号を送って機能します。




リモコンからの信号は、左右に各 30°、距離約 3m までの範囲で有効です。

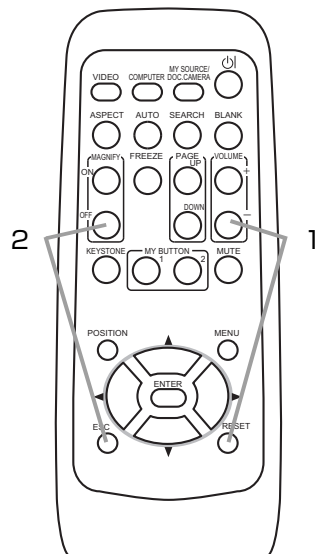
また、リモコン信号を、スクリーンなどに反射させて操作できる場合があります。



リモコン信号の周波数を変更する

付属のリモコンが効きにくいときや正常に動作しないとき、リモコン信号の周波数を変更すると改善される場合があります。付属のリモコンは、信号の周波数をモード 1（標準）とモード 2（高周波）の 2 種類に切り替えてご使用になれます。信号の周波数を変更するには、リモコンと本機のリモコン受光部、両方の設定変更が必要です。

1. リモコンの信号周波数モードを変更してください。
各モードに変更するには、リモコンの、下記のボタンを同時に約 3 秒間押してください。
モード 1（標準）：VOLUME - ボタンと RESET ボタン
モード 2（高周波）：MAGNIFY-OFF ボタンと ESC ボタン
2. リモコン受光部の信号周波数モードを変更してください。
「その他」メニュー（52）の「特別な設定」（55）- 「リモコン周波数」（56）で、リモコンの設定に合わせてリモコン受光部の設定を変更してください。



お知らせ

- リモコンとリモコン受光部、両方の設定が一致していないとリモコンは正常に動作しません。どちらか一方の設定を変更したら、もう一方の設定も変更してください。

⚠ 警告

電池の取扱いに注意する

取扱いを誤ると、破裂や発火、液漏れなどして、火災やけが、人体への傷害、周囲の汚染の原因となります。

- ▶ 交換するときは、新しい（未使用の）**日立マクセル製 型名：LR6 または R6P**の単3型乾電池2本を使用してください。
種類や銘柄の異なる電池を一緒に使用したり、古い（使用した）電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。傷のある電池は使用しないでください。電池ケースの極性表示（⊕、⊖）に従って正しく入れてください。
- ▶ リモコンを長時間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
- ▶ 火や水に入れないでください。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥したところに保管してください。子供やペットが届かないところに保管してください。
- ▶ 衝撃をあたえないでください。投げたり落としたりしないでください。
- ▶ 充電、短絡、分解、加工、はんだ付けなどしないでください。電池の電極部に金属を接触させないでください。ピンセットなどの金属製の物で持たないでください。
- ▶ 廃棄するときは、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従ってください。



破裂注意



高温注意

高温に注意する

排気口の近くにリモコンを置かないでください。



分解禁止

分解しない、改造しない

リモコンを加工しないでください。

お守りください

リモコンに衝撃をあたえないでください

リモコンを投げたり落としたりしないでください。上に乗ったり重い物を載せたりしないでください。

リモコンをぬらさないでください

水を掛けたり、ぬらしたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

リモコンと本機の受光部の間に物を置かないでください

リモコンは赤外線で本機に信号を送っています。（クラス1 LED 製品）リモコンと本機の受光部の間に障害物があると、リモコンが利かないことがあります。

光源や直射日光などの強い光を避けて設置してください

リモコン受光部に強い光が当たると、リモコンが正常に働かないことがあります。

簡易マウス／キーボードとして使う

付属のリモコンは、パソコンの簡易的なマウスやキーボードとしてご使用になることができます。

1. 本機の USB 端子 (B) とパソコンの USB 端子 (A) をケーブルで接続してください。
2. 下記のリモコンボタンがマウスやキーボードとして機能します。

(1) PAGE UP ボタン：

キーボードの PAGE UP キーとして機能します。

(2) PAGE DOWN ボタン：

キーボードの PAGE DOWN キーとして機能します。

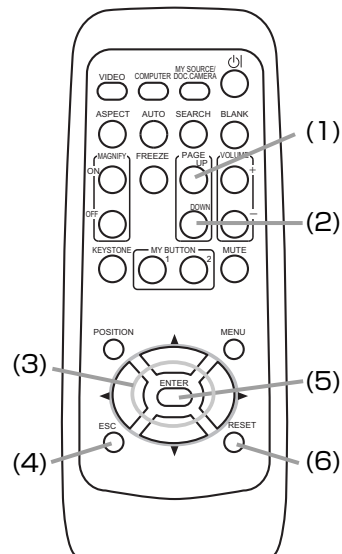
(3) ▲ (上) / ▼ (下) / ◀ (左) / ▶ (右) カーソルボタン：

それぞれ、マウスカーソルを ↑ / ↓ / ← / → に移動します。

(4) ESC ボタン：キーボードの ESC キーとして機能します。

(5) ENTER ボタン：マウスの左ボタンとして機能します。

(6) RESET ボタン：マウスの右ボタンとして機能します。



お守りください

本機の USB 端子 (B) は、パソコンの USB 端子 (A) 以外には接続しないでください。

簡易マウス／キーボード機能の間違ったご使用は、接続機器の破損の原因となることがあります。本機と接続する前に、ご使用になるパソコンの説明書をよくお読みください。

お知らせ

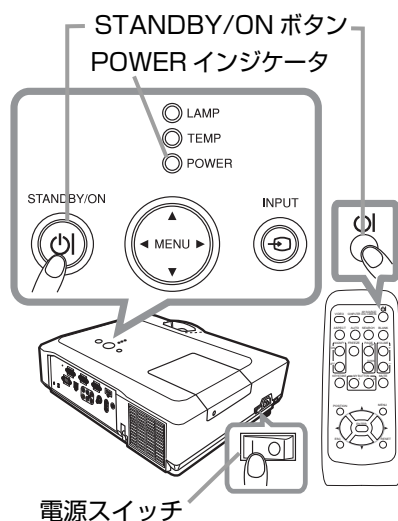
- 本機の簡易マウス／キーボード機能は、Windows 95 OSR 2.1 以上の OS を搭載し、汎用 USB マウス／キーボードを使用できるパソコンでご使用いただけます。ただしパソコンの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合もあります。
- ノートパソコンなどで、トラックボールのようなポインティングデバイスが内蔵されている場合、本機の簡易マウス／キーボード機能をご使用になるには、あらかじめパソコンの BIOS メニューで内蔵のポインティングデバイスを無効、外部マウスを有効に設定してください。設定については、ご使用になるパソコンの説明書に従ってください。
- 本機の簡易マウス／キーボード機能では、2 つ以上のボタンやスイッチの同時操作は無効です。
- 本機の簡易マウス／キーボード機能は、本機が正常動作しているときにのみ有効です。ランプ点灯 (ウォームアップ) / 消灯 (冷却動作) 中や、ブランク画面、メニューを表示している間などは操作できません。

基本操作

電源を入れる

1. 電源コードが正しく接続されているのを確認し、レンズカバーを外してください。
2. 電源スイッチの「I」と表示されている側を押してください。本機がスタンバイ状態となり、POWER インジケータが橙色に点灯します。
3. リモコン、または操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。ランプが点灯、ウォームアップを開始し、POWER インジケータが緑色に点滅を始めます。

ウォームアップを完了し、電源が起動すると、POWER インジケータは点滅をやめ、緑色に点灯します。



基本操作

警告



レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



高温注意

高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。

お守りください

本機の電源は他の機器より先に入れてください

接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

お知らせ

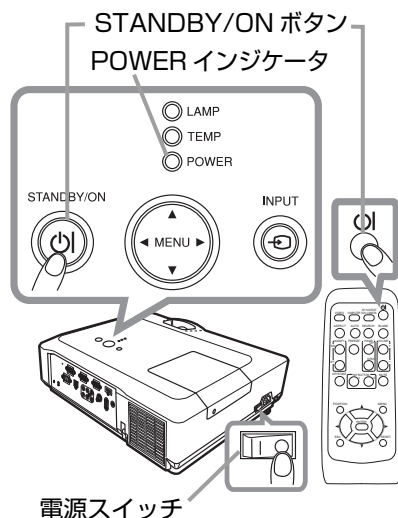
- 「その他」メニュー（52）の「オートオン」を「有効」に設定している場合、電源を入れる操作を行わなくても自動的に本機の電源が入ることがあります。

電源を切る

本機は、以下の手順を踏まなくても、電源スイッチやテーブルタップのスイッチ、ブレーカーをご使用になって電源を切ることができます。ただし、使用中に電源プラグ、電源コードを抜くと故障の原因となりますので、以下に従い、冷却中または冷却完了後に抜いてください。

1. リモコンまたは操作パネルの STANDBY/ON ボタンを押してください。「電源を切りますか？」のメッセージが約5秒間表示されます。
2. メッセージが表示されている間に、もう一度 STANDBY/ON ボタンを押してください。ランプが消灯し、冷却動作を開始します。冷却動作中は POWER インジケータが橙色に点滅します。
3. 冷却が終わるとスタンバイ状態となり、POWER インジケータは点滅をやめ、橙色に点灯します。電源スイッチの「O」と表示されている側を押してください。電源が切れて、POWER インジケータが消灯します。
4. レンズ部保護のためレンズカバーを閉じてください。

電源を切った後 10 分以上は、電源を入れないでください。本機の温度が十分に下がっていない状態で電源を頻繁に入れたり切ったりすると、ランプの寿命を縮めることがあります。



⚠ 警告



レンズをのぞかない

本機の使用中は、レンズから強い光が出ます。視覚障害などの原因となりますので、絶対にのぞかないでください。



高温注意

高温に注意する

使用中や使用後しばらく、排気口に近づいたり、レンズやランプカバーに触れたりしないでください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

使用しないときは電源プラグを抜く

本機の電源を完全に切るためには電源プラグをコンセントから抜いてください。

お守りください

本機の電源は他の機器より後に切ってください

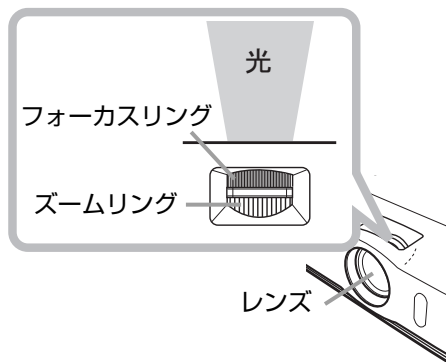
接続している他の機器（パソコンやビデオなど）のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、本機の電源の操作は、他の機器の電源が切れている状態で行ってください。

お知らせ

- 「その他」メニュー（**52**）の「オートオフ」（**53**）を「有効」に設定している場合、電源を切る操作を行わなくても自動的に本機の電源が切れることがあります。
- シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください（**91**）。

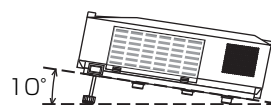
ズーム（表示倍率）、フォーカス（焦点）を調節する


1. ズームリングを左右にまわして画面の大きさを調節してください
2. フォーカスリングを左右にまわして、映像の焦点を合わせてください。



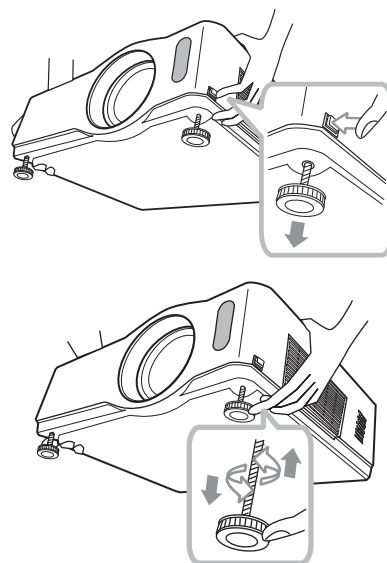
傾きを調節する

設置面が左右に傾いている場合、またスクリーンなどの投写面に傾きがある場合は、アジャスタ脚を使って、できるだけ本機を左右に水平に、またレンズ面と投写面を平行にしてください。本機のアジャスタ脚では、設置面に対し、前上がりに最大 10° まで傾けることができます。



アジャスタ脚とアジャスタボタンは、本機の左右側面下部、前寄りに一組ずつ計二組あります（ 13）。アジャスタボタンを押すと、同じ側面にあるアジャスタ脚の固定がはずれて、脚の長さを変えられます。アジャスタ脚の固定がはずれると本機が落ちることがありますので、本機をきちんと支えながらアジャスタボタンを操作してください。

1. 後部を設置面につけたまま、本機を背面から両手で支え、アジャスタボタンを押してください。アジャスタ脚の長さを変えられるようになります。
2. アジャスタボタンを押したまま、本機の位置（角度）を決めます。お好みの位置でアジャスタボタンを放してください。アジャスタ脚が固定されたのを確認して、静かに手を離し、本体を置いてください。
3. アジャスタ脚をネジのように回すと、アジャスタ脚を固定したまま長さを微調節できます。必要に応じてご利用ください。



基本操作

警告

衝撃をあたえない

アジャスタ脚は本体を落とさないように持った状態で操作してください。

不安定な場所に置かない、不安定な置きかたをしない

アジャスタ脚の調節以外は傾けて設置しないでください。

傾けて使用しない

傾けての使用は、前後方向 10° 以内で設置してください。10° 以上の角度に傾けた状態でのご使用は、故障や寿命を縮める原因となります。

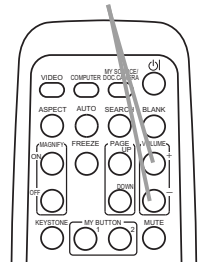


音量を調節する

リモコンの VOLUME + または VOLUME - ボタンを押すと、音量調節のためのガイドが表示されます。ガイドが表示されている間、VOLUME + / - ボタンで音量を調節できます。

約 5 秒間調節を行わないと、ガイドが消えて音量の調節が終了します。

VOLUME + / - ボタン



お知らせ

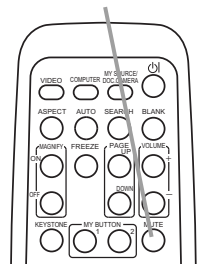
- AUDIO OUT 端子からの音量も調節することができます。
- 「オーディオ」メニュー (48) の「AUDIO」で「 𠂆 」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、音量は調節できません。また、「オーディオアウトスタンバイ」に「 𠂆 」が選択されていると、本機がスタンバイ状態の時には音量を調節できません。

音声を消す

リモコンの MUTE ボタンを押してください。音声が消え、MUTE ダイアログ（音量調節のためのガイドの先頭に「 𠂆 」が表示されているもの）が表示されます。ダイアログは約 5 秒で消えます。

もう一度 MUTE ボタンを押すか、VOLUME ボタンを押して音量の調節を開始すると、音声が復帰します。

MUTE ボタン



お知らせ

- 音声を消すと、AUDIO OUT 端子からの音声も出力されなくなります。
- 「オーディオ」メニュー (48) の「AUDIO」で「 𠂆 」が選択されている端子からの入力信号を選択しているときには、MUTE ボタンを押さなくても本機の内蔵スピーカーから音声は出力されません。また、「オーディオアウトスタンバイ」に「 𠂆 」が選択されていると、本機がスタンバイ状態の時には、MUTE ボタンを押さなくても AUDIO OUT 端子から音声は出力されません。
- 「C.C.」メニュー (64) の「ディスプレイ」が「オート」に設定されていると、C.C. 対応の、NTSC 方式のビデオ信号、S-ビデオ信号、または 480i@60 コンポーネントビデオ信号を受信しているときに MUTE ボタンを押すと、自動的に C.C. 機能が有効になります。

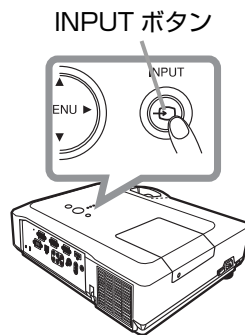
映像入力信号を選択する

■操作パネルで映像信号を選択する

操作パネルの INPUT ボタンを押すたびに、映像信号入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に、以下の順序で切り替わります。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 → HDMI
↑ VIDEO ← S-VIDEO ← COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr)

「その他」メニュー (52) の「オートサーチ」が「有効」に設定されていると、正常な入力信号を検出、受信するまで、各端子をくりかえし検索します。



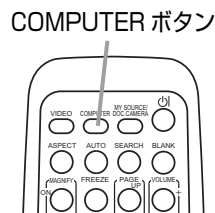
■リモコンの COMPUTER ボタンで RGB 信号 (パソコンからのアナログ映像信号)、HDMI 信号を選択する

リモコンの COMPUTER ボタンを押すたびに、RGB 信号、HDMI 信号の入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に以下の順序で切り替わります。

COMPUTER IN1 → COMPUTER IN2 → HDMI
↑

「その他」メニューの「オートサーチ」が「有効」に設定されていると、正常な入力信号を検出、受信するまで、各端子をくりかえし検索します。

選択されていた端子が COMPUTER IN1、COMPUTER IN2、HDMI のいずれかならその端子を起点に、それ以外なら COMPUTER IN1 を起点に検索します。



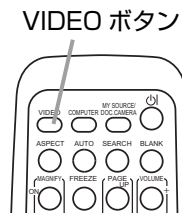
■リモコンの VIDEO ボタンでビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号 (DVD やビデオデッキなどからの映像信号) を選択する

リモコンの VIDEO ボタンを押すたびに、ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号の入力端子を切り替えることができます。選択されていた端子を起点に以下の順序で切り替わります。

COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr) → S-VIDEO → VIDEO
↑

「その他」メニューの「オートサーチ」が「有効」に設定されていると、正常な入力信号を検出、受信するまで、各端子をくりかえし検索します。

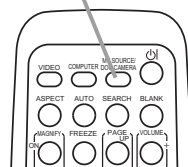
選択されていた端子が COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr)、S-VIDEO、VIDEO のいずれかならその端子を起点に、それ以外なら COMPONENT (Y,Cb/Pb,Cr/Pr) を起点に検索します。



■リモコンの MY SOURCE / DOC.CAMERA ボタンで入力信号を選択する (ドキュメントカメラからの映像信号を選択する)

リモコンの MY SOURCE / DOC.CAMERA ボタンを押して、「マイソース」(54) で設定した信号に切り替えることができます。「マイソース」で、ドキュメントカメラからの信号を入力している端子を設定すれば、ドキュメントカメラ用のボタンとして使用することができます。

MY SOURCE / DOC. CAMERA ボタン

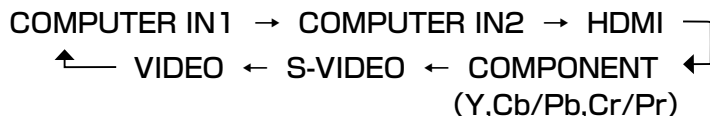


お知らせ

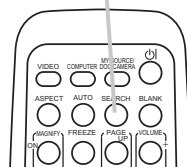
- COMPUTER IN1 端子、または COMPUTER IN2 端子が選択されると、画面上では、それぞれ COMPUTER1、COMPUTER2 と表示されます。

映像入力信号を検索する

リモコンの SEARCH ボタンを押すと、正常な入力信号を検出、受信するか起点に戻るまで、各端子からの入力信号を自動的に検索します。選択されていた端子を起点に、以下の順序で検索します。



SEARCH ボタン



正常な入力信号が見つからない場合は、SEARCH ボタンを押した時点の状態に戻って終了します。

お知らせ

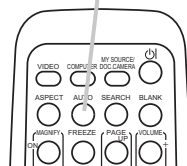
- COMPUTER IN1 端子、または COMPUTER IN2 端子が選択されると、画面上では、それぞれ COMPUTER1、COMPUTER2 と表示されます。
- 「その他」メニュー (☐52) の「オートサーチ」が「有効」に設定されていると、正常な入力信号を検出、受信するまで各端子をくりかえし検索します。

画面の自動調整機能を使う

リモコンの AUTO ボタンを押すと画面の自動調整が実行されます。調整される項目は、受信中の映像信号により異なります。

自動調整機能を使わない場合、または自動調整を実行後、映像をお好みに合わせて手動で操作、調節したい場合は、「表示」メニュー (☐41, 42) をご参照ください。

AUTO ボタン



■ RGB 信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が自動的に調整されます。また、水平サイズが初期設定に戻ります。

パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

■ビデオ信号、S-ビデオ信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置が初期設定に戻ります。

また、「入力」メニュー (☐43) の「ビデオフォーマット」(☐44) が「オート」に設定されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。

■コンポーネントビデオ信号を受信している場合

画面の垂直位置、水平位置、クロック位相が初期設定に戻ります。

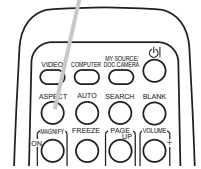
お知らせ

- 画面の自動調整には 10 秒程度の時間がかかることがあります。
- 「その他」メニュー (☐52) の「特別な設定」(☐55) - 「オートアジャスト」で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。
- 受信している映像信号やお客様のご使用環境（ケーブル長・種類、分配器の使用等）によっては、画像の位置やサイズが合わない場合があります。この場合は、手動で操作、調節してください。対応信号については「パソコン信号について」(☐70, 71) を参照してください。
- ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している時に画面の自動調整を実行すると、画面の端に線などが映る場合があります。お好みで、画面の位置 (☐31)、および「表示」メニュー (☐41) の「オーバースキャン」を調節してください。

アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ

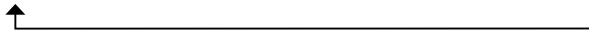
リモコンの ASPECT ボタンを押すたびに、アスペクトが切り替わります。選択できるアスペクトは、受信中の映像信号により異なります。「ノーマル」では、受信中の映像信号そのままの縦横比で表示されます。

ASPECT ボタン



■ RGB 信号を受信している場合

ノーマル → 4 : 3 → 16 : 9 → 16 : 10 → リアル



■ HDMI 信号を受信している場合

ノーマル → 4 : 3 → 16 : 9 → 16 : 10 → 14 : 9 → リアル



■ ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している場合

4 : 3 → 16 : 9 → 16 : 10 → 14 : 9 → リアル

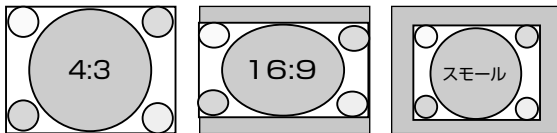


■ 映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できない場合 (ASPECT ボタンは無効です)

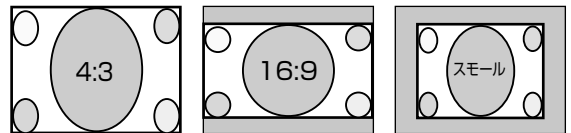
16 : 10 (固定)

- 表示例 -

入力信号が 4 : 3 信号の例



入力信号が 16 : 9 信号の例



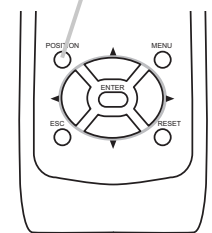
画面の位置を調節する

1. リモコンの POSITION ボタンを押してください。「位置」ダイアログが表示されます。
2. ダイアログが表示されている間に、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で画面位置を調節してください。

画面の位置調節を取り消すにはダイアログが表示されている間にリモコンの RESET ボタンを押してください。画面をもとの位置（信号を受信した時点の表示位置）に戻すことができます。

数秒間調節を行わないか、もう一度 POSITION ボタンを押すと、ダイアログが消えて画面位置の調節を終了します。

POSITION ボタン

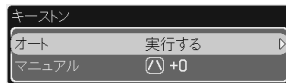


お知らせ

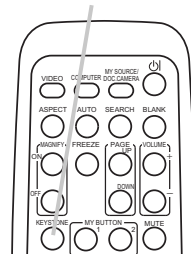
- ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している時に画面の位置を調節すると、画面の端に線などが映る場合があります。
- ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している時は、「表示」メニュー (41) の「オーバースキャン」の設定によって調節できる範囲が異なります。「オーバースキャン」が 10 に設定されていると、画面の位置は調節できません。
- メニューが表示されているときに POSITION ボタンを押すと、メニューの表示位置を調節することができます。ただし、このときには画面の位置は調節できません。
- HDMI 信号を受信しているときは画面位置を調節できません。

キーストン (台形歪み) を調節する

1. リモコンの KEYSTONE ボタンを押してください。キーストンを調節するための操作ガイドが表示されます。
2. カーソルボタン▲/▼でオートあるいはマニュアルを選択してください。オートはキーストンの自動調整を行います。カーソルボタン▶で実行してください。
マニュアルはキーストンを手動で調節できます。カーソルボタン▶を押してガイドを表示し、カーソルボタン▲/▼で調節してください。



KEYSTONE ボタン



数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 KEYSTONE ボタンを押すと、ガイドが消えてキーストンの調節を終了します。

お知らせ

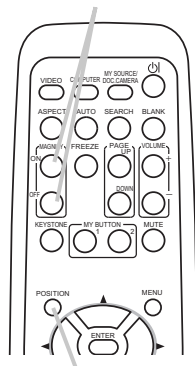
- キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。
- スクリーンが傾いていたり、本機を下向きに投射させたりすると、正しく補正できないことがあります。
- この機能は、できるだけズーム調節を WIDE (大きく表示) に設定してお使いください。ズーム調節が TELE (小さく表示) 側に設定されていると、過補正となることがあります。
- 本機がほぼ水平 (前後方向に約±3°以下) に設置されているとき、キーストンの自動調整は動作しません。
- 本機の傾きが (前後方向) 約±30°以上に設置されているとき、キーストンの自動調整は正しく動作しません。
- この機能は状態監視機能が有効のときは選択できません。「その他」メニュー (52) の「セキュリティー」(57) - 「状態監視」(60, 61) をご参照ください。

画面を拡大する

1. リモコンの MAGNIFY-ON ボタンを押すと「拡大」ダイアログが表示され、画面が拡大表示されます。
2. カーソルボタン▲/▼で拡大率を調節できます。
3. 拡大位置を調節したい場合は、POSITION ボタンを押してください。「位置」ダイアログが表示され、カーソルボタン▲/▼/◀/▶で拡大位置を調節することができます。拡大位置を確定するにはもう一度 POSITION ボタンを押してください。

各ダイアログが表示されている時に、数秒間なにも操作をしないとダイアログは消えますが、拡大表示は解除されません。拡大表示を解除するには、リモコンの MAGNIFY-OFF ボタンを押してください。

MAGNIFY-ON/-OFF ボタン



POSITION ボタン

お知らせ

- 入力信号が変化したときや表示状態を変更する操作 (自動調整やアスペクトの切替えなど) を実行したときにも画面の拡大を終了します。
- 画面を拡大表示すると、キーストンの状態が正しく表示されないことがあります。拡大表示を解除すると、もとの状態に戻ります。
- テンプレート画面表示 (51) 中は、画面を拡大表示できません。

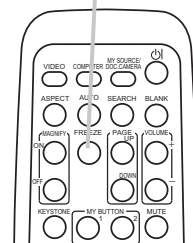
映像を静止させる

リモコンの FREEZE ボタンを押すと、映像が静止し、「静止」ダイアログが表示されます。

「スクリーン」メニュー (☞49) の「メッセージ」 (☞50) でメッセージを「表示しない」に設定している場合は「静止」ダイアログは表示されません。

映像の静止を解除するには、もう一度 FREEZE ボタンを押してください。ダイアログが消えて映像の静止を解除します。

FREEZE ボタン



お知らせ

- 操作パネルのボタンを押したときにも映像の静止を終了します。また、リモコンの他のボタンを押したときや、CONTROL 端子からコマンドを受けた場合にも終了することがありますのでご注意ください。
- 本機は同じ映像を長時間表示し続けると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残ることがあります。映像を静止させたまま放置したり、解除するのを忘れてたりしないようご注意ください。
- 映像を静止させても、音声は消えません。あらかじめ音量を調節するか、音声を消してから映像を静止させてください。

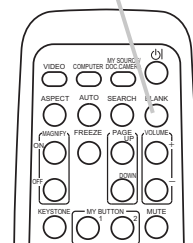
基本操作

映像を一時的に消す

リモコンの BLANK ボタンを押すと、映像が消えてブランク画面が表示されます。ブランク画面は「スクリーン」メニューの「ブランク」 (☞49) で設定できます。

もう一度 BLANK ボタンを押すとブランク画面が消え、もとの映像表示に戻ります。

BLANK ボタン



お知らせ

- 操作パネルのボタンを押したときにもブランク画面の表示を終了します。また、リモコンの他のボタンを押したときや、CONTROL 端子からコマンドを受けた場合にも終了することがありますのでご注意ください。
- ブランク画面を表示しても、音声は消えません。映像と音声を同時に消すには、AV ミュート機能 (☞54) をご使用ください。

本機のメニューを使う

メニュー機能の使い方

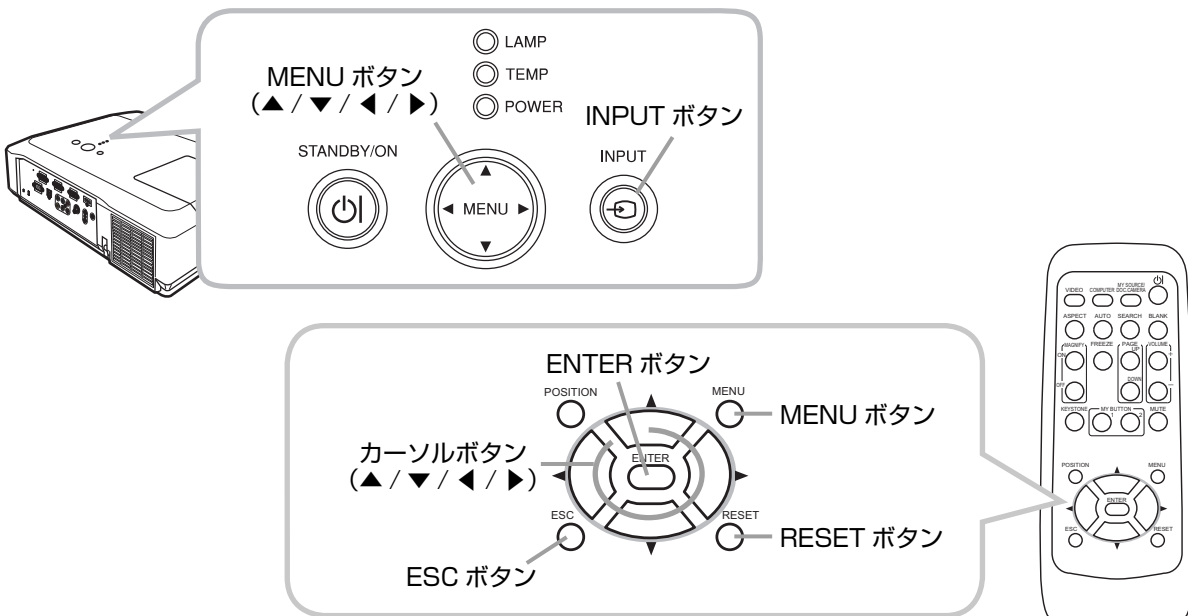
詳細な設定や複雑な調節には本機のメニュー機能をご使用ください。

本機には、よく使われる機能をまとめた簡単メニューと、機能別に分類した詳細メニューがあります。詳細メニューには、「映像」「表示」「入力」「設置」「オーディオ」「スクリーン」「その他」「C.C.」の8個のメニューがあります。どのメニューも基本操作は同様です。

メニューの表示と操作ボタン

本機のメニュー操作には、主に下図のボタンを使用します。操作パネルの MENU ボタン (▲ / ▼ / ◀ / ▶) は、各々カーソルボタンとしてご使用いただけます。

はじめに、操作パネルの MENU ボタンのいずれか、またはリモコンの MENU ボタンを押してください。簡単メニューまたは詳細メニューのどちらか、前回で使用になっていたほうのメニューが表示されます。電源を入れた後は必ず簡単メニューが表示されます。



お知らせ

- メニュー画面を表示中にリモコンの POSITION ボタンを押すと、カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶でメニュー画面を移動させることができます。

簡単メニューの操作

■詳細メニューに切り替えたいときは、「詳細メニューへ…」を選択、実行してください。

1. 簡単メニューが表示されたら、カーソルボタン▲/▼で操作したい項目を選択してください。選択されている項目は黄色く反転表示されます。
2. カーソルボタン◀/▶で選択した項目の設定、調節、および実行することができます。

■操作の途中で RESET ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。ただし、「表示言語」や「フィルタータイマー」などの項目は初期化されません。

■数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 MENU ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。



簡単メニュー

詳細メニューの操作

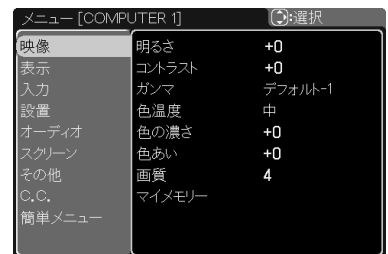
■簡単メニューに切り替えたいときは、「簡単メニュー」から「簡単メニューへ…」を選択、実行してください。

1. 詳細メニューが表示されたら、カーソルボタン▲/▼で、操作したいメニューを選択してください。選択したメニュー中の項目が右側に表示されます。
2. カーソルボタン▶(または ENTER ボタン)を押すと、選択カーソル(黄色の反転表示)が右側に移ります。操作したい項目をカーソルボタン▲/▼で選択してください。
3. カーソルボタン▶(または ENTER ボタン)を押すと、選択した項目を実行、もしくは操作するためのダイアログが表示されます。ダイアログに従って操作してください。

■メニュー右側の項目を選択中に RESET ボタンを押すと、選択中の項目を初期設定にもどすことができます。また、メニューを選択中に RESET ボタンを押すと、そのメニューの初期化確認ダイアログが表示されます。ただし、「表示言語」、「クロック位相」、「音量」などの項目は初期化されません。

■カーソルボタン◀(または ESC ボタン)を押すと、一つ前のメニュー表示に戻ることができます。

■数秒間なにも操作を行わないか、もう一度 MENU ボタンを押すと、表示が消えて操作を終了します。



詳細メニュー


簡単メニュー（つづき）

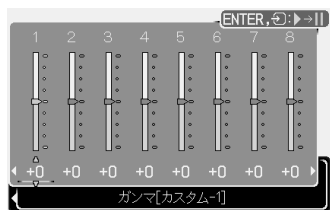
設定項目	操作内容
明るさ	カーソルボタン◀ / ▶で、映像の明るさを調節できます。 「映像」メニュー（☎38）の「明るさ」をご参照ください。
コントラスト	カーソルボタン◀ / ▶で、映像のコントラストを調節できます。 「映像」メニューの「コントラスト」をご参照ください。
色の濃さ	カーソルボタン◀ / ▶で、色の濃さを調節できます。 「映像」メニューの「色の濃さ」をご参照ください。
色あい	カーソルボタン◀ / ▶で、色あいを調節できます。 「映像」メニューの「色あい」をご参照ください。
画質	カーソルボタン◀ / ▶で、画質を調節できます。 「映像」メニューの「画質」（☎39）をご参照ください。 お知らせ ●選択した瞬間にノイズが発生することがありますが故障ではありません。
静音	カーソルボタン◀ / ▶で、標準モード / 静音モードを選択できます。 「設置」メニュー（☎46）の「静音」をご覧ください。
反転表示	カーソルボタン◀ / ▶で、映像を上下左右に反転することができます。 「設置」メニューの「反転表示」（☎47）をご参照ください。 お知らせ ●その他」メニュー（☎52）の「セキュリティ」（☎57）－「状態監視」（☎60）を「有効」に設定している状態で反転モードを変更し、電源を切ってから再度電源を入れると、状態監視アラームが表示されます。
初期化	「簡単メニュー」の設定を一括して初期化できます。 カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、確認のためのダイアログが表示されます。 初期化する ← 初期化しない 初期化を実行するときは、カーソルボタン▲を押して「初期化」を選択してください。 お知らせ ●「フィルタータイマー」と「表示言語」は初期化されません。
フィルタータイマー	フィルタータイマーの初期化をします。 メニューに表示された数字は、エアーフィルターの使用時間です。 「その他」メニュー（☎52）の「フィルタータイマー」（☎53）をご参照ください。
表示言語	カーソルボタン◀ / ▶で、メニューなどのオンスクリーン表示の表示言語を選択できます。 「スクリーン」メニュー（☎49）の「表示言語」をご参照ください。
詳細メニューへ...	この機能は、「詳細メニューへ...」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。 カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、「簡単メニュー」を詳細メニュー（「映像」、「表示」、「入力」、「設置」、「オーディオ」、「スクリーン」、「その他」、「C.C.」メニュー）に切り替えられます。 詳細メニューには、より多彩な機能を備えております。お好みに合わせた調節や設定にご活用ください。（☎38～64）

映像メニュー（つづき）

ガンマおよび色温度のカスタムモード調節手順

1. カスタムモードの調節メニューを表示する

「映像」メニューの「ガンマ」、もしくは「色温度」（38）で、カスタムモード（"カスタム"のつく各モード）を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、下図のような調節メニューが表示されます。



ガンマの調節メニュー



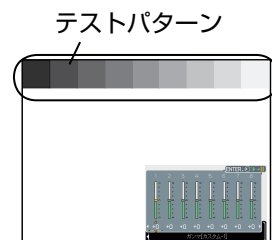
色温度の調節メニュー

2. テストパターンを表示する

カスタムモードの調節メニューを表示している間に ENTER ボタンを押すと、右図のようなテストパターンが表示されます。テストパターンは3種類あり、ENTER ボタンを押すたびに以下のように変更できます。

パターンなし → グレイスケール（9 ステップ） →
↑ ランプ波形 ← グレイスケール（15 ステップ）

好みのパターンをお選びになり、これを参考に調節してください。



お知らせ

- 「ガンマ」、「色温度」共に、テストパターンを表示しなくても調節できます。お好みで便利にお使いください。

3. 各階調、および各色を調節する

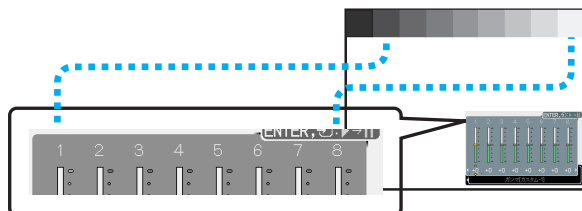
カーソルボタン◀ / ▶で調節メニューの調節したい項目を選択し、カーソルボタン▲ / ▼で、レベルを調節してください。

■ガンマのカスタムモード

この機能を使うと、特定の階調の明るさを変更できます。

8つの調節バーは、下図のように、テストパターン（9ステップ）の最も暗い階調（左端）を除く8つの階調に対応しています。例えばテストパターン上の左から2番目の階調を調節したい場合、それに対応する「1」の調節バーを使用します。最も暗い階調は調節できません。

カーソルボタン◀ / ▶で階調を選び、カーソルボタン▲ / ▼でガンマを調節してください。



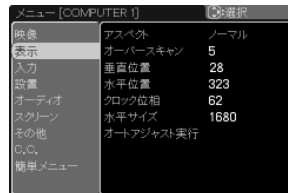
■色温度のカスタムモード

この機能を使うと、オフセット調節は、テストパターンの全階調の色温度を変更できます。またゲイン調節は、主に明るい階調の色温度を変更できます。

カーソルボタン◀ / ▶で各色のオフセットまたはゲインを選び、▲ / ▼ボタンでレベルを調節してください。

表示メニュー

「メニュー機能の使い方」(☞34, 35)に従い、「表示」メニューを表示してください。「表示」メニューでは下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲/▼で項目を選択し、カーソルボタン▶(またはENTERボタン)を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー・ダイアログ表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
アスペクト (画面の縦横比)	<p>カーソルボタン▲/▼で、アスペクト(画面の縦横比)を選択できます。選択できるアスペクトは、受信中の映像信号により異なります。</p> <p>■ RGB 信号を受信している場合 ノーマル ↔ 4:3 ↔ 16:9 ↔ 16:10 ↔ リアル</p> <p>■ HDMI 信号を受信している場合 ノーマル ↔ 4:3 ↔ 16:9 ↔ 16:10 ↔ 14:9 ↔ リアル</p> <p>■ ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信している場合 4:3 ↔ 16:9 ↔ 16:10 ↔ 14:9 ↔ リアル</p> <p>■ 映像信号が入力されていない、または正常な入力信号を検出できない場合 16:10 (固定)</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「ノーマル」は入力信号そのままの縦横比です。
オーバースキャン	<p>カーソルボタン▲/▼で、オーバースキャン(表示率)を調節できます。 大きく(+側:画像は小さくなります) ↔ 小さく(-側:画像は大きくなります)</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号、HDMI 信号を受信しているときのみ、調節が可能です。 ● 表示率を大きくしすぎると、画面のふちにノイズが現れる場合があります。この場合には、表示率を小さくしてください。
垂直位置	<p>カーソルボタン▲/▼で、画面の位置を上下に調節できます。 上へ(+側) ↔ 下へ(-側)</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 位置を動かし過ぎると画面のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、RESET ボタンを押して「垂直位置」を初期設定に戻してください(☞35)。 ● ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときの調節範囲は、「オーバースキャン」(☞上記)の設定に依存します。「オーバースキャン」が10に設定されている場合、調節できません。 ● HDMI 信号を受信しているときは、画面の垂直位置を調節できません。

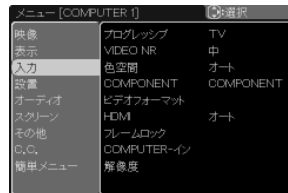
応用操作

表示メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
<p>水平位置</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、画面の位置を左右に調節できます。 左へ（+側） ↔ 右へ（-側）</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●位置を動かし過ぎると画面のふちにノイズが現れることがあります。このような場合には、RESET ボタンを押して「水平位置」を初期設定に戻してください（㊦35）。 ●ビデオ信号、S-ビデオ信号、コンポーネントビデオ信号を受信しているときの調節範囲は、「オーバースキャン」の設定に依存します。「オーバースキャン」（㊦41）が10に設定されている場合、調節できません。 ●HDMI 信号を受信しているときは、画面の水平位置を調節できません。
<p>クロック位相</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、クロック位相を調節し、画面のちらつきを低減できます。 左へ（+側） ↔ 右へ（-側）</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●RGB 信号、コンポーネントビデオ信号を選択、受信している時のみ、調節が可能です。
<p>水平サイズ</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、画面の横幅を調節できます。 大きく（+側） ↔ 小さく（-側）</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●RGB 信号を受信している時のみ、調節が可能です。 ●サイズを大きくしすぎたり小さくしすぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には、RESET ボタンを押して「水平サイズ」を初期設定に戻してください（㊦35）。
<p>オートアジャスト 実行</p>	<p>この機能は、「オートアジャスト実行」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押した時点で実行されます。</p> <p>カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、画面の自動調整を実行できます。調整される項目は、受信中の信号により異なります。</p> <p>■RGB 信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」が自動的に調整されます。また、「水平サイズ」は初期設定に戻ります。 パソコンで、アプリケーションのウィンドウを最大化表示して実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。</p> <p>■ビデオ信号、S-ビデオ信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」が初期設定に戻ります。 また、「入力」メニュー（㊦43）の「ビデオフォーマット」（㊦44）が「オート」に設定されていると、受信している信号に最適な信号方式が自動的に選択されます。</p> <p>■コンポーネントビデオ信号を受信している場合 「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」が初期設定に戻ります。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「その他」メニュー（㊦52）の「特別な設定」（㊦55）－「オートアジャスト」で、「詳細」または「無効」が設定されていると、自動調整される項目が変わります。詳細は「オートアジャスト」をご参照ください。 ●自動調整には10秒程度の時間がかかることがあります。また、入力信号によっては正しく調整できないことがあります。

入力メニュー

「メニュー機能の使い方」(P34, 35)に従い、「入力」メニューを表示してください。「入力」メニューでは下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲/▼で項目を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー・ダイアログ表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
プログレッシブ	<p>カーソルボタン▲/▼で、プログレッシブモードを選択できます。</p> <p>TV ↔ フィルム ↔ オフ</p> <p>↑ ↑</p> <p>プログレッシブモードは、インターレース信号の補正方法を決めるためのモードです。「TV」モード、「フィルム」モードを選択すると、より鮮明な映像になります。映像をご覧になりながら設定してください。</p> <p>■「TV」モード 通常のテレビ番組や家庭用ビデオカメラで撮影したビデオ、DVD などをご覧になるのに向いています。</p> <p>■「フィルム」モード 映画番組や映画のビデオ、DVD など、フィルムで撮影されたものをご覧になるのに向いています。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、ビデオ信号、S-ビデオ信号、およびコンポーネントビデオ信号と HDMI 信号のうち 480i@60, 576i@50 を受信しているときにのみ動作します。 ●「TV」、「フィルム」を選択すると、物体がすばやく移動するシーンで線がギザギザになるなど、表示に不具合が出ることがあります。このような場合には「オフ」を選択してください。
VIDEO NR	<p>カーソルボタン▲/▼で、映像ノイズの低減レベルを選択できます。</p> <p>強 ↔ 中 ↔ 弱</p> <p>↑ ↑</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、ビデオ信号、S-ビデオ信号、およびコンポーネントビデオ信号と HDMI 信号のうち 480i@60, 576i@50 を受信しているときにのみ動作します。 ●この機能により画質が劣化することがあります。その場合は「中」、「弱」を選択してください。
色空間	<p>カーソルボタン▲/▼で、色空間モードを選択できます。</p> <p>オート ↔ RGB ↔ SMPTE240 ↔ REC709 ↔ REC601</p> <p>↑ ↑</p> <p>色空間モードは、色を表す方式を設定するためのモードです。「オート」を選択すると適切な色空間モードが自動的に設定されます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●RGB 信号、コンポーネントビデオ信号を受信している時のみ、選択できます。 ●信号によっては「オート」が正しく機能しない場合があります。このような場合には、「オート」以外で入力信号に合うモードを選択してください。

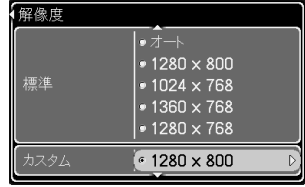
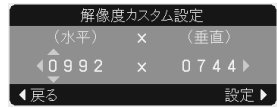
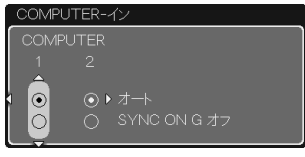
入力メニュー（つづき）

設定項目	操作内容								
COMPONENT	<p>カーソルボタン▲/▼で、COMPONENT (Y, Cb/Pb, Cr/Pr) 端子、および VIDEO 端子の機能を切り替えることができます。</p> <p>COMPONENT ↔ SCART RGB</p> <p>「SCART RGB」を選択すると、COMPONENT(Y, Cb/Pb, Cr/Pr) 端子は RGB 信号の入力端子として、VIDEO 端子は同期信号の入力端子として機能します。入力方法の詳細は、「SCART RGB 信号の入力について」(P.75) を参照してください。</p>								
ビデオフォーマット	<p>S-VIDEO 端子と VIDEO 端子から受信する映像信号 (S-ビデオ信号、ビデオ信号) の、ビデオフォーマット (信号方式) を設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀/▶で設定する入力端子を選択します。</p> <p>S-VIDEO ↔ VIDEO</p> <p>(2) カーソルボタン▲/▼で、選択した端子から受信する映像信号のビデオフォーマット (信号方式) を選択してください。</p> <p>オート ↔ NTSC ↔ PAL ↔ SECAM</p> <p>↓ ↓</p> <p>N-PAL ↔ M-PAL ↔ NTSC 4.43</p> <p>「オート」を選択すると、適切な信号方式が自動的に選択されます。</p> <div data-bbox="998 521 1270 756" data-label="Image"> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、VIDEO、S-VIDEO 端子からの映像信号を受信しているときのみ動作します。 ●入力信号によっては「オート」が正しく機能しない場合があります。映像が不安定な場合（画面が乱れる、色がつかないなど）には、「オート」以外で入力信号に合うフォーマットを選択してください。 ●「オート」の実行には 10 秒程度の時間がかかる場合があります。 								
HDMI	<p>カーソルボタン▲/▼で、HDMI 信号モードを選択できます。</p> <p>オート ↔ ノーマル ↔ 拡張</p> <p>HDMI 信号モードは、入力信号のレンジを選択します。ご利用の信号モードに合わせてお選びください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>HDMI 信号モード</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オート</td> <td>自動的に信号レベルに合わせて切り替えます。</td> </tr> <tr> <td>ノーマル</td> <td>DVD 信号レベル (16-235) に合わせます。</td> </tr> <tr> <td>拡張</td> <td>PC 信号レベル (0-255) に合わせます。</td> </tr> </tbody> </table> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●映像のコントラストが強すぎたり弱すぎたりするとき、HDMI 信号モードを切り替えると改善される場合があります。 	HDMI 信号モード	機能	オート	自動的に信号レベルに合わせて切り替えます。	ノーマル	DVD 信号レベル (16-235) に合わせます。	拡張	PC 信号レベル (0-255) に合わせます。
HDMI 信号モード	機能								
オート	自動的に信号レベルに合わせて切り替えます。								
ノーマル	DVD 信号レベル (16-235) に合わせます。								
拡張	PC 信号レベル (0-255) に合わせます。								
フレームロック	<p>COMPUTER(IN)1/2 端子、HDMI 端子から入力される映像信号の、フレームロック機能の有効/無効を選択できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼で設定する入力端子を選択します。</p> <p>戻る ↔ COMPUTER(IN)1 ↔ COMPUTER(IN)2 ↔ HDMI</p> <p>(2) カーソルボタン◀/▶で、選択した端子から入力される映像信号のフレームロック機能を設定してください。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>フレームロック機能は、動画をよりスムーズに表示するための機能です。</p> <div data-bbox="968 1501 1270 1634" data-label="Image"> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、垂直周波数が 50～60Hz の、RGB 信号を受信しているときのみ、動作します。 ●この機能により画質が劣化することがあります。この場合には「無効」を選択してください。 								

入力メニュー（つづき）

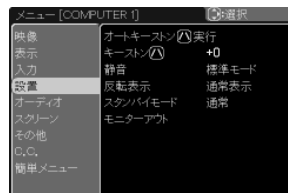
設定項目	操作内容
<p>COMPUTER -イン</p>	<p>COMPUTER IN1 端子と COMPUTER IN2 端子から入力される映像信号の、信号受信モードを設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀ / ▶で入力端子を選択します。 1 : COMPUTER(IN) 1 ↔ 2 : COMPUTER(IN) 2</p> <p>(2) カーソルボタン▲ / ▼で、選択した端子から入力される映像信号の受信モードを選択してください。 オート ↔ SYNC ON G オフ</p> <p>「オート」モードに設定すると、SYNC. ON Green 信号、およびコンポーネントビデオ信号を受信できるようになります。「オート」モードでは映像が正しく表示されない、または正常な入力信号が検出されない場合は、「SYNC ON G オフ」モードに設定してください。</p> <p>お知らせ</p> <p>● 正常な入力信号が検出されないときに「SYNC ON G オフ」モードを設定する場合は、一度信号ケーブルを外して無信号の状態にしてから、「SYNC ON G オフ」を設定し、信号を再入力してください。</p>
<p>解像度</p>	<p>受信しているパソコンからの映像信号の、表示解像度を設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲ / ▼で設定したい解像度を選択してください。</p> <p>(2) カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、選択した解像度が設定、もしくはダイアログが表示されます。</p> <p>■ 「標準」モード</p> <p>選択した解像度が設定され、メッセージが表示されます。 設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。 「オート」は、入力信号に応じた解像度が自動的に設定されます。</p> <p>■ 「カスタム」モード</p> <p>「解像度カスタム設定」ダイアログが表示されます。 カーソルボタン▲ / ▼ / ▶ / ◀で「水平」と「垂直」の解像度を入力してください。 入力が終わりましたら、カーソルを右端の桁に置き、▶ボタンを押してください。入力した解像度が設定され、メッセージが表示されます。 設定された解像度に合わせて「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、「水平サイズ」が自動的に調整されます。 「カスタム」設定を変更せず、以前の解像度に戻る場合は、カーソルをダイアログの左端の桁に置き、◀ボタンを押してください。設定は変更されず、「解像度」メニューに戻ります。</p> <p>お知らせ</p> <p>● すべての解像度が保証されているわけではありません、信号によっては正しく動作しない場合があります。</p>

応用操作



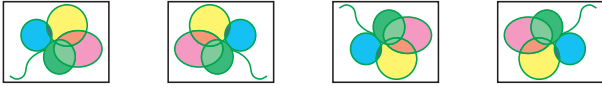

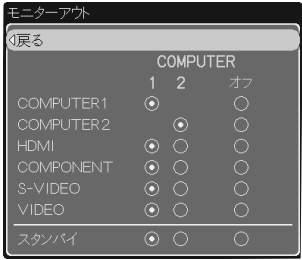
設置メニュー

「メニュー機能の使い方」(☞34, 35)に従い、「設置」メニューを表示してください。「設置」メニューでは下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲ / ▼で項目を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、操作を開始または実行できます。下表およびメニュー・ダイアログ表示に従って操作してください。



設定項目	操作内容
オートキーストン ☒ 実行	<p>この機能は、「オートキーストン ☒ 実行」を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押した時点で実行されます。</p> <p>カーソルボタン▶を押すと、垂直方向のキーストン (台形歪み) の自動調整を実行できます。本機能では、キーストンの自動調整が一回動作します。本機の傾きを変えた場合は、再度実行してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●スクリーンが傾いていたり、本機を下向きに投映させたりすると、正しく補正できないことがあります。 ●この機能は、できるだけズーム調節を WIDE (大きく表示) に設定してお使いください。ズーム調節が TELE (小さく表示) 側に設定されていると、過補正となることがあります。 ●本機がほぼ水平 (前後方向に約± 3°以下) に設置されているときには、キーストンの自動調整は動作しません。 ●本機の傾きが(前後方向) 約± 30°以上に設置されているときには、この機能は正しく動作しません。 ●この項目は、「その他」メニュー (☞52) の「セキュリティ」(☞57) - 「状態監視」(☞60) を「有効」に設定しているときは選択できません。
キーストン ☒	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、垂直方向のキーストン (台形歪み) を調節できます。</p> <p>画像の上側を小さく (+側) ↔ 画像の下側を小さく (-側)</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キーストンの調節範囲は入力信号によって異なります。また入力信号によっては正しく動作しないことがあります。 ●キーストンを調節するときは、できるだけズーム調節を WIDE (大きく表示) に設定してください。ズーム調節が TELE (小さく表示) 側に設定されていると、過補正となることがあります。 ●この項目は、「その他」メニューの「セキュリティ」- 「状態監視」を「有効」に設定しているときは選択できません。
静 音	<p>カーソルボタン▲ / ▼で、静音モードを切り替えられます。</p> <p>標準モード ↔ 静音モード</p> <p>「静音モード」を選択すると、本機の動作音を低減できます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●静音モードでは画像の明るさもやや抑えられます。

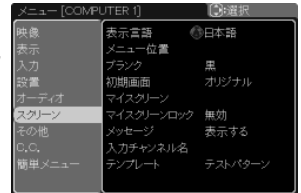
設置メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
<p>反転表示</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、画面の反転表示モードを選択できます。 通常表示 ↔ 左右反転 ↔ 上下反転 ↔ 上下左右反転</p> <p>↑</p> <p>例 </p> <p>お知らせ</p> <p>● 「その他」メニュー (P52) の「セキュリティ」(P57) - 「状態監視」(P60) を「有効」に設定している状態で反転モードを変更し、電源を切ってから再度電源を入れると、状態監視アラームが表示されます。</p>
<p>スタンバイモード</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、本機がスタンバイ状態であるときの消費電力モードを選択できます。 通常 ↔ 省電力</p> <p>「省電力」を選択すると、消費電力を下げることはできますが、スタンバイ時の機能が以下のように制限されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パワーオン以外の RS-232C コマンドの送受信ができなくなります。 ・ 「オーディオ」(P48) メニューの「AUDIO」の設定に関わらず、AUDIO OUT 端子から信号が出力されなくなります。 
<p>モニターアウト</p>	<p>本機の画面に表示する映像信号と MONITOR OUT 端子から出力される映像信号の組み合わせを設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼で、表示中の出力信号を設定する、映像信号の入力端子を選択してください。</p> <p>戻る ↔ COMPUTER(IN)1 ↔ COMPUTER(IN)2</p> <p>↓ ↓</p> <p>スタンバイ ↔ HDMI</p> <p>↓ ↓</p> <p>VIDEO ↔ S-VIDEO ↔ COMPONENT(Y,Cb/Pb,Cr/Pr)</p> <p>本機がスタンバイ状態であるときに出力される映像信号を設定するには、「スタンバイ」を選択してください。</p> <p>一つ前のメニューに戻るには、「戻る」を選択して◀ボタンを押してください。</p> <p>(2) カーソルボタン◀/▶で、選択した端子からの映像を表示しているときに、MONITOR OUT 端子から出力する、映像信号の入力端子を選択してください。</p> <p>COMPUTER(IN)1 ↔ COMPUTER(IN)2 ↔ オフ</p> <p>↑ ↑</p> <p>「オフ」を設定すると、その端子からの映像信号を表示中は、MONITOR OUT 端子から映像信号が出力されません。</p> <p>お知らせ</p> <p>● COMPUTER(IN)1/2 端子からの映像信号を表示中に、MONITOR OUT 端子からの出力として選択できるのは、それぞれ「COMPUTER(IN)1」か「オフ」、または、「COMPUTER(IN)2」か「オフ」のみです。</p> 

スクリーンメニュー

「メニュー機能の使い方」(☞34, 35)に従い、「スクリーン」メニューを表示してください。「スクリーン」メニューでは下表の項目を操作することができます。カーソルボタン▲/▼で項目を選択し、カーソルボタン▶(またはENTERボタン)を押すと、操作を開始または実行できます。

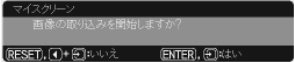
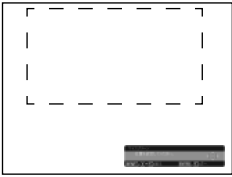

下表およびメニュー・ダイアログ表示に従って操作してください。







設定項目	操作内容
表示言語	<p>カーソルボタン▲/▼で、メニュー表示言語を選択できます。</p> <p>ENGLISH ↔ FRANÇAIS ↔ DEUTSCH ↔ ESPAÑOL ↔ ITALIANO ↔ NORSK ↓ ↑ NEDERLANDS ↔ PORTUGUÊS ↔ 日本語 ↔ 简体中文 ↔ 繁體中文 ↓ ↑ 한글 ↔ SVENSKA ↔ РУССКИЙ ↔ SUOMI ↔ POLSKI ↔ TÜRKÇE ↓ ↑</p>
メニュー位置	<p>カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、メニュー位置を調節できます。</p> <p>カーソルボタン▶を押しても操作は終了しません。</p> <p>10秒間何も操作しないか、もう一度MENUボタンを押すと終了します。</p>
ブランク	<p>カーソルボタン▲/▼で、ブランク画面を選択できます。</p> <p>マイスクリーン ↔ オリジナル ↔ 青 ↔ 白 ↔ 黒 ↑ ↑</p> <p>ブランク画面はBLANKボタンを押したときに投映される映像です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「マイスクリーン」:「マイスクリーン」(☞50)で登録したお好みの映像が表示されます。 ■「オリジナル」:本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■「青」「白」「黒」:各色の無地画面が表示されます。 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分で黒の無地画面に変わります。
初期画面	<p>カーソルボタン▲/▼で、初期画面を選択できます。</p> <p>マイスクリーン ↔ オリジナル ↔ 表示しない ↑ ↑</p> <p>初期画面は、起動時の信号が安定するまでの間や、映像信号が入力されていないとき、正常な入力信号を検出できないときなどに表示される映像です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「マイスクリーン」:「マイスクリーン」(☞50)で登録したお好みの映像が表示されます。 ■「オリジナル」:本機の標準映像が表示されます。投映してご確認ください。 ■「表示しない」:黒の無地画面が表示されます。 <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本機は、同じ映像を長時間投映し続けると残像が残ることがあります。これを防ぐため、「マイスクリーン」または「オリジナル」は数分でブランク画面に変わります。「ブランク」で「マイスクリーン」または「オリジナル」が選択されている場合は、黒の無地画面に変わります。 ●この項目は、マイスクリーンパスワード機能(☞58)が有効に設定されているときは選択できません。初期画面は「マイスクリーン」に固定されます。 ●「マイテキスト表示」(☞63)が「有効」に設定されていれば、初期画面には、登録したマイテキストも表示されます。

応用操作

スクリーンメニュー（つづき）

設定項目	操作内容												
<p>マイスクリーン</p>	<p>ブランク画面や初期画面用に、お好みの画像（マイスクリーン）を登録することができます。あらかじめ、登録したい映像信号を入力・選択してください。</p> <p>(1) 「マイスクリーン」を選択してダイアログを表示させ、「マイスクリーン」に登録したい映像が画面に表示されるのを待って ENTER ボタンを押してください。</p>  <p>画面が静止し、登録する画像の位置を指定する為の枠が表示されます。タイミングを間違えた、他の画面に登録したい、という場合は RESET ボタン（または ESC ボタン）を押してください。枠が消えて画面の静止が解除され、ENTER ボタンで映像を静止させる画面に戻ります。</p>  <p>(2) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で登録する画像の位置を調節してください。（受信中の信号によっては、位置調節ができない場合があります。）</p> <p>(3) 位置調節が終わったら、ENTER ボタンを押して画像の登録を開始してください。</p>  <p>登録には約 1 分ほどかかります。登録が完了すると、登録した画像と「マイスクリーンの画像登録が完了しました」のメッセージが数秒間表示され、通常画面に戻ります。登録に失敗すると、「画像の取り込みエラーです。もう一度やり直してください。」のメッセージが数秒間表示されて通常画面に戻りますので、最初からやり直してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マイスクリーンに登録した画像は、元の画像より劣化します。 ●この項目は、「マイスクリーンロック」(下記) が「有効」に設定、もしくはマイスクリーンパスワード機能 (58) が有効に設定されているときは、選択できません。 ●HDMI 信号を受信しているときは、マイスクリーンを登録できません。 												
<p>マイスクリーンロック</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、マイスクリーンの上書き防止(マイスクリーンロック)を設定できます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」に設定すると、「マイスクリーン」の登録操作を禁止し、登録済みの映像を保護することができます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この項目は、マイスクリーンパスワード機能が有効に設定されているときは、選択できません。 												
<p>メッセージ</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、メッセージモードを選択できます。</p> <p>表示する ↔ 表示しない</p> <p>「表示しない」を選択すると、以下のメッセージは表示されません。</p> <table border="0"> <tr> <td>「AUTO 実行中」</td> <td>入力切替による入力信号表示</td> </tr> <tr> <td>「信号が入力されていません」</td> <td>「アスペクト」の変更による縦横比の表示</td> </tr> <tr> <td>「信号は同期範囲外です」</td> <td>「マイメモリー」ロード操作による表示</td> </tr> <tr> <td>「入力信号が不安定です」</td> <td>「映像モード」の変更による表示</td> </tr> <tr> <td>「検索中…」</td> <td>FREEZE ボタンを押したときの「静止」ダイアログ</td> </tr> <tr> <td>「信号検出中…」</td> <td></td> </tr> </table> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「表示しない」に設定したときは、FREEZE ボタンを押しても忘れないように注意してください。 	「AUTO 実行中」	入力切替による入力信号表示	「信号が入力されていません」	「アスペクト」の変更による縦横比の表示	「信号は同期範囲外です」	「マイメモリー」ロード操作による表示	「入力信号が不安定です」	「映像モード」の変更による表示	「検索中…」	FREEZE ボタンを押したときの「静止」ダイアログ	「信号検出中…」	
「AUTO 実行中」	入力切替による入力信号表示												
「信号が入力されていません」	「アスペクト」の変更による縦横比の表示												
「信号は同期範囲外です」	「マイメモリー」ロード操作による表示												
「入力信号が不安定です」	「映像モード」の変更による表示												
「検索中…」	FREEZE ボタンを押したときの「静止」ダイアログ												
「信号検出中…」													

スクリーンメニュー（つづき）

設定項目	操作内容
<p>入力チャンネル名</p>	<p>本機の入力端子に名前（チャンネル名）を割り当てることができます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼で、チャンネル名を付けたい端子を選択してください。</p> <p>(2) カーソルボタン▶（もしくはENTERボタン）を押すと、「入力チャンネル名」ダイアログが表示されます。以下の手順に従って、チャンネル名を登録してください。</p> <p>■チャンネル名を入力する 最初の行（下線付き）に現在のチャンネル名が表示されます。名前をまだ指定していないときは、最初の行は空白です。 カーソルボタン▲/▼/◀/▶で2行目以下の各文字を選択し、ENTERボタンまたはINPUTボタンを押して入力してください。RESETボタンもしくは「消去」で1文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することが出来ます。チャンネル名は最大16文字入力できます。</p> <p>■チャンネル名を編集する カーソルボタン▲/◀/▶で、チャンネル名が表示されている行の、変更/削除する文字へカーソルを移動し、ENTERボタンまたはINPUTボタンを押して選択します。選択した文字を、チャンネル名を入力するときと同じ手順で編集してください。</p> <p>■チャンネル名を保存する チャンネル名の入力・編集が終わったら、「セーブ」にカーソルを合わせて、ENTERボタンまたはINPUTボタンを押してください。 変更を保存せずに入力・編集を終えるには、「取消」にカーソルを合わせてENTERボタンまたはINPUTボタンを押します。</p>    
<p>テンプレート</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、テンプレート画面のパターンを切り替えられます。</p> <p>点線4 ↔ 点線3 ↔ 点線2 ↓ ↓ テストパターン ↔ 点線1</p> <p>テンプレート画面は、テンプレート機能を割り当てられたMY BUTTON 1/2 (54) を押すと表示されます。</p>

応用操作

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
<p>オートオフ</p>	<p>カーソルボタン▲/▼で、入力信号が検出されなくなってから自動的に電源を切る（ランプを消灯し、冷却動作を始める）までの待ち時間を設定できます。</p> <p style="text-align: center;">長く（最長 99 分） ↔ 短く（最短 1 分、0 分：無効）</p> <p>例</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 80px;"> オートオフ 有効 ▲ ▼ 1min </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 80px;"> オートオフ 無効 ▲ ▼ 0min </div> </div> <p>オートオフ機能は 1 ～ 99 分に設定されているときのみ有効です。0 に設定すると無効になります。「有効」に設定すると、入力信号が検出されない場合、設定時間経過後に電源が切れます。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リモコンまたは本機の操作パネルのボタンを押すか、CONTROL 端子から Get コマンド以外の RS-232C コマンドを送受信すると、その時点から再び設定時間が経過するまでオートオフ機能は動作しません。 ●手で電源を切る方法については、「電源を切る」(☎26) をお読みください。
<p>ランプタイマー</p>	<p>メニューに表示されている「ランプタイマー」の右側の値は、ランプの使用時間です。初期、または前回ランプタイマーを初期化した時からの現在までのランプの点灯時間を 1 時間単位で表示します。</p> <p>カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、ランプタイマーを初期化することができます。</p> <p style="text-align: center;">初期化する ← 初期化しない</p> <p>タイマーを初期化した後は、メニューの「ランプタイマー」の右側の値が "0" になっていることを確認してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一度カーソルボタン▲を押してランプタイマーを初期化すると、元には戻せませんので、ご注意ください。 ●ランプを交換したときは必ずランプタイマーを初期化してください。ランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプタイマーの値は一致しません。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプを交換する」(☎65, 66) をお読みください。
<p>フィルタータイマー</p>	<p>メニューに表示されている「フィルタータイマー」の右側の値は、エアフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルタータイマーを初期化した時からの現在までの本機の稼動時間を 1 時間単位で表示します。</p> <p>カーソルボタン▲を押して「初期化する」を選択すると、フィルタータイマーを初期化することができます。</p> <p style="text-align: center;">初期化する ← 初期化しない</p> <p>タイマーを初期化した後は、メニューの「フィルタータイマー」の右側の値が "0" になっていることを確認してください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一度カーソルボタン▲を押してフィルタータイマーを初期化すると、元には戻せませんので、ご注意ください。 ●エアフィルターを掃除または交換したときは、必ずフィルタータイマーを初期化してください。エアフィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際のエアフィルターの使用時間とフィルタータイマーの値が一致せず、また、エアフィルターの掃除をお願いするメッセージ (☎89) が正しく表示されません。 ●エアフィルターの掃除または交換については、「エアフィルターを掃除／交換する」(☎67, 68) をお読みください。

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
特別な設定	<p>「その他」メニューで「特別な設定」を選択し、カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、「特別な設定」メニューが表示されます。 カーソルボタン▲/▼で、操作したい項目を選択してください。</p> <p>ファン速度 ↔ オートアジャスト ↔ ゴースト ↔ フィルター掃除通知 ◀↔▶ ↕↔↕ 工場出荷設定 ↔ インフォメーション ↔ リモコン周波数 ↔ キーロック</p> <p>カーソルボタン▶（または ENTER ボタン）を押すと、その項目のダイアログが表示されます。</p>
	<p>カーソルボタン▲/▼で、冷却ファンの回転速度モードを選択できます。</p> <p>高速 ↔ 標準</p> <p>山岳地域などの高地でご使用の場合には「高速」に設定することをおすすめします。「高速」に設定すると本機のファンの回転速度を上げ、冷却効率を上げることができます。</p> <p>お知らせ</p> <p>●「高速」ではファンによる騒音が大きくなります。また、高地以外で設定すると、逆に部品（ランプなど）の信頼性に影響を与える恐れがあります。</p>
	<p>カーソルボタン▲/▼で、画面の自動調整を実行する際に自動的に調整、あるいは初期設定に戻す項目を設定できます。</p> <p>詳細 ↔ 高速 ↔ 無効</p> <p>自動的に調整される項目は、受信中の信号によって異なります（☎30, 42）。</p> <p>■「詳細」：画面の自動調整を実行すると、各項目が自動的に調整されます。 ■「高速」：画面の自動調整を実行すると、自動的に調整される項目のうち、「水平サイズ」は初期設定に戻り、残りの項目は自動的に調整されます。 ■「無効」：画面の自動調整を実行すると、各項目が初期設定に戻ります。</p>
	<p>ゴーストを低減するよう R（赤）, G（緑）, B（青）各色を調節できます。</p> <p>(1) カーソルボタン◀/▶で、調節する色を選択してください。 (2) カーソルボタン▲/▼で、ゴーストが見えなくなるように調節してください。</p>
	<p>カーソルボタン▲/▼で、エアフィルターの掃除時期をお知らせするメッセージが表示されるまでの時間を設定できます。</p> <p>500h ↔ 1000h ↔ 1500h ↔ 2000h ↔ 無効</p> <p>エアフィルターを清潔に保てるよう、本機のご使用環境に合わせて設定してください。</p> <p>「無効」以外を設定すると、フィルタータイマー（☎53）の値が設定した時間に達したとき、エアフィルターの掃除をお願いするメッセージ（☎89）が表示されます。「無効」が設定されていると、このお掃除メッセージは表示されません。</p> <p>お知らせ</p> <p>●お掃除メッセージが表示されなくても、エアフィルターは定期的に掃除してください。エアフィルターがホコリなどで詰まると、本機の内部温度が上がり過ぎて、故障や本機の寿命を縮める原因となることがあります。</p>








その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
特別な設定 (つづき)	<p>カーソルボタン▲/▼で、操作パネルのボタンをロック設定できます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」を選ぶと、STANDBY/ON ボタン以外の操作パネルのボタンを押しても反応しなくなります。いたずらや誤操作を防止したい場合などに、この機能をご使用ください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リモコン操作には影響しません。
	<p>リモコン受光部のリモコン信号受信周波数モードを設定できます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼で、信号受信周波数モードを選択してください。</p> <p>1：標準 ↔ 2：高</p> <p>(2) ENTER ボタンまたは INPUT ボタンで有効/無効を切り替えてください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> (有効) ↔ <input type="checkbox"/> (無効)</p> <p>チェックマークを付けた項目は有効になります。</p> <p>「1：標準」と「2：高」の両方を無効にすることはできません。工場出荷時には両方とも有効になっています。リモコンが正常に機能しない場合、「1：標準」または「2：高」だけを有効にしてください。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リモコンとリモコン受光部、両方の設定が一致していないとリモコンは正常に動作しません。リモコンに設定した信号周波数モード(1 または 2) (📖22) が、リモコン受光部で有効となるように設定してください。
	<p>この機能は、「インフォメーション」を選択し、カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押した時点で実行されます。</p> <p>カーソルボタン▶ (または ENTER ボタン) を押すと、「入力 - インフォメーション -」ダイアログが表示されます。このダイアログには、現在の信号入力端子や、解像度、垂直周波数、受信信号名、信号方式 (「ビデオフォーマット」の設定状態) などについての情報が表示されます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>入力 - インフォメーション -</p> <p>COMPUTER 1 1280x 800 @60Hz フレームロック</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>入力 - インフォメーション -</p> <p>HDMI 1920x 1080i @60Hz フレームロック</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>入力 - インフォメーション -</p> <p>S-VIDEO PAL オート</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>入力 - インフォメーション -</p> <p>COMPONENT 1080i @60Hz</p> </div> </div> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● "フレームロック" と表示されている場合は、フレームロック機能が動作していることを示します (📖44)。 ● "SCART RGB" と表示されている場合は、COMPONENT 端子および VIDEO 端子が SCART RGB 端子として機能していることを示します (📖44)。 ● 「入力 - インフォメーション -」ダイアログは、正常な入力信号を検出できないときには表示できません。 ● 「マイテキスト表示」 (📖63) が「有効」に設定されていれば、「入力 - インフォメーション -」ダイアログには、登録したマイテキストも表示されます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> <p>入力 - インフォメーション -</p> <p>COMPUTER 1 1024x 768 @60Hz フレームロック</p> <p>Business section 1 LCD Projector Administrator</p> </div>


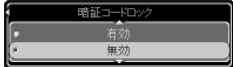

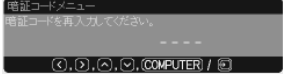
その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
特別な設定 （つづき）	<p>カーソルボタン▲を押して、「初期化する」を選択すると、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。</p> <p>初期化する ← 初期化しない</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」、「表示言語」および「セキュリティ」は初期化されません。 ●マイスクリーンパスワードが設定（58）されている場合は、「初期画面」、「マイスクリーンロック」は初期化されません。また、マイスクリーン画像もクリアされません。
セキュリティ	<p>本機はセキュリティ機能を備えています。パスワード、暗証コードのお問い合わせに際し、お客様確認のため必要となりますので、保証書はかならず大切に保管してください。</p> <p>「その他」メニューで「セキュリティ」を選択し、▶ボタンを押すと、「セキュリティ／パスワードを入力してください」ダイアログが表示されます。</p> <p>(1) カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、登録されているセキュリティパスワードを入力してください。 工場出荷時には、パスワードは 6971 が登録されています。</p> <p>(2) カーソルを「セキュリティ／パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ」メニューが表示されます。 間違ったパスワードを入力した場合は、「セキュリティ／パスワードを入力してください」ダイアログが再度現れます。</p> <p>(3) 「セキュリティ」メニュー上で、カーソルボタン▲/▼で、操作したい項目を選択してください。</p> <p style="text-align: center;"> セキュリティパスワード変更 ↔ マイスクリンパスワード ↔ 暗証コードロック ↓ ↓ マイテキスト入力 ↔ マイテキスト表示 ↔ マイテキストパスワード ↔ 状態監視 </p> <p>カーソルボタン▶（またはENTERボタン）を押すと、その項目のダイアログが表示されます。</p> <p>■セキュリティパスワードを忘れた場合 「セキュリティ／パスワードを入力してください」ダイアログが表示されている間に、RESETボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶とINPUTボタンを同時に、約3秒間押し、「セキュリティパスワード／照合コード」ダイアログが表示されます。このダイアログには10桁のセキュリティパスワード照合コードが表示されています。</p> <p>10桁のセキュリティパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、セキュリティパスワードをご連絡いたします。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●間違ったパスワードを3回入力すると、電源が切れます。これ以降は、パスワードの入力を間違えるたびに電源が切れます。 ●「セキュリティパスワード／照合コード」ダイアログが表示されているときに約55秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。 ●セキュリティパスワードは変更できます（58）。工場出荷時のパスワードはできるだけ早めに変更してください

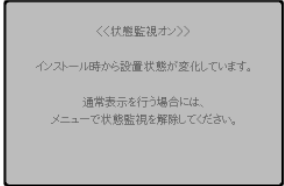
その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
<p>セキュリティ パスワード変更</p>	<p>セキュリティパスワードを変更することができます。</p> <p>(1) 「セキュリティ／新パスワードを入力してください」ダイアログに、カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、新しいパスワードを入力してください。</p> <p>(2) カーソルを「セキュリティ／新パスワードを入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「セキュリティ／新パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。</p> <p>(3) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。</p> <p>(4) カーソルを「セキュリティ／新パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動して、カーソルボタン▶を押すと、新しいセキュリティパスワードが設定され、「セキュリティ／新パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。この間に新しいパスワードをメモしてください。</p> <p>ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、「セキュリティ」メニューに戻ります。</p> <p>お知らせ</p> <p>●セキュリティパスワードを忘れないようにしてください。</p>   
<p>セキュリティ (つづき)</p> <p>マイスクリーン パスワード</p>	<p>マイスクリーンパスワード機能で、マイスクリーンへのアクセスを禁止し、登録されている映像の上書きを防ぐことができます。</p> <p>■マイスクリーンパスワード機能を有効にする（パスワードを設定・登録する）</p> <p>マイスクリーンパスワードを設定すると、「スクリーン」メニューの「マイスクリーン」、および「マイスクリーンロック」を操作できなくなり、「初期画面」（49）が「マイスクリーン」に固定されます。</p> <p>(1) 「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください」</p> <p>(小) ダイアログが表示されます。</p> <p>(2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、パスワードを入力してください。</p> <p>(3) カーソルを「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(小) ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。</p> <p>(4) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。</p> <p>(5) カーソルを「マイスクリーン／パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、マイスクリーンパスワードが設定・登録され、「マイスクリーン／パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。</p> <p>ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、「マイスクリーンパスワード」ダイアログに戻ります。</p> <p>お知らせ</p> <p>●マイスクリーンパスワードを忘れないようにしてください。</p>    

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
<p>マイスクリーンパスワード （つづき）</p>	<p>■マイスクリーンパスワード機能を無効にする マイスクリンパスワード機能を無効にすると、通常の操作が可能になります。 (1) 「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(大) ダイアログが表示されます。  (2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、登録されているパスワードを入力すると、「マイスクリーンパスワード」は「無効」に設定され、「マイスクリーンパスワード」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(大) ダイアログが閉じます。</p> <p>■マイスクリーンパスワードを忘れた場合 (1) 「マイスクリーンパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「マイスクリーン／パスワードを入力してください」(大) ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードが表示されています。 (2) 10 桁のマイスクリーンパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、マイスクリーンパスワードをご連絡いたします。</p>
<p>セキュリティ （つづき）</p> <p>暗証コード ロック</p>	<p>暗証コードロック機能で、本機の無断使用、いたずらを防止することができます。</p> <p>■暗証コードロック機能を有効にする（暗証コードを設定・登録する） 暗証コードロック機能を有効にすると、電源スイッチを入れて最初に電源を入れるたびに暗証コードを確認するダイアログが表示され、登録された暗証コードを入力しない限り、本機を使用できなくなります。ただし、この機能は、一度本機の電源を切った（26）あとで、再度電源を入れないと有効になりません。</p> <p>(1) 「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログが表示されます。  (2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶、および COMPUTER ボタン(または INPUT ボタン)で、4 つのパートからなる暗証コードを入力してください。「暗証コードメニュー／暗証コードを再入力してください」ダイアログが表示されます。  (3) 先に入力した暗証コードをもう一度入力してください。暗証コードが設定・登録され、「暗証コードロック」ダイアログに戻ります。 </p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●暗証コードを忘れないようにしてください。 ●各「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。ただし、本機の電源を入れたときに表示される「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログは、正しい暗証コードを入力するか、ランプが消灯するまで表示されます。






その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
セキュリティ （つづき）	<p>暗証コードロック（つづき）</p> <p>■暗証コードロック機能を無効にする 暗証コードロック機能を無効にすると、本機は通常どおりに起動します。 (1) 「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログが表示されます。 (2) 登録された暗証コードを入力すると、「暗証コードロック」は「無効」に設定され、「暗証コードロック」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログが閉じます。</p> <p>■暗証コードを忘れた場合 (1) 本機の電源を入れるか、もしくは「暗証コードロック」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログを表示させてください。 (2) このダイアログが表示されている間に RESET ボタン、または操作パネルのカーソルボタン▶と INPUT ボタンを同時に、約 3 秒間押すと、「暗証コードメニュー／照合コード」ダイアログが表示されます。 このダイアログには 10 桁の暗証コード照合コードが表示されています。 (3) 10 桁の暗証コード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、暗証コードをご連絡いたします。</p> <p>お知らせ</p> <p>●各「暗証コードメニュー」ダイアログが表示されているときに約 55 秒間何も入力しないと、ダイアログが閉じます。ただし、本機の電源を入れたときに表示される「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログは、正しい暗証コードを入力するか、ランプが消灯するまで表示されます。 ●本機の電源を入れたときに表示される「暗証コードメニュー／暗証コードを入力してください」ダイアログで、間違った暗証コードを入力すると、ダイアログが再表示されます。間違った暗証コードを 3 回入力すると、ランプが消灯します。その後は、暗証コードの入力を間違えるたびに電源が切れます。また、ダイアログが表示されてから正しい暗証コードを約 5 分間以内に入力しない場合も、ランプが消灯します。</p>
状態監視	<p>本機の設置状態が変更されたときに状態監視のアラームを表示し、本機を、記録されている元の状態に戻すか、あるいはこの機能を無効にしない限り本機を使用できなくすることができます。また、キーストンの調節状態も変更できなくすることができます。</p> <p>本機を移動または再設置した場合、アラームが表示されることがありますのでご注意ください。</p> <p>この機能は、一度本機の電源を切った（☑26）あとで、再度電源を入れないと有効になりません。ただし、キーストンの調節機能は、本機の電源を切らなくても、「状態監視」が「有効」に設定された時点で、無効になります。</p> 




その他メニュー（つづき）

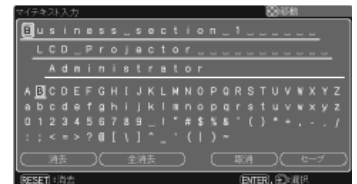
設定項目	操作内容
セキュリティ （つづき）	<p>■状態監視機能を有効にする（パスワードを設定・登録する） 状態監視機能を有効にすると、本機の電源を入れたときの角度（前後の傾き）、反転表示モード（47）が、記録されている設定と異なると、状態監視のアラームが表示され、本機は入力信号を表示しなくなります。また、キーストンの調節機能（32, 36, 46, 52）も無効になります。</p> <p>(1) 「状態監視」ダイアログでカーソルボタン▲を押して「有効」を選択すると、現在の角度（前後の傾き）、反転表示モードが記録され、「状態監視／パスワードを入力してください」（小）ダイアログが表示されます。</p> <p>(2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、パスワードを入力してください。</p> <p>(3) カーソルを「状態監視／パスワードを入力してください」（小）ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、「状態監視／パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。</p> <p>(4) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。</p> <p>(5) カーソルを「状態監視／パスワードを再入力してください」ダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押すと、状態監視パスワードが設定・登録され、「状態監視／パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押すと、「状態監視」ダイアログに戻ります。</p> <p>■状態監視機能を無効にする 状態監視機能を無効にすると、状態監視のアラームが表示されなくなり、通常の操作が可能になります。</p> <p>(1) 「状態監視」ダイアログでカーソルボタン▼を押して「無効」を選択すると、「状態監視／パスワードを入力してください」（大）ダイアログが表示されます。</p> <p>(2) カーソルボタン▲／▼／◀／▶で、登録されているパスワードを入力すると、「状態監視」は「無効」に設定され、「状態監視」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードを入力すると、「状態監視／パスワードを入力してください」（大）ダイアログが閉じます。</p> <p>■状態監視パスワードを忘れた場合</p> <p>(1) 「状態監視」ダイアログで、カーソルボタン▼を押して「無効」を選択し、「状態監視／パスワードを入力してください」（大）ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁の状態監視パスワード照合コードが表示されています。</p> <p>(2) 10 桁の状態監視パスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後パスワードをご連絡いたします。</p> <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●状態監視のパスワードを忘れないようにしてください。 ●「状態監視」ダイアログで「有効」を選択したときに、本機が安定した状態で設置されていないと、この機能は正常に動作しません。 ●状態監視のアラームが表示されてから約 5 分が経過すると、ランプが消灯します。

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
セキュリティ （つづき）	<div data-bbox="274 917 418 976" style="text-align: center;"> マイテキスト パスワード </div> <p>「マイテキスト入力」で登録したマイテキストの上書きを防止することができます。</p> <p>この機能を有効にすると、「マイテキスト表示」、「マイテキスト入力」の操作ができなくなり、マイテキストの登録・変更、および表示の設定を変更できなくなります。</p> <p>■マイテキストパスワード機能を有効にする（パスワードを設定・登録する）</p> <p>(1) 「マイテキストパスワード」ダイアログでカーソルボタン▲を押しして「有効」を選択すると、「マイテキスト / パスワードを入力してください」</p>  <p>(小) ダイアログが表示されます。</p> <p>(2) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、パスワードを入力してください。</p>  <p>(3) カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押しすると、「マイテキスト / パスワードを再入力してください」ダイアログが表示されます。</p>  <p>(4) カーソルボタン▲ / ▼ / ◀ / ▶で、先に入力したのと同じパスワードをもう一度入力してください。</p> <p>(5) カーソルをダイアログの右端に移動し、カーソルボタン▶を押しすると、マイテキストパスワードが設定・登録され、「マイテキスト / パスワードをメモしてください」ダイアログが約 20 秒間表示されます。このダイアログにはパスワードが表示されています。この間にパスワードをメモしてください。</p>  <p>ENTER または INPUT ボタンを押しすると、「マイテキストパスワード」ダイアログに戻ります。</p> <p>■マイテキストパスワード機能を無効にする</p> <p>マイテキストパスワード機能を無効にすると、「マイテキスト入力」の操作が可能になり、マイテキストの登録・変更が可能になります。</p> <p>(1) 「マイテキストパスワード」ダイアログでカーソルボタン▼を押しして「無効」を選択すると、「マイテキスト / パスワードを入力してください。」(大) ダイアログが表示されます。</p>  <p>(2) 登録されたパスワードを入力を入力すると、「マイテキストパスワード」は「無効」に設定され、「マイテキストパスワード」ダイアログに戻ります。間違ったパスワードが入力されると、「マイテキスト / パスワードを入力してください。」(大) ダイアログが閉じます。</p> <p>■マイテキストパスワードを忘れた場合</p> <p>(1) 「マイテキストパスワード」ダイアログで、カーソルボタン▼を押しして「無効」を選択し、「マイテキスト / パスワードを入力してください。」(大) ダイアログを表示させてください。このダイアログには 10 桁のマイテキストパスワード照合コードが表示されています。</p> <p>(2) 10 桁のマイテキストパスワード照合コードを、お客様のお名前、電話番号と合わせて 家電ビジネス情報センター TEL 0120-3121-19 までご連絡ください。確認後、マイテキストパスワードをご連絡いたします。</p>

その他メニュー（つづき）

設定項目	操作内容
セキュリティ （つづき）	<p>登録したマイテキストの、表示／非表示を切り替えられます。</p> <p>有効 ↔ 無効</p> <p>「有効」に設定すると、初期画面（49）と「入力 - インフォメーション -」ダイアログ（56）に、登録したマイテキストが表示されます。</p> <p>お知らせ</p> <p>● 「マイテキストパスワード」（62）が「無効」に設定されているときのみ、「マイテキスト表示」の設定を変更できます。</p>
	<p>初期画面と「入力 - インフォメーション -」ダイアログに表示する、マイテキストを登録することができます。</p> <p>■マイテキストを入力する</p> <p>最初の3行（下線付き）に現在のマイテキストが表示されます。マイテキストをまだ登録していないときは、これらの行は空白です。</p> <p>カーソルボタン▲/▼/◀/▶で4行目以下の各文字を選択し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して入力してください。RESET ボタンもしくは「消去」で1文字削除することができます。また、「全消去」で表示されている文字を全て削除することができます。</p> <p>一行につき最大 24 文字入力できます。</p> <p>■マイテキストを編集する</p> <p>カーソルボタン▲/▼/◀/▶で、マイテキストが表示されている行の、変更／削除する文字へカーソルを移動し、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押して選択します。選択した文字を、マイテキストを入力するときと同じ手順で編集してください。</p> <p>■マイテキストを保存する</p> <p>マイテキストの入力・編集が終わったら、「セーブ」にカーソルを合わせて、ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押してください。</p> <p>変更を保存せずに入力・編集を終えるには、「取消」にカーソルを合わせて ENTER ボタンまたは INPUT ボタンを押します。</p> <p>お知らせ</p> <p>● 「マイテキストパスワード」が「無効」に設定されているときのみ、「マイテキスト入力」の操作が行えます。</p>



点検とお手入れ

ランプを交換する

ランプについてのご注意



警告



感電注意



高温注意



高圧注意

本機のランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです。

このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命を終える特性があります。寿命の長さはランプによって大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。

▶ランプが破裂すると、本機内部にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスが本機の排気口から出たりすることがあります。ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。

使用済みランプは正しく廃棄する

本機は水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行う地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。

ランプが破裂したら、使用を中止して電源プラグを抜き、販売店に連絡する

万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、本機の電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。

▶飛び散ったガラス片によって、けがや本機の内部を傷つける原因となることがありますので、お客様によるプロジェクター内部の清掃やランプ交換はおやめください。

▶換気を十分にして、本機の排気口から排出されるガスを吸い込んだり、目、鼻や口に入ったりしないようご注意ください。

ランプを交換するまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます

ランプを交換するまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待って、ランプおよび本機内部を十分に冷ましてください。高温状態での取扱いはやけどや破裂の原因となります。

天井りや高所への設置状態では、本機のランプカバーを開けない

万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ランプ交換は必ず販売店にご依頼ください。

ランプカバーを外した状態で本機を使用しない

ランプ交換の後は、ネジなどがしっかりと止められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。ネジがゆるんでいたりランプカバーが外れたりすると、けがや故障の原因となることがあります。

ランプは取扱いに注意し、正しく使用する

ランプは指定のものをご使用ください（**66**）。ランプを交換するときは、本書に指定の交換用ランプと型名が一致することを予めご確認ください。また、ランプに衝撃を加えたり、ランプを傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱いってください。

▶古い（ご使用済み）ランプの再利用は、ランプの破裂の原因となりますのでおやめください。

▶ランプを長時間ご使用になると映像が暗くなったり、ランプが破裂したり点灯しなくなる場合があります。映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりしたらお早目に交換してください。

▶ランプがご使用開始後短時間で破裂した場合は、ランプ以外の電氣的障害をとまなっている場合があります。このような場合は、販売店にその旨をご相談ください。

▶ランプ交換の際は、エアーフィルターも交換してください（**67, 68**）。本機の交換用ランプに付属のエアーフィルターをご使用いただけます。



電源プラグを
コンセント
から抜け



長くお使いいただくために

ランプの交換方法

ランプは寿命部品です。使用時間の経過にともない、徐々に映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。また、ランプの寿命は個体差や使用条件によって大きなばらつきがあり、ご使用開始から比較的短時間で破裂したり、不点灯となる場合もあります。あらかじめ交換用のランプをご用意いただき、お早めに交換いただくことをお勧めします。交換用のランプは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

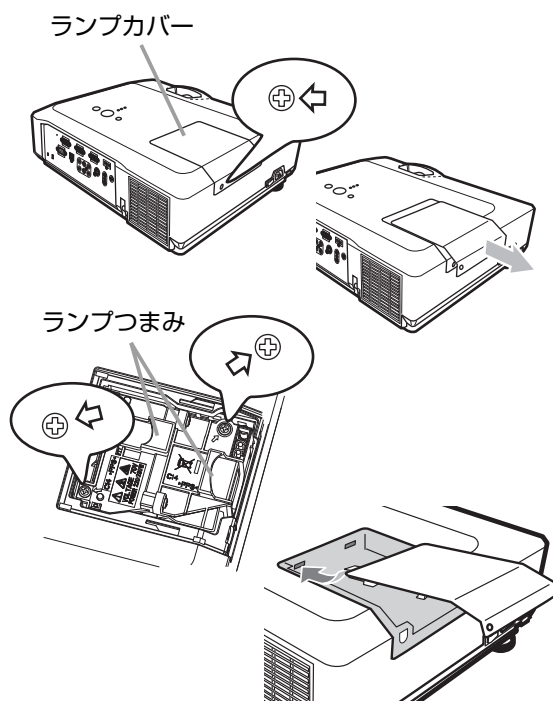
交換用ランプ：CP-WX410J 001 (DT00911)

また、ランプを交換するときは、エアフィルターも交換（☑67, 68）してください。本機の交換用ランプをご購入になると、本機用のエアフィルターが付属されています。

1. 本機の電源を切って（☑26）電源プラグを抜き、45分以上放置して冷ましてください。
2. 販売店にご連絡頂き、ランプの交換作業を依頼されるか、新しいランプをご購入ください。但し、以下の場合は、必ず作業を販売店にご依頼ください。お客様による交換作業は危険です。でおやめください。
 - ・ランプが破裂した、あるいは破裂したおそれがある
 - ・本機を天吊りなど、高所に設置している

<ご自分で交換する場合>

3. 右図を参考に、ランプカバーのネジ（⇐）を緩め、ランプカバーを、横にずらしてから持ち上げるようにして、プロジェクター本体から外してください。
4. ランプを固定している2つのネジ（⇓、⇓）を緩め、ランプつまみを持って、まっすぐ上にランプ（ランプケース）をゆっくり引き出してください。
5. 新しいランプを前のランプと同じように入れ、緩めた2つのネジを、もとのように締めてください。
6. ランプカバーの勘合部をプロジェクター本体に合わせながら、ランプカバーを閉じて、もとのようにネジ（⇐）を締め、プロジェクター本体に固定してください。
7. 本機の電源を入れ、「その他」メニュー（☑52）の「ランプタイマー」（☑53）を使ってランプタイマーを初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。



お守りください

ランプを外した状態で本機の内部を触らない

故障、映像不良の原因となることがあります。

ランプタイマーの初期化は正しく行ってください

ランプタイマーはランプの使用時間です。初期、または前回ランプタイマーを初期化した時から現在までの、本機の稼働時間を1時間単位で表示します。ランプタイマーをランプの交換に合わせて初期化しないと、実際のランプの使用時間とランプタイマーの値が一致しません。

▶ランプを交換したら必ずランプタイマーを初期化してください。ランプを交換せずにランプタイマーを初期化しないでください。

エアフィルターを掃除／交換する

本機のエアフィルターユニットは、2種類のフィルターと、フィルターカバーとフィルターフレームで組み立てられています。この新方式の二重エアフィルターは、頻繁なお手入れの手間を省き、かつ長くご使用いただけますが、本機内部の換気と正常な動作を維持するため、定期的な確認とお手入れをお願いいたします。

エアフィルターの掃除をお願いするメッセージが表示されたときや、TEMP インジケータが赤く点灯（**14, 91**）した場合は、できるだけ早くお手入れしてください。

エアフィルターが傷んでいたり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。あらかじめ交換用のエアフィルターをご用意いただくことをお勧めします。交換用のエアフィルターは、下記の型名を販売店に指定してご購入ください。

交換用エアフィルター：CP-WX410J 002(MU05611)

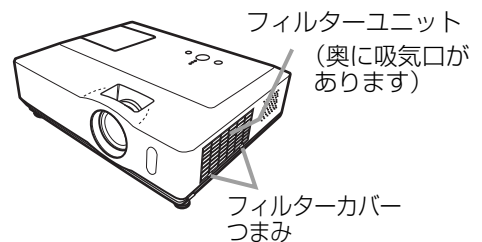
また、ランプを交換（**66**）するときは、エアフィルターも交換してください。本機の交換用ランプには、本機用のエアフィルターが付属されています。

1. 本機の電源を切って（**26**）電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。
2. フィルターユニットとその周辺を、掃除機で掃除してください。
3. フィルターユニットをプロジェクター本体から外します。フィルターカバーのつまみを持って手前に引き上げるようにしてください。
4. プロジェクター本体のフィルターユニットがついていた部分（吸気口）、およびフィルターユニットの両面を、掃除機で掃除してください。掃除機でエアフィルターを吸い込まないように、ご注意ください。

エアフィルターが傷んでいたり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は、次の5, 6の手順にしたがって、新しいエアフィルターに交換してください。

<エアフィルターを交換する場合>

5. フィルターカバーを片手で押さえ、フィルターフレームのつまみを持って、フィルターユニットから外してください。フィルターフレームを外したら、エアフィルター二枚を外してください。
6. 新しいエアフィルターを取り付けます。フィルターカバーに、粗目のエアフィルター（白いもの）、細目のエアフィルター（灰色のもの）の順に置き、最後にフィルターフレームを、エアフィルター二枚を挟み込むようにして取り付けてください。
7. フィルターユニットをもとのように本体に取り付けてください。
8. 本機の電源を入れ、「簡単メニュー」（**36**）の「フィルタータイマー」（**37**）を使ってフィルタータイマーを初期化してください。詳細はメニュー表示に従ってください。



長くお使いいただくために

エアフィルターを掃除／交換する（つづき）

警告



エアフィルターをお手入れするまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます

エアフィルターをお手入れするまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機内部を十分に冷ましてください。電源プラグを接続したままでお手入れすると、火災や感電の原因になります。また、高温状態での取扱いはやけどの原因となります。



エアフィルターは正しく使用し、定期的にお手入れする

エアフィルターがほこりや汚れで詰まったり、正しく取り付けられていなかったりすると、内部温度が上がり過ぎて本機の電源が自動的に切れたり、火災、故障の原因となることがあります。

- ▶ エアフィルターが傷んでいたり汚れがひどい場合は、新しいエアフィルターと交換してください。その際、必ず指定のエアフィルターをご使用ください。
- ▶ エアフィルターやフィルターカバー、フィルターユニットを外したまま使用しないでください。

お守りください

フィルタータイマーの初期化は正しく行ってください

フィルタータイマーはエアフィルターの使用時間です。初期、または前回フィルタータイマーを初期化した時点から現在までの、本機の稼働時間を 1 時間単位で表示します。フィルタータイマーをエアフィルターの掃除または交換に合わせて初期化しないと、実際のエアフィルターの使用時間とフィルタータイマーの値が一致せず、エアフィルターの掃除をお願いするメッセージも正しく表示されません。

- ▶ エアフィルターを掃除または交換したら、必ずフィルタータイマーを初期化してください。エアフィルターを掃除も交換もせずにフィルタータイマーを初期化しないでください。

その他のお手入れ

内部の点検とお手入れ

内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災や感電、故障や映像不良の原因となることがあります。安全なご使用のため、1年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

レンズのお手入れ

レンズが傷ついたり、くもったり、汚れたりすると、映像不良の原因となります。

1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2. 本機が十分に冷えていることを確認し、市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）で、レンズを軽く拭いてください。レンズを傷つけないように、また、素手で触らないようにご注意ください。

キャビネット（本機外装）とリモコンのお手入れ

1. 本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ましてください。
2. 本機が十分に冷えていることを確認し、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水、または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

警告



お手入れのまえに、電源プラグを抜き、十分冷ます

お手入れのまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。

▶使用中や使用後しばらくは、レンズやその周辺は特に高温になります。やけどの原因となることがありますのでご注意ください。



ランプ点灯中はレンズをのぞかない

ランプの点灯中はレンズから強い光が投射されています。視力障害などの原因となりますので絶対にのぞかないでください。

本機内部に水や洗剤を入れない

万一、水や洗剤が入ってしまったら、販売店にご連絡ください。

▶スプレーはご使用にならないでください。

注意



本書に指定されているもの以外の洗剤、薬品は使用しない

表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。また、水、水で薄めた中性洗剤はキャビネットとリモコンのお手入れ以外には使用しないでください。

▶スプレーはご使用にならないでください。ガスや霧が本機の内部に入って、故障などの原因となることがあります。



内部の点検とお手入れは、販売店に依頼する

お客様による内部のお手入れは危険ですので絶対におやめください。

レンズ、キャビネットおよびリモコンを、硬いもので傷つけない

技術情報

パソコン信号について


対応信号例

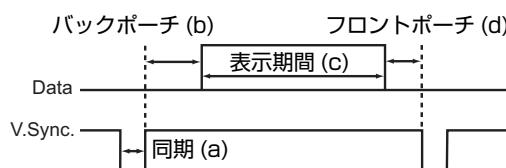
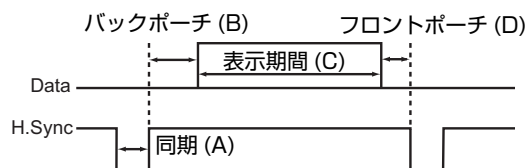
解像度 (水平 x 垂直)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	規格	信号モード
720 x 400	37.9	85.0	VESA	TEXT
640 x 480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)
640 x 480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)
640 x 480	37.5	75.0	VESA	VGA (75Hz)
640 x 480	43.3	85.0	VESA	VGA (85Hz)
800 x 600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)
800 x 600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)
800 x 600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)
800 x 600	46.9	75.0	VESA	SVGA (75Hz)
800 x 600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)
832 x 624	49.7	74.5		Mac 16" mode
1024 x 768	48.4	60.0	VESA	XGA (60Hz)
1024 x 768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)
1024 x 768	60.0	75.0	VESA	XGA (75Hz)
1024 x 768	68.7	85.0	VESA	XGA (85Hz)
1152 x 864	67.5	75.0	VESA	1152 x 864 (75Hz)
1280 x 960	60.0	60.0	VESA	1280 x 960 (60Hz)
1280 x 1024	64.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)
1280 x 1024	80.0	75.0	VESA	SXGA (75Hz)
*1280 x 1024	91.1	85.0	VESA	SXGA (85Hz)
*1600 x 1200	75.0	60.0	VESA	UXGA (60Hz)
1280 x 768	47.7	60.0	VESA	W-XGA (60Hz)
1400 x 1050	65.2	60.0	VESA	SXGA+ (60Hz)
1280 x 800	83.5	60.0	VESA	1280 x 800 (60Hz)

お知らせ

- 本機とパソコンを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
- パソコンによっては複数ディスプレイ表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合があります。
- 入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。上記の解像度をご参照ください。
- 本機では UXGA (1600 × 1200) の信号まで表示することができますが、信号処理の過程で本機の液晶パネルの解像度に変換、表示されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合に、映像表示は最良となります。
- 画面の自動調整機能は、入力信号によって正しく動作しない場合があります。
- SYNC ON G 信号、コンポジットシンク信号などの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。
- 本機は、HDMI 信号について、*マークの付いた信号には対応しておりません。

初期設定信号

本機では下記の信号を初期設定していますが、パソコンは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じて「表示」メニュー（41）の「垂直位置」および「水平位置」を調節してください。

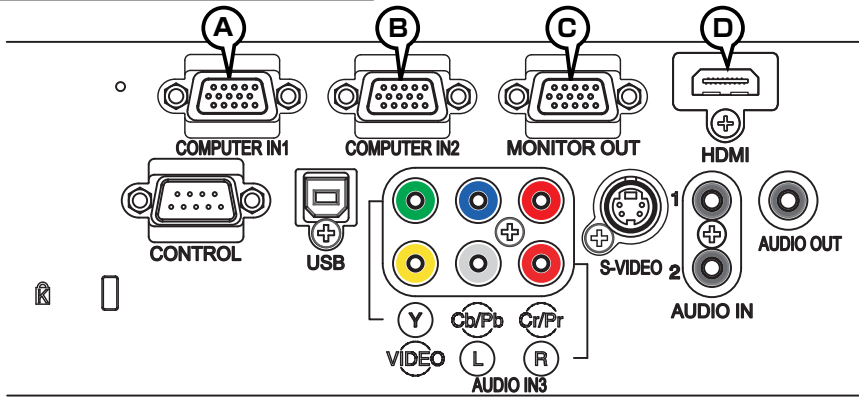


パソコン／信号源	水平信号タイミング (μs)			
	(A)	(B)	(C)	(D)
TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0
VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6
VGA (72Hz)	1.3	4.1	20.3	0.8
VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5
VGA (85Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6
SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7
SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0
SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1
SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3
SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6
Mac 16" mode	1.1	3.9	14.5	0.6
XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4
XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3
XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2
XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5
1152 x 864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6
1280 x 960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9
SXGA (60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4
SXGA (75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.1
SXGA (85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4
UXGA (60Hz)	1.2	1.9	9.9	0.4
W-XGA (60Hz)	1.7	2.5	16.0	0.8
SXGA+ (60Hz)	1.2	2.0	11.4	0.7
1280 x 800 (60Hz)	1.6	2.4	15.3	0.8

パソコン／信号源	垂直信号タイミング (ライン数)			
	(a)	(b)	(c)	(d)
TEXT	3	42	400	1
VGA (60Hz)	2	33	480	10
VGA (72Hz)	3	28	480	9
VGA (75Hz)	3	16	480	1
VGA (85Hz)	3	25	480	1
SVGA (56Hz)	2	22	600	1
SVGA (60Hz)	4	23	600	1
SVGA (72Hz)	6	23	600	37
SVGA (75Hz)	3	21	600	1
SVGA (85Hz)	3	27	600	1
Mac 16" mode	3	39	624	1
XGA (60Hz)	6	29	768	3
XGA (70Hz)	6	29	768	3
XGA (75Hz)	3	28	768	1
XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152 x 864 (75Hz)	3	32	864	1
1280 x 960 (60Hz)	3	36	960	1
SXGA(60Hz)	3	38	1024	1
SXGA (75Hz)	3	38	1024	1
SXGA (85Hz)	3	44	1024	1
UXGA (60Hz)	3	46	1200	1
W-XGA (60Hz)	3	23	768	1
SXGA+ (60Hz)	3	33	1050	1
1280 x 800 (60Hz)	3	24	800	1

長くお使いいただくために

入出力信号端子について



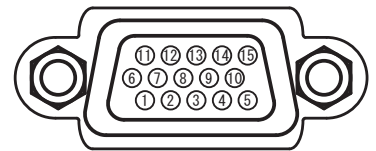
Ⓐ COMPUTER IN1, Ⓑ COMPUTER IN2, Ⓒ MONITOR OUT

D-sub 15ピン ミニシュリンクジャック

映像信号：RGB セパレート, アナログ 0.7Vp-p (正極性),
75 Ω終端

水平/垂直同期信号 (セパレートシンク)：TTL レベル (正極性/負極性)

複合同期信号 (コンポジットシンク)：TTL レベル

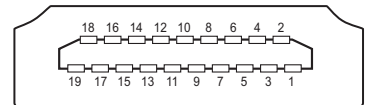


ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	映像信号 (赤)	6	接地 (赤)	11	—
2	映像信号 (緑)	7	接地 (緑)	12	Ⓐ：SDA (DDC データ) Ⓑ / Ⓒ：—
3	映像信号 (青)	8	接地 (青)	13	水平同期信号 / 複合同期信号 .
4	—	9	—	14	垂直同期信号
5	接地	10	接地	15	Ⓐ：SCL (DDC クロック) Ⓑ / Ⓒ：—

Ⓓ HDMI

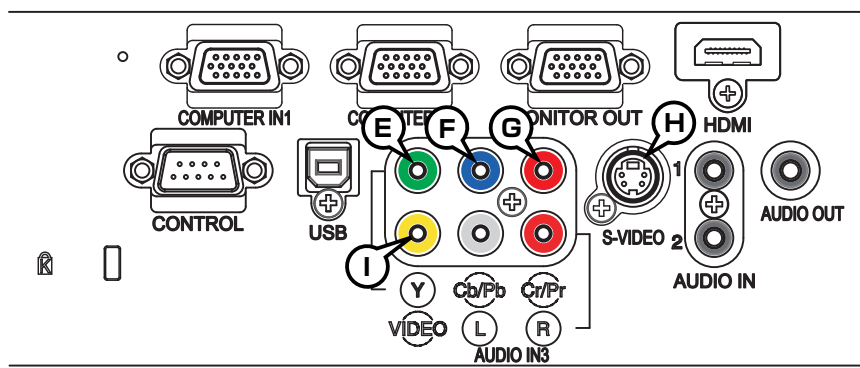
HDMI デジタルオーディオ / ビデオコネクタ

音声信号：リニア PCM, サンプリング周波数 48/44.1/32kHz



ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	T.M.D.S. データ 2 +	11	T.M.D.S. データ 1 シールド
2	T.M.D.S. データ 2 シールド	12	T.M.D.S. クロック —
3	T.M.D.S. データ 2 —	13	CEC
4	T.M.D.S. データ 1 +	14	予備 (非結線)
5	T.M.D.S. データ 1 シールド	15	SCL
6	T.M.D.S. データ 1 —	16	SDA
7	T.M.D.S. データ 0 +	17	DDC/CEC グランド
8	T.M.D.S. データ 0 シールド	18	+ 5V 電源
9	T.M.D.S. データ 0 —	19	ホットプラグ検出
10	クロック +		

入出力信号端子について (つづき)



COMPONENT ⑤ Y, ⑥ Cb/Pb, ⑦ Cr/Pr

RCA ジャック×3

信号方式：480i@60, 480p@60, 576i@50, 720p@50/60, 1080i@50/60

端子	信号
Y	コンポーネントビデオ Y 1.0 ± 0.1Vp-p, 75 Ω 終端, コンポジット同期
Pb/Cb	コンポーネントビデオ CB / RB 0.7 ± 0.1Vp-p, 75 Ω 終端
Pr/Cr	コンポーネントビデオ CP / PR 0.7 ± 0.1Vp-p, 75 Ω 終端

⑧ S-VIDEO

ミニ DIN4 ピンジャック

信号方式：NTSC, PAL, SECAM



ピン No.	信号
1	C (色差信号)：アナログ 0.286Vp-p(NTSC, burst)、75 Ω 終端 アナログ 0.300Vp-p (PAL, SECAM, burst)、75 Ω 終端
2	Y (輝度信号)：アナログ 1.0 ± 0.1Vp-p、75 Ω 終端
3	接地
4	接地

⑨ VIDEO

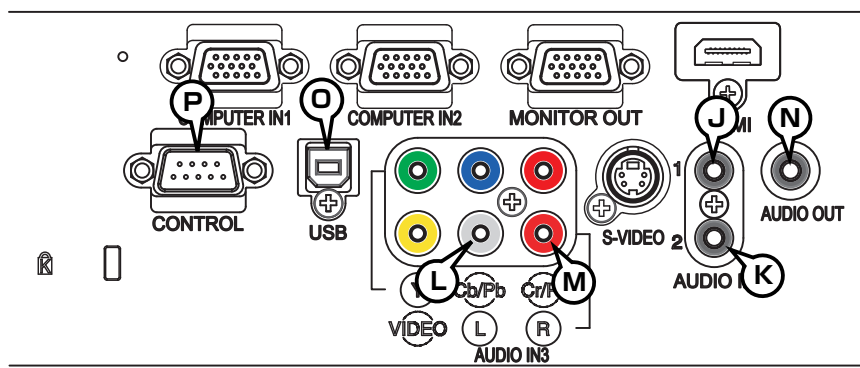
RCA ジャック×1

信号方式：NTSC, PAL, SECAM, PAL-M, PAL-N, NTSC4.43

入力信号：1.0 ± 0.1Vp-p、75 Ω 終端

長くお使いいただくために

入出力信号端子について（つづき）



ⓐ AUDIO IN1, ⓑ AUDIO IN2

φ 3.5 ステレオミニジャック
 入力信号：200mVrms、47k Ω 終端

AUDIO IN3 ⓓ L, ⓔ R

RCA ジャック×2
 入力信号：200mVrms、47k Ω 終端

ⓕ AUDIO OUT

φ 3.5 ステレオミニジャック
 出力信号：200mVrms、出力インピーダンス 1k Ω

ⓖ USB

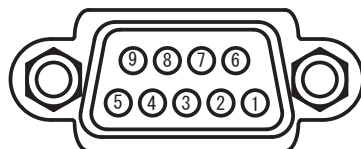
USB (B) ジャック

ピン No.	信号
1	+5V
2	- データ
3	+ データ
4	接地



ⓗ CONTROL

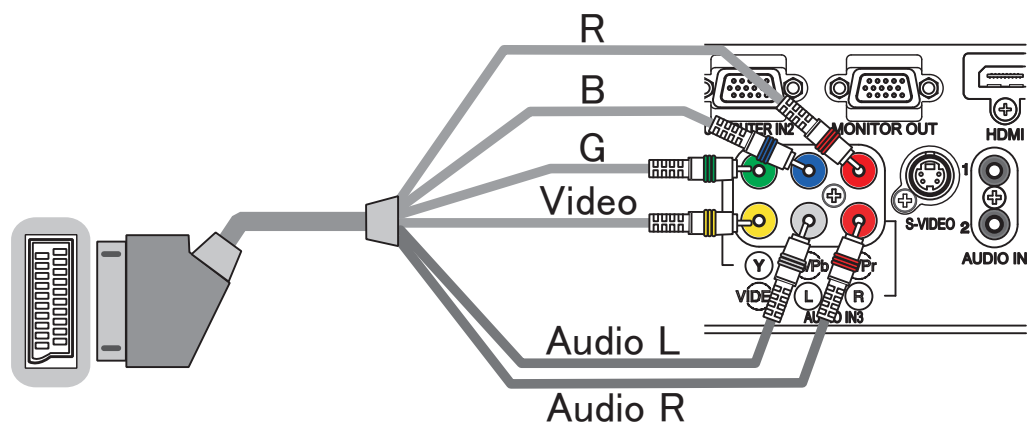
D-sub 9 ピン プラグ
 RS-232C 通信については、
 次章「RS-232C 通信について」をご参照ください。



ピン No.	信号	ピン No.	信号	ピン No.	信号
1	—	4	—	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	—	9	—

入出力信号端子について（つづき）

SCART RGB 信号の入力について

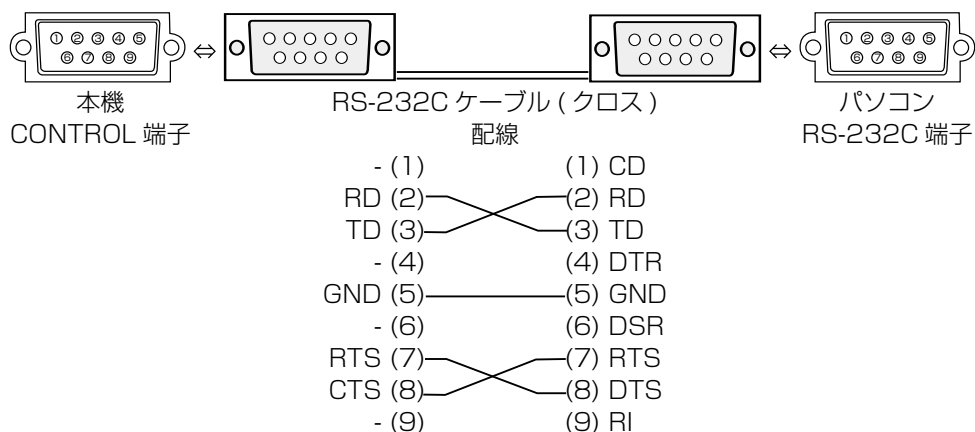


本機に SCART RGB 信号を入力するには、SCART-RCA 変換ケーブルをご使用になり、上図のように接続してください。

ご不明な点は、お買い求めになった販売店、もしくはお客様ご相談窓口（☎97）にご相談ください。

長くお使いいただくために

RS-232C 通信について



ケーブルの接続

1. 本機とパソコンの電源を切ってください。
2. 本機の CONTROL 端子とパソコンの RS-232C 端子を RS-232C ケーブル (クロス) で接続してください。ケーブルには上図の配線仕様のものをお使いください。
3. パソコンの電源を入れ、パソコンが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。

通信設定

- 通信速度：19200bps,
- シリアル設定：8N1

通信コマンドフォーマット

■ 通信コマンドフォーマット

[ヘッダコード (7 bytes)] + [コマンドデータ (6 bytes)]

- ・ヘッダコードフォーマット (表中の値は、16 進数です)

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5	byte_6
BE	EF	03	06	00	CRC	
					low	high

CRC：通信コマンドデータに対する CRC フラグ

- ・コマンドデータフォーマット

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5
Action		Type		Setting code	
low	high	low	high	low	high

Action (byte_0 - 1) データ： (表中の値は、16 進数です)

low	high	分類	内容
01	00	Set (設定)	設定値に基づき、本機の設定を変更します
02	00	Get (取得)	本機の設定値を読み出します
04	00	Increment (増加)	設定値を 1 増やします
05	00	Decrement (減少)	設定値を 1 減らします
06	00	Execute (実行)	コマンドを実行します

通信コマンドフォーマット (つづき)

■ 本機の状態を問い合わせる場合 (Get コマンド)

- (1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('02H' + '00H' + Type(2 bytes) + '00H' + '00H')]
を本機に送信します。
- (2) 本機は [回答コード ('1DH' + data(2 bytes))] をパソコンへ送信します。

■ 本機の設定を変更する場合 (Set コマンド)

- (1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('01H' + '00H' + Type(2 bytes) + Setting code(2 bytes))]
を本機に送信します。
- (2) 本機は Setting code データに基づき、設定を変更します。
- (3) 本機は [回答コード ('06H')] をパソコンへ送信します。

■ 本機の設定をデフォルトにする場合 (Reset コマンド)

- (1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('06H' + '00H' + Type(2 bytes) + '00H' + '00H')]
を本機に送信します。
- (2) 本機は Type データで指定された項目の設定を初期化します。
- (3) 本機は [回答コード ('06H')] をパソコンへ送信します。

■ 本機の設定値を増やす場合 (Increment コマンド)

- (1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('04H' + '00H' + Type(2 bytes) + '00H' + '00H')]
を本機に送信します。
- (2) 本機は Type データで指定された項目の設定値を増加します。
- (3) 本機は [回答コード ('06H')] をパソコンへ送信します。

■ 本機の設定値を減らす場合 (Decrement コマンド)

- (1) パソコンから
[ヘッダコード] + [コマンドデータ ('05H' + '00H' + Type(2 bytes) + '00H' + '00H')]
を本機に送信します。
- (2) 本機は Type データで指定された項目の設定値を減少します。
- (3) 本機は [回答コード ('06H')] をパソコンへ送信します。

■ 本機が受信したコマンドを理解できない場合

無効な通信コマンドを送信すると、本機は [エラーコード ('15H')] をパソコンへ送信します。また、まれに本機がコマンドを正しく受信できない場合があり、この場合も受信コマンドは実行されず、[エラーコード ('15H')] をパソコンへ送信します。
[エラーコード ('15H')] を受信した場合は、送信コマンドをご確認のうえ、再度送信してください。

■ 本機が受信したコマンドを実行できない場合

本機が受信したコマンドを実行できない場合は、本機は [エラーコード ('1CH' + '00H' + '00H')] をパソコンへ送信します。

なお、必要な通信コマンドデータ長より長い場合は、本機は余分なデータを無視します。逆に、必要な通信コマンドデータ長より短い場合は、[エラーコード ('15H')] をパソコンへ送信します。

お知らせ

- 本機が未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- 回答コードと他のコードの間隔は 40ms 以上あけてください。
- 本機の電源スイッチを入れたとき、およびランプ点灯後に本機からテスト用のデータが出力されますが、無視してください。
- ウォームアップ中、本機はコマンドを受信できません。

RS-232C コマンド一覧

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC	Action	Type	Setting Code
パワー	Set	オフ	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00
			回答コード data(2 bytes) 例 00 00 01 00 02 00 [オフ] [オン] [冷却動作中]						
入力切替	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00
		HDMI	BE EF	03	06 00	0E D2	01 00	00 20	03 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00
エラーステータス	Get		BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00
			回答コード data(2 bytes) 例 00 00 01 00 02 00 03 00 [正常] [ランプカバーエラー] [ファンエラー] [ランプエラー] 04 00 05 00 07 00 08 00 [温度エラー] [吸気エラー] [低温エラー] [フィルターエラー]						
拡大	Get		BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00
静止	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00
		静止	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00
明るさ	Get		BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00
明るさ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00
コントラスト	Get		BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00
コントラスト リセット	Execute		BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00
映像モード	Set	ノーマル	BE EF	03	06 00	23 F6	01 00	BA 30	00 00
		シネマ	BE EF	03	06 00	B3 F7	01 00	BA 30	01 00
		ダイナミック	BE EF	03	06 00	E3 F4	01 00	BA 30	04 00
		黒板(黒)	BE EF	03	06 00	E3 EF	01 00	BA 30	20 00
		黒板(緑)	BE EF	03	06 00	73 EE	01 00	BA 30	21 00
		ホワイトボード	BE EF	03	06 00	83 EE	01 00	BA 30	22 00
		デイトイム	BE EF	03	06 00	E3 C7	01 00	BA 30	40 00
		Get		BE EF	03	06 00	10 F6	02 00	BA 30
			回答コード data(2 bytes) 例 00 00 01 00 04 00 10 00 [ノーマル] [シネマ] [ダイナミック] [カスタム] 20 00 21 00 22 00 40 00 [黒板(黒)] [黒板(緑)] [ホワイトボード] [デイトイム]						

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
	設定内容				CRC	Action	Type	Setting Code	
ガンマ	Set	#1 デフォルト	BE EF	03	06 00	07 E9	01 00	A1 30	20 00
		#1 カスタム	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
		#2 デフォルト	BE EF	03	06 00	97 E8	01 00	A1 30	21 00
		#2 カスタム	BE EF	03	06 00	97 FC	01 00	A1 30	11 00
		#3 デフォルト	BE EF	03	06 00	67 E8	01 00	A1 30	22 00
		#3 カスタム	BE EF	03	06 00	67 FC	01 00	A1 30	12 00
		#4 デフォルト	BE EF	03	06 00	F7 E9	01 00	A1 30	23 00
		#4 カスタム	BE EF	03	06 00	F7 FD	01 00	A1 30	13 00
		#5 デフォルト	BE EF	03	06 00	C7 EB	01 00	A1 30	24 00
		#5 カスタム	BE EF	03	06 00	C7 FF	01 00	A1 30	14 00
		#6 デフォルト	BE EF	03	06 00	57 EA	01 00	A1 30	25 00
		#6 カスタム	BE EF	03	06 00	57 FE	01 00	A1 30	15 00
	Get	BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00	
ガンマ カスタム パターン	Set	Off	BE EF	03	06 00	FB FA	01 00	80 30	00 00
		9ステップ グレイスケール	BE EF	03	06 00	6B FB	01 00	80 30	01 00
		15ステップ グレイスケール	BE EF	03	06 00	9B FB	01 00	80 30	02 00
		ランプ波形	BE EF	03	06 00	0B FA	01 00	80 30	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 FA	02 00	80 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-1	Get	BE EF	03	06 00	08 FE	02 00	90 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6E FE	04 00	90 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BF FF	05 00	90 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-1 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	58 C2	06 00	50 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-2	Get	BE EF	03	06 00	F4 FF	02 00	91 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	92 FF	04 00	91 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	43 FE	05 00	91 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-2 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	A4 C3	06 00	51 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-3	Get	BE EF	03	06 00	B0 FF	02 00	92 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D6 FF	04 00	92 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	07 FE	05 00	92 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-3 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	E0 C3	06 00	52 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-4	Get	BE EF	03	06 00	4C FE	02 00	93 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2A FE	04 00	93 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FB FF	05 00	93 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-4 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	1C C2	06 00	53 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-5	Get	BE EF	03	06 00	38 FF	02 00	94 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	5E FF	04 00	94 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	8F FE	05 00	94 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-5 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	68 C3	06 00	54 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-6	Get	BE EF	03	06 00	C4 FE	02 00	95 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	A2 FE	04 00	95 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	73 FF	05 00	95 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-6 リセット	Execute	BE EF	03	06 00	94 C2	06 00	55 70	00 00	

長くお使いいただくために

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード			コマンドデータ			
	設定内容					CRC	Action	Type	Setting Code
カスタムガンマ ポイント-7	Get	BE EF	03	06 00	80 FE	02 00	96 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	E6 FE	04 00	96 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	37 FF	05 00	96 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-7リセット	Execute	BE EF	03	06 00	D0 C2	06 00	56 70	00 00	
カスタムガンマ ポイント-8	Get	BE EF	03	06 00	7C FF	02 00	97 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	1A FF	04 00	97 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	CB FE	05 00	97 30	00 00	
カスタムガンマ ポイント-8リセット	Execute	BE EF	03	06 00	2C C3	06 00	57 70	00 00	
色温度	Set	#1 高	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30	03 00
		#1 カスタム(高)	BE EF	03	06 00	CB F8	01 00	B0 30	13 00
		#2 中	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30	02 00
		#2 カスタム(中)	BE EF	03	06 00	5B F9	01 00	B0 30	12 00
		#3 低	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30	01 00
		#3 カスタム(低)	BE EF	03	06 00	AB F9	01 00	B0 30	11 00
		#4 ハイブライツ-1	BE EF	03	06 00	3B F2	01 00	B0 30	08 00
		#4 カスタム (ハイブライツ-1)	BE EF	03	06 00	FB FF	01 00	B0 30	18 00
		#5 ハイブライツ-2	BE EF	03	06 00	AB F3	01 00	B0 30	09 00
		#5 カスタム (ハイブライツ-2)	BE EF	03	06 00	6B FE	01 00	B0 30	19 00
		#6 ハイブライツ-3	BE EF	03	06 00	5B F3	01 00	B0 30	0A 00
#6 カスタム (ハイブライツ-3)	BE EF	03	06 00	9B FE	01 00	B0 30	1A 00		
	Get	BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00	
色温度 ゲイン-R	Get	BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	52 F4	04 00	B1 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	83 F5	05 00	B1 30	00 00	
色温度 ゲイン-R リセット	Execute	BE EF	03	06 00	10 C6	06 00	46 70	00 00	
色温度 ゲイン-G	Get	BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	16 F4	04 00	B2 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	C7 F5	05 00	B2 30	00 00	
色温度 ゲイン-G リセット	Execute	BE EF	03	06 00	EC C7	06 00	47 70	00 00	
色温度 ゲイン-B	Get	BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	EA F5	04 00	B3 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	3B F4	05 00	B3 30	00 00	
色温度ゲイン-B リセット	Execute	BE EF	03	06 00	F8 C4	06 00	48 70	00 00	
色温度 オフセット-R	Get	BE EF	03	06 00	04 F5	02 00	B5 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	62 F5	04 00	B5 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	B3 F4	05 00	B5 30	00 00	
色温度 オフセット-R リセット	Execute	BE EF	03	06 00	40 C5	06 00	4A 70	00 00	

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード			コマンドデータ			
	設定内容					CRC	Action	Type	Setting Code
色温度オフセット -G		Get	BE EF	03	06 00	40 F5	02 00	B6 30	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	26 F5	04 00	B6 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	F7 F4	05 00	B6 30	00 00
色温度オフセット -G リセット		Execute	BE EF	03	06 00	BC C4	06 00	4B 70	00 00
色温度 オフセット -B		Get	BE EF	03	06 00	BC F4	02 00	B7 30	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	DA F4	04 00	B7 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	0B F5	05 00	B7 30	00 00
色温度 オフセット -B リセット		Execute	BE EF	03	06 00	C8 C5	06 00	4C 70	00 00
色の濃さ		Get	BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00
色の濃さ リセット		Execute	BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00
色あい		Get	BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00
色あい リセット		Execute	BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00
画質		Get	BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00
画質 リセット		Execute	BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00
マイメモリー ロード	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
マイメモリー セーブ	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
プログレッシブ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	4A 72	01 00	07 22	00 00
		TV	BE EF	03	06 00	DA 73	01 00	07 22	01 00
		フィルム	BE EF	03	06 00	2A 73	01 00	07 22	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	79 72	02 00	07 22	00 00
VIDEO NR	Set	弱	BE EF	03	06 00	26 72	01 00	06 22	01 00
		中	BE EF	03	06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00
		強	BE EF	03	06 00	46 73	01 00	06 22	03 00
		Get	BE EF	03	06 00	85 73	02 00	06 22	00 00
アスペクト	Set	4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		14:9	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	08 20	09 00
		16:10	BE EF	03	06 00	3E D6	01 00	08 20	0A 00
		リアル	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	08 20	08 00
		ノーマル	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
		Get	BE EF	03	06 00	AD D0	02 00	08 20	00 00

長くお使いいただくために

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード			コマンドデータ			
	設定内容					CRC	Action	Type	Setting Code
オーバースキャン	Get		BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 22	00 00
オーバースキャン リセット	Execute		BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00
垂直位置	Get		BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
垂直位置 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00
水平位置	Get		BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
水平位置 リセット	Execute		BE EF	03	06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00
クロック位相	Get		BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
水平サイズ	Get		BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
水平サイズ リセット	Execute		BE EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00
オートアジャスト 実行	Execute		BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
色空間	Set	オート	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
		SMPTE240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00	
COMPONENT	Set	COMPONENT	BE EF	03	06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00
		SCART RGB	BE EF	03	06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00	
ビデオフォーマット - S-VIDEO	Set	オート	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	12 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	86 74	01 00	12 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	16 75	01 00	12 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	16 70	01 00	12 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	26 77	01 00	12 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	86 71	01 00	12 22	08 00
	N-PAL	BE EF	03	06 00	76 74	01 00	12 22	07 00	
Get	BE EF	03	06 00	75 76	02 00	12 22	00 00		
ビデオフォーマット - VIDEO	Set	オート	BE EF	03	06 00	A2 70	01 00	11 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	C2 74	01 00	11 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	52 75	01 00	11 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	52 70	01 00	11 22	09 00
		NTSC4.43	BE EF	03	06 00	62 77	01 00	11 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	C2 71	01 00	11 22	08 00
	N-PAL	BE EF	03	06 00	32 74	01 00	11 22	07 00	
Get	BE EF	03	06 00	31 76	02 00	11 22	00 00		

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC	Action	Type	Setting Code
HDMI	Set	オート	BE EF	03	06 00	86 D8	01 00	22 20	00 00
		ノーマル	BE EF	03	06 00	16 D9	01 00	22 20	01 00
		拡張	BE EF	03	06 00	E6 D9	01 00	22 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	B5 D8	02 00	22 20	00 00
フレームロック - COMPUTER1	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B C2	01 00	50 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB C3	01 00	50 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 C2	02 00	50 30	00 00
フレームロック - COMPUTER2	Set	無効	BE EF	03	06 00	0B C3	01 00	54 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	9B C2	01 00	54 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	38 C3	02 00	54 30	00 00
フレームロック - HDMI	Set	無効	BE EF	03	06 00	7F C2	01 00	53 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	EF C3	01 00	53 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	4C C2	02 00	53 30	00 00
COMPUTER-イン COMPUTER1	Set	オート	BE EF	03	06 00	CE D6	01 00	10 20	03 00
		SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	5E D7	01 00	10 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	0D D6	02 00	10 20	00 00
COMPUTER-イン COMPUTER2	Set	オート	BE EF	03	06 00	32 D7	01 00	11 20	03 00
		SYNC ON G オフ	BE EF	03	06 00	A2 D6	01 00	11 20	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	F1 D7	02 00	11 20	00 00
オートキーストン実行		Execute	BE EF	03	06 00	E5 D1	06 00	0D 20	00 00
垂直キーストン		Get	BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00
垂直キーストン リセット		Execute	BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00
静音	Set	標準モード	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		静音モード	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00
反転表示	Set	通常表示	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		左右反転	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		上下反転	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		上下左右反転	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
		Get	BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00
スタンバイモード	Set	通常	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	01 60	00 00
		省電力	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	01 60	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	E5 D2	02 00	01 60	00 00
モニターアウト - COMPUTER1	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	3E F4	01 00	B0 20	00 00
		オフ	BE EF	03	06 00	CE B5	01 00	B0 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	0D F4	02 00	B0 20	00 00
モニターアウト - COMPUTER2	Set	COMPUTER2	BE EF	03	06 00	CE F7	01 00	B4 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	FE B4	01 00	B4 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	3D F5	02 00	B4 20	00 00
モニターアウト - HDMI	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	7A F4	01 00	B3 20	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	BA F6	01 00	B3 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	8A B5	01 00	B3 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	49 F4	02 00	B3 20	00 00
モニターアウト - COMPONENT	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	F2 F4	01 00	B5 20	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	32 F6	01 00	B5 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	02 B5	01 00	B5 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	C1 F4	02 00	B5 20	00 00

長くお使いいただくために

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC	Action	Type	Setting Code
モニターアウト - S-VIDEO	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	86 F5	01 00	B2 20	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	46 F7	01 00	B2 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	76 B4	01 00	B2 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	B5 F5	02 00	B2 20	00 00
モニターアウト - VIDEO	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	C2 F5	01 00	B1 20	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	02 F7	01 00	B1 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	32 B4	01 00	B1 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	F1 F5	02 00	B1 20	00 00
モニターアウト - スタンバイ	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	2A F7	01 00	BF 20	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	EA F5	01 00	BF 20	04 00
		オフ	BE EF	03	06 00	DA B6	01 00	BF 20	FF 00
		Get	BE EF	03	06 00	19 F7	02 00	BF 20	00 00
音量 -COMPUTER1		Get	BE EF	03	06 00	CD CC	02 00	60 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	AB CC	04 00	60 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	7A CD	05 00	60 20	00 00
音量 -COMPUTER2		Get	BE EF	03	06 00	FD CD	02 00	64 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	9B CD	04 00	64 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	4A CC	05 00	64 20	00 00
音量 -HDMI		Get	BE EF	03	06 00	89 CC	02 00	63 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	EF CC	04 00	63 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	3E CD	05 00	63 20	00 00
音量 -COMPONENT		Get	BE EF	03	06 00	01 CC	02 00	65 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	67 CC	04 00	65 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	B6 CD	05 00	65 20	00 00
音量 -S-VIDEO		Get	BE EF	03	06 00	75 CD	02 00	62 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	13 CD	04 00	62 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	C2 CC	05 00	62 20	00 00
音量 -VIDEO		Get	BE EF	03	06 00	31 CD	02 00	61 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	57 CD	04 00	61 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	86 CC	05 00	61 20	00 00
音量 -オーディオアウトスタンバイ		Get	BE EF	03	06 00	D9 CF	02 00	6F 20	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	BF CF	04 00	6F 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	6E CE	05 00	6F 20	00 00
消音	Set	通常	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
		消音	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00
スピーカー	Set	有効	BE EF	03	06 00	FE D4	01 00	1C 20	01 00
		無効	BE EF	03	06 00	6E D5	01 00	1C 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	5D D5	02 00	1C 20	00 00
AUDIO-COMPUTER1	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	6E DC	01 00	30 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	9E DC	01 00	30 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	0E DD	01 00	30 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	FE DD	01 00	30 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	CD DD	02 00	30 20	00 00
AUDIO-COMPUTER2	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	34 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	AE DD	01 00	34 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	3E DC	01 00	34 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	CE DC	01 00	34 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	FD DC	02 00	34 20	00 00

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC	Action	Type	Setting Code
AUDIO-HDMI	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	2A DC	01 00	33 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	DA DC	01 00	33 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	4A DD	01 00	33 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	BA DD	01 00	33 20	00 00
		AUDIO HDMI	BE EF	03	06 00	7A C4	01 00	33 20	20 00
	Get		BE EF	03	06 00	89 DD	02 00	33 20	00 00
AUDIO-COMPONENT	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	A2 DC	01 00	35 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	52 DC	01 00	35 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	C2 DD	01 00	35 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	32 DD	01 00	35 20	00 00
		Get		BE EF	03	06 00	01 DD	02 00	35 20
AUDIO-S-VIDEO	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	D6 DD	01 00	32 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	26 DD	01 00	32 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	B6 DC	01 00	32 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	46 DC	01 00	32 20	00 00
		Get		BE EF	03	06 00	75 DC	02 00	32 20
AUDIO-VIDEO	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	92 DD	01 00	31 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	62 DD	01 00	31 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	F2 DC	01 00	31 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	02 DC	01 00	31 20	00 00
		Get		BE EF	03	06 00	31 DC	02 00	31 20
AUDIO-オーディオアウトスタンバイ	Set	AUDIO1	BE EF	03	06 00	7A DF	01 00	3F 20	01 00
		AUDIO2	BE EF	03	06 00	8A DF	01 00	3F 20	02 00
		AUDIO3	BE EF	03	06 00	1A DE	01 00	3F 20	03 00
		オフ	BE EF	03	06 00	EA DE	01 00	3F 20	00 00
		Get		BE EF	03	06 00	D9 DE	02 00	3F 20
HDMI AUDIO	Set	1	BE EF	03	06 00	AE C6	01 00	40 20	01 00
		2	BE EF	03	06 00	5E C6	01 00	40 20	02 00
		Get		BE EF	03	06 00	0D C7	02 00	40 20
表示言語	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		簡体中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		繁體中文	BE EF	03	06 00	37 DE	01 00	05 30	10 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		РУССКИЙ	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
		SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00
POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00		
TÜRKÇE	BE EF	03	06 00	07 D6	01 00	05 30	0F 00		
Get		BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00	
メニュー水平位置	Get		BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00
メニュー水平位置リセット	Execute		BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00

長くお使いいただくために

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC	Action	Type	Setting Code
メニュー垂直位置		Get	BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
メニュー垂直位置 リセット		Execute	BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00
ブランク	Set	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00
		青	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
		白	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
		黒	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00
ブランク オン/オフ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00
初期画面	Set	マイスクリーン	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
		オリジナル	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		表示しない	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00
マイスクリーンロック	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00
メッセージ	Set	表示しない	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		表示する	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00
テンプレート	Set	テストパターン	BE EF	03	06 00	43 D9	01 00	22 30	00 00
		点線 1	BE EF	03	06 00	D3 D8	01 00	22 30	01 00
		点線 2	BE EF	03	06 00	23 D8	01 00	22 30	02 00
		点線 3	BE EF	03	06 00	B3 D9	01 00	22 30	03 00
		点線 4	BE EF	03	06 00	83 DB	01 00	22 30	04 00
		Get	BE EF	03	06 00	70 D9	02 00	22 30	00 00
テンプレート オン/オフ	Set	オフ	BE EF	03	06 00	BF D8	01 00	23 30	00 00
		オン	BE EF	03	06 00	2F D9	01 00	23 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	8C D8	02 00	23 30	00 00
オートサーチ	Set	無効	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00
オートキーストン	Set	無効	BE EF	03	06 00	EA D1	01 00	0F 20	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	7A D0	01 00	0F 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	D9 D1	02 00	0F 20	00 00
オートオン	Set	無効	BE EF	03	06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 89	02 00	20 31	00 00
オートオフ		Get	BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00
		Increment	BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00
ランプタイマー		Get	BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00
ランプタイマー リセット		Execute	BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00
フィルタータイマー		Get	BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00
フィルタータイマー リセット		Execute	BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00

RS-232C コマンド一覧 (つづき)

項目名	オペレーションタイプ		ヘッダコード				コマンドデータ		
		設定内容				CRC	Action	Type	Setting Code
マイボタン -1	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	3A 33	01 00	00 36	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	FA 31	01 00	00 36	04 00
		HDMI	BE EF	03	06 00	CA 33	01 00	00 36	03 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	6A 30	01 00	00 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	5A 32	01 00	00 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	AA 32	01 00	00 36	01 00
		インフォメーション	BE EF	03	06 00	FA 3E	01 00	00 36	10 00
		オートキーストン実行	BE EF	03	06 00	6A 3F	01 00	00 36	11 00
		マイメモリー	BE EF	03	06 00	9A 3F	01 00	00 36	12 00
		映像モード	BE EF	03	06 00	0A 3E	01 00	00 36	13 00
		フィルターリセット	BE EF	03	06 00	3A 3C	01 00	00 36	14 00
		AV ミュート	BE EF	03	06 00	AA 38	01 00	00 36	19 00
	テンプレート	BE EF	03	06 00	CA 39	01 00	00 36	1B 00	
	Get		BE EF	03	06 00	09 33	02 00	00 36	00 00
マイボタン -2	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	C6 32	01 00	01 36	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	06 30	01 00	01 36	04 00
		HDMI	BE EF	03	06 00	36 32	01 00	01 36	03 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	96 31	01 00	01 36	05 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	A6 33	01 00	01 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	56 33	01 00	01 36	01 00
		インフォメーション	BE EF	03	06 00	06 3F	01 00	01 36	10 00
		オートキーストン実行	BE EF	03	06 00	96 3E	01 00	01 36	11 00
		マイメモリー	BE EF	03	06 00	66 3E	01 00	01 36	12 00
		映像モード	BE EF	03	06 00	F6 3F	01 00	01 36	13 00
		フィルターリセット	BE EF	03	06 00	C6 3D	01 00	01 36	14 00
		AV ミュート	BE EF	03	06 00	56 39	01 00	01 36	19 00
	テンプレート	BE EF	03	06 00	36 38	01 00	01 36	1B 00	
	Get		BE EF	03	06 00	F5 32	02 00	01 36	00 00
マイソース	Set	COMPUTER1	BE EF	03	06 00	FA 38	01 00	20 36	00 00
		COMPUTER2	BE EF	03	06 00	3A 3A	01 00	20 36	04 00
		COMPONENT	BE EF	03	06 00	AA 3B	01 00	20 36	05 00
		HDMI	BE EF	03	06 00	0A 38	01 00	20 36	03 00
		S-VIDEO	BE EF	03	06 00	9A 39	01 00	20 36	02 00
		VIDEO	BE EF	03	06 00	6A 39	01 00	20 36	01 00
		Get		BE EF	03	06 00	C9 38	02 00	20 36
リモコン周波数 - 標準	Set	無効	BE EF	03	06 00	FF 3D	01 00	30 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6F 3C	01 00	30 26	01 00
		Get		BE EF	03	06 00	CC 3D	02 00	30 26
リモコン周波数 - 高	Set	無効	BE EF	03	06 00	03 3C	01 00	31 26	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	93 3D	01 00	31 26	01 00
		Get		BE EF	03	06 00	30 3C	02 00	31 26
C.C. ディスプレイ	Set	無効	BE EF	03	06 00	FA 62	01 00	00 37	00 00
		有効	BE EF	03	06 00	6A 63	01 00	00 37	01 00
		オート	BE EF	03	06 00	9A 63	01 00	00 37	02 00
		Get		BE EF	03	06 00	C9 62	02 00	00 37
C.C. モード	Set	キャプション	BE EF	03	06 00	06 63	01 00	01 37	00 00
		テキスト	BE EF	03	06 00	96 62	01 00	01 37	01 00
		Get		BE EF	03	06 00	35 63	02 00	01 37
C.C. チャンネル	Set	1	BE EF	03	06 00	D2 62	01 00	02 37	01 00
		2	BE EF	03	06 00	22 62	01 00	02 37	02 00
		3	BE EF	03	06 00	B2 63	01 00	02 37	03 00
		4	BE EF	03	06 00	82 61	01 00	02 37	04 00
		Get		BE EF	03	06 00	71 63	02 00	02 37

長くお使いいただくために

故障かなと思ったら

警告

異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く

煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音ができる、などの異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

その後、煙やにおい、音などが止まったことを確認し、販売店にご連絡ください。

次のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて販売店に相談する

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

また、お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

- ▶ 内部に異物や液体（金属や水）が入った
- ▶ 落とした、強い衝撃をあたえた
- ▶ 本機や接続している電源コードやケーブル類に損傷がある



ご使用のまえに、必ず「正しくお使いいただくために」(P3～11)をお読みください。

異常が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

その他の問題が起きた場合は、修理を依頼される前に、以下の「一括して初期設定にもどす」、「メッセージ表示について」、「インジケータ表示について」、「シャットダウンスイッチを使う」、「故障と間違えやすい現象について」をご確認いただき、必要と思われる処置を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、販売店またはお客様ご相談窓口(P96)にご相談ください。

一括して初期設定にもどす

誤って本機のメニュー設定を行い、元に戻せなくなったときには、一括初期化機能をご使用ください。「その他」メニュー(P52)の「特別な設定」(P55) - 「工場出荷設定」(P57)で「初期化する」を選択すると、メニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。

お知らせ

- マイスクリーンパスワードが設定(P58)されていない場合は、マイスクリーン画像もクリアされます。
- マイスクリーンパスワードが設定されている場合は、「初期画面」、「マイスクリーンロック」は初期化されません。
- 「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」、「表示言語」、「クロック位相」および「セキュリティ」は、一括初期化機能では初期化されません。「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「フィルター掃除通知」を初期化するには、個別にRESET ボタンを押すなどの初期化操作を行ってください。

メッセージ表示について

本機の電源を入れたときに、下表のようなメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。

処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は、販売店にご相談ください。




メッセージ	内容
信号が入力されていません ***	入力信号が見つかりません。 以下のことをご確認ください。 ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？ (P18) ・信号源 (DVD、ビデオ、パソコンなど) は正しく動作していますか？
信号は同期範囲外です *** fH ** kHz fV ** Hz	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。 以下のことをご確認ください。 ・入力している信号は本機の仕様 (P70) に合っていますか？ ・信号源 (DVD、ビデオ、パソコンなど) は正しく動作していますか？
入力信号が不安定です ***	入力信号の水平又は垂直周波数が安定していません。 以下のことをご確認ください。 ・入力している信号は本機の仕様 (P70) に合っていますか？ ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？ (P18) ・信号源 (DVD、ビデオ、パソコンなど) は正しく動作していますか？ 信号入力切替機を介して信号源と本機を接続している場合は、信号源と本機を直接接続してみてください。左記のメッセージが表示されなくなる場合は、ご使用の信号入力切替機の仕様をご確認ください。
吸気口をチェックしてください	内部の温度が上昇しています。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20分以上冷ましてから、以下のことを確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか？ (P13) ・エアフィルターは汚れていませんか？ (P13, 67) ・周囲温度が 35℃ を超えていませんか？ 再度電源を入れたときに左記のメッセージがまだ表示される場合は、「その他メニュー」 (P52) の「特別な設定」 (P55) - 「ファン速度」を、「高速」に設定してみてください。
ご注意 前回のエアフィルターの掃除から、 ***時間以上経過しました。 エアフィルターの掃除をお願いします。 エアフィルター掃除後、 フィルタータイマーをリセットしてください。 詳しくは取扱説明書をご覧ください。	エアフィルターのお手入れ時期です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待つて十分に冷ましてから、エアフィルターを掃除または交換 (P67, 68) して、もう一度電源を入れてください。エアフィルターを掃除または交換したら、「簡単メニュー」 (P36) の「フィルタータイマー」 (P37) を使って、忘れずにフィルタータイマーを初期化してください。

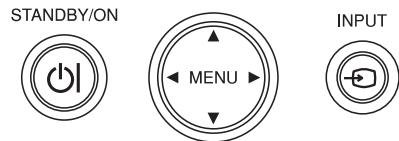
長くお使いいただくために

インジケータ表示について

POWER インジケータ、LAMP インジケータ、TEMP インジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。

処置後もインジケータが同様に点灯、点滅したり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は、販売店にご相談ください。

LAMP インジケータ  LAMP
 TEMP インジケータ  TEMP
 POWER インジケータ  POWER



POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内 容
橙色の点灯	消 灯	消 灯	本機はスタンバイ状態です。 この状態で電源を入れる（ランプを点灯させる）、または電源スイッチを切ることができます。(P26)
緑色の点滅	消 灯	消 灯	本機はウォームアップ中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
緑色の点灯	消 灯	消 灯	本機は通常の動作状態です。
橙色の点滅	消 灯	消 灯	本機は冷却動作中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちください。
赤色の点滅	—	—	不具合が見つかったため、本機は冷却動作中です。 POWER インジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、LAMP インジケータおよび TEMP インジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の点灯	消 灯	ランプが点灯しない、または本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか？ (P13) ・エアフィルターは汚れていませんか？ (P13, 67) ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？ ・ランプは正しく取り付けられていますか？ 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。(P65, 66)
赤色の点灯 または 赤色の点滅	赤色の点滅	消 灯	ランプまたはランプカバーがはずれているか、取付けが不完全です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプまたはランプカバーの取付け状態をご確認 (P66) のうえ、もう一度電源を入れてください。
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消 灯	赤色の点滅	冷却ファンが動作しません。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物がはさまったりしていませんか？ ・本機の周辺に磁気を発生するものはありませんか？

インジケータ表示について（つづき）

POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内 容
赤色の点灯 または 赤色の点滅	消 灯	赤色の点灯	本機内部の温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、20分以上待つて冷ましてください。本機が十分に冷えてから以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・吸気口、排気口はふさがっていませんか？（ P13 ） ・エアフィルターは汚れていませんか？（ P13, 67 ） ・周囲温度が 35℃を超えていませんか？ 再度電源を入れたときにインジケータ表示が変わらない場合は、「その他」メニュー（ P52 ）の「特別な設定」（ P55 ）－「ファン速度」を、「高速」に設定してみてください。
緑色の点灯	LAMP インジケータと TEMP インジケータが 同時に赤色の点滅		エアフィルターが汚れている可能性があります。エアフィルターのお手入れ時期です。 すぐに本機の電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待つて冷ましてください。本機が十分に冷えてからエアフィルターを掃除または交換（ P67, 68 ）し、もう一度電源を入れてください。エアフィルターを掃除または交換したら、「簡単メニュー」（ P36 ）の「フィルタータイマー」（ P37 ）を使って、忘れずにフィルタータイマーを初期化してください。
緑色の点灯	LAMP インジケータと TEMP インジケータが 交互に赤色の点滅		内部温度が下がりすぎている可能性があります。 適切な温度環境（5～35℃）でご使用ください。本機の電源を切り、周囲の気温をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。

お知らせ

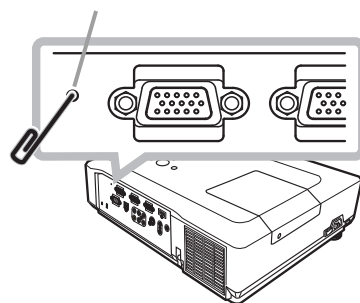
●本機内部の温度が上がりすぎたり、ランプやランプカバーの取り付けが不完全な場合、安全のため、自動的に本機の電源が切れてインジケータがすべて消灯することがあります。インジケータが全て消灯した場合は、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、45分以上待つて冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプおよびランプカバーの取り付け状態をご確認（[P66](#)）のうえ、もう一度電源をいれてください。

シャットダウンスイッチを使う

内蔵マイコンの誤作動などで、正常な操作で本機の電源を切る（[P26](#)）ことができない場合があります。この場合シャットダウンスイッチを押すと本機の動作を終了し、ランプを消灯することができます。

シャットダウンスイッチは、細い棒状のものを差し込んで押しってください。シャットダウンスイッチを押した後は、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、本機を十分に冷ましてください。再起動する場合は、電源プラグを抜いてから 20 分以上待つて行ってください。

シャットダウンスイッチ



お守りください

シャットダウンスイッチは、正しい手順で電源を切れない場合にだけご使用ください。

シャットダウンスイッチで電源を切ったときは、電源スイッチを切って電源プラグを抜き、放置して十分冷ましてください。

長くお使いいただくために

故障と間違えやすい現象について

以下のような現象は故障ではない場合があります。

修理をご依頼になるまえに、下表に従ってご確認のうえ、必要に応じて下表に従い、処置してください。処置後も現象が改善しない場合は販売店にご相談ください。

現象	確認内容	参考頁
電源が入らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認し、正しく接続してください。	📖20
	電源スイッチは入っていますか？ 電源スイッチの「 」と表示されている側を押してください。	📖25
	停電などで、動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源スイッチを切って10分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	📖26
	ランプおよびランプカバーは正しく取付けられていますか？ すぐに電源スイッチを切り、45分以上待って冷ましてください。本機が十分に冷えてからランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。	📖26 📖66
映像も音声も出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	📖18
	信号源（DVD、ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	-
	信号が入力されている端子を選んでいませんか？ 映像信号を選択しなおしてください。	📖29
	AV ミュート機能が働いていませんか？ BLANK ボタンまたは MUTE ボタンを押して確認してください。	📖54 📖28, 33
映像は出るが音声が出ない	音声信号は正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	📖18
	音量が小さく調節されていませんか？ 音量を調節して大きくしてください。	📖28, 48
	音声を消していませんか？ MUTE ボタンまたは VOLUME + / - ボタンを押し、音声を復帰させてください。	📖28
	音声信号の入力端子および内蔵スピーカーが正しく設定されていますか？ 「オーディオ」メニューの「スピーカー」、「AUDIO」の設定を確認してください。	📖48
映像は出るが音声が出ない (HDMI 選択時)	リニア PCM フォーマットの HDMI 音声信号が本機に入力されていますか？ 本機はリニア PCM フォーマットにのみ対応しています。ご使用の HDMI 出力機器の設定をご確認ください。	📖19
	HDMI 音声信号が選択されていますか？ 「オーディオ」メニューの「AUDIO」の設定を確認してください。	📖48
	本機が対応していない HDMI 音声信号が入力されていませんか？ アナログの音声信号をご使用ください。	📖18, 48

故障と間違えやすい現象について（つづき）

現象	確認内容	参考頁
音声は出るが映像が出ない	レンズカバーは外れていますか？ レンズカバーを外してください。	-
	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	18
	画面の明るさが極端に暗く調節されていませんか？ 「簡単メニュー」か、「映像」メニューの「明るさ」を調節して明るくしてください。	37, 38
	接続しているパソコンがプラグ&プレイ・モニターを検知できますか？ 他のプラグ・アンド・プレイ・モニターを使用して、パソコンがプラグ・アンド・プレイ・モニターを検知することができるか確認してください。	19
	ブランク画面になっていませんか？ BLANK ボタンを押して確認してください。	33
	COMPONENT 端子の機能が正しく設定されていますか？ 「COMPONENT」の設定を確認してください。	44
映像が出ない または 映像が乱れる (HDMI 選択時)	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続してください。	18
	本機が対応している HDMI 出力機器を接続していますか？ 本機は HDMI および DVI 出力機器との接続ができますが、一部の機器では正常に動作しない場合があります。	19
	本機、および HDMI 出力機器がお互いを認識していない可能性があります。一度、本機及び HDMI 出力機器の電源を切り、再度電源を入れてみてください。	-
	本機が対応していない HDMI 信号が入力されていませんか？ ご使用の HDMI 出力機器の設定をご確認ください。	19
映像が動かない (静止している)	FREEZE ボタンで映像を静止させていませんか？ FREEZE ボタンを押して確認してください。	33
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいが正しく調節されていますか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの「色の濃さ」、「色あい」を調節してください。	37, 38
	色温度やガンマは正しく設定されていますか？ 「簡単メニュー」の「映像モード」の設定を変更するか、「映像」メニューの「ガンマ」、「色温度」を調節してください。	36 38
	色空間、信号方式は正しく選択されていますか？ 「入力」メニューの「色空間」、「ビデオフォーマット」の設定を変更してください。	43, 44
	画面の明るさやコントラストは正しく調節されていますか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの「明るさ」、「コントラスト」を調節してください。	37, 38

長くお使いいただくために

故障と間違えやすい現象について（つづき）

現象	確認内容	参考頁
映像が暗い	画面の明るさやコントラストが暗く設定されていませんか？ 「簡単メニュー」か「映像」メニューの、「明るさ」、「コントラスト」を調節して明るくしてください。	📖37, 38
	静音モードが設定されていませんか？ 「簡単メニュー」か、「設置メニュー」の「静音」を「標準モード」にしてください。	📖37, 46
	電源を入れたとき「ランプを交換してください」などのメッセージが出ていませんか？ ランプの寿命が近づいています。ランプを交換してください。	📖65, 66
映像がぼやける、もやがかかってみえる、映像周辺が明るい	フォーカスは調節されていますか？クロック位相は調節されていますか？ フォーカス、および「表示」メニューの「クロック位相」を調節してください。	📖27 📖42
	レンズが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズをお手入れしてください。	📖69
RS-232C コマンドを送受信できない（スタンバイ時）	消費電力モードが「省電力」モードに設定されていませんか？ 「スタンバイモード」を「通常」に設定してください。	📖47

お知らせ

- 画面中に輝点や黒点がみられることがありますが、これは液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- 静止画、動きの少ない映像や液晶パネルの仕様と異なる縦横比（16：9 など）の映像を長時間または繰り返し投映すると、液晶パネルが焼きついて残像が残ることがあります。この場合は白画面（白い無地の映像）を1時間以上投映し続けるか、または電源を切って数時間放置してください。白画面表示には、ブランク機能（📖33, 49）をご利用ください。

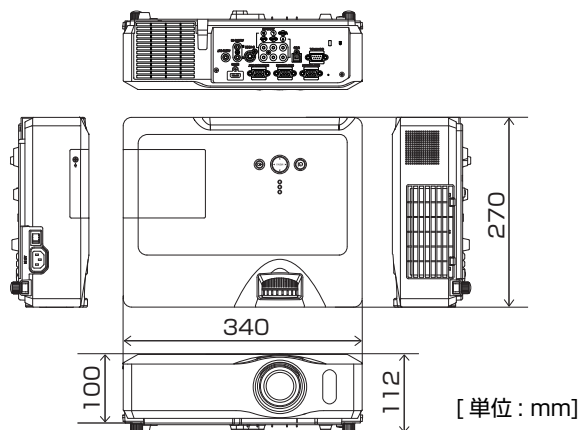
仕様

一般仕様

項目	仕様	
品名	液晶プロジェクター	
液晶パネル	パネルサイズ	1.5cm (0.59 型)
	駆動式	TFT アクティブマトリックス
	画素数	1,024,000 画素 (水平 1280 × 垂直 800)
レンズ	ズームレンズ F = 1.6 ~ 1.8 f = 18.9 ~ 22.6 mm	
ランプ	230W UHB	
スピーカー	10W × 1	
電源/消費電力	AC100V / 3.5A / 320 W	
使用温度範囲	5 ~ 35° C	
外形寸法/質量	340(幅) × 100(高さ) × 270(奥行き)mm 突起部含まず (下図参照) / 約 3.5kg	
入出力端子	パソコン信号入力 COMPUTER IN1 D サブ 15 ピン ミニ × 1 COMPUTER IN2 D サブ 15 ピン ミニ × 1 HDMI..... HDMI connector × 1 パソコン信号出力 MONITOR OUT D サブ 15 ピン ミニ × 1 ビデオ信号入力 Y, Cb/Pb, Cr/Pr (Component video) RCA × 3 S-VIDEO ミニ DIN 4 ピン × 1 VIDEO RCA × 1 音声入出力 AUDIO IN1 φ 3.5 ステレオミニ × 1 AUDIO IN2 φ 3.5 ステレオミニ × 1 AUDIO IN3 RCA × 2 AUDIO OUT φ 3.5 ステレオミニ × 1 その他 USB USB (B) × 1 CONTROL D サブ 9 ピン × 1	
オプション品	交換用ランプ : CP-WX410J 001(DT00911) 交換用エアフィルター : CP-WX410J 002(MU05611) ※その他については販売店にご相談ください。	

長くお使いいただくために

外形寸法



保証とアフターサービスについて(必ずお読みください。)

修理を依頼されるときは (出張修理)

(☎88)～(☎94)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

補修用性能部品保有期間

補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	液晶プロジェクター
本体型名	CP-WX410 (CP-WX410J)
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
梱包材の有無	輸送いただく場合はお買い上げ時の梱包材をお使いください。梱包材が損傷していたり廃棄または紛失した場合はお知らせください。
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼される時に便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ()	年 月 日

長年ご使用のプロジェクターの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像が消えない。
- 内部に水や異物が入った。
- ランプが破裂した。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈り物で頂いたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日/9:00～19:00

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は

TEL 0120-3121-19

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30/携帯電話、PHSからも
ご利用できます。(日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など
弊社の休日は休ませていただきます。)

長くお使いいただくために

商標について：

- ・ Windows は Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
- ・ VESA および DDC は Video Electronics Standard Association の登録商標です。
- ・ Apple および Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- ・ その他の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。



QR77181

Printed in Japan